

6. 社会との連携

6.1 学協会活動

表 6.1 は、防災研究所に在籍した教員の学協会役職の一覧である。国内の学協会活動としては、防災研究所の使命である「自然災害とその軽減」に直接関わる日本自然災害学会を筆頭に、防災研究所教員の研究分野とその人数構成を反映して、(公社) 土木学会、(公社) 日本地震学会での役職員が圧倒的に多い。そのほかにも、(公社) 日本気象学会、(一社) 日本建築学会、(公社) 日本地震工学会、(公社) 地盤工学会、(公社) 日本地すべり学会、(一社) 日本風工学会、地球電磁気・地球惑星圏学会などでの役職員が多い。防災研究所が推進する総合的・学際的研究を背景に、社会科学の学会における役職員も珍しく

ないほか、(公社) 日本地震学会と(公社) 日本地震工学会など理学と工学の両分野にまたがって役職を務めている者も多い。また、海外の学会の役職を務めるなど、その活動の範囲は日本国内に留まらない。

上記学協会の各種委員会活動において防災研究所教員は、委員長、主査、幹事、委員などの立場から積極的に関与している。さらに、(特非) 日本火山学会と日本自然災害学会での会長職を初めとして、学協会の副会長、理事、評議員などの要職にも就いて各学協会の運営に携わっている。また、学術雑誌の編集への関与も多数見受けられる。

表 6.1 学協会役職

氏名	委員会名	役職名	期間 (年度)
浅野 公之	地球電磁気・地球惑星圏学会	EARTH, PLANETS AND SPACE 誌編集委員	平成 28 年～令和 2 年
	(一社) 日本建築学会	地盤震動小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 日本地震工学会	第 17 回世界地震工学会議 広報委員会委員	平成 29 年～令和 2 年
	(公社) 日本地震学会	強震動委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
	(一社) 日本建築学会	地盤震動小委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
	(公社) 日本地震工学会	会誌編集委員会 委員	平成 31 年～令和 3 年
飯尾 能久	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	学生優秀発表賞選考委員会委員	令和元年
五十嵐 晃	(公社) 土木学会	調査研究部門/応用力学委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/地震工学論文集編集小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会関西支部	商議員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/構造工学委員会/構造工学論文集編集小委員会委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/橋梁等の対津波・対洪水設計に関する研究小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 日本地震工学会	理事	平成 30 年～令和 2 年

五十嵐 晃	(公社) 土木学会	土木学会 論文賞選考委員会 委員	平成30年～令和2年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/応用力学委員会/応用力学論文集編集小委員会第5編集部会編集委員	平成30年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会 委員兼幹事	平成31年～令和2年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/運営幹事会 委員兼幹事	平成31年～令和2年
井口 敬雄	(社) 日本気象学会関西支部	幹事	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	第39期委員	平成28年～平成30年
	日本気象学会関西支部長	日本気象学会関西支部第33期役員	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会	電子情報委員会委員	平成30年～令和2年
井口 正人	(特非) 日本火山学会	理事	平成28年～平成30年
	(特非) 日本火山学会	会長	平成28年～平成30年
	(特非) 日本火山学会	国際委員会委員	平成29年～平成30年
	(特非) 日本火山学会	将来計画委員会委員	平成29年～平成30年
	(特非) 日本火山学会	国際委員会委員・将来計画委員会委員	平成30年～令和2年
	(特非) 日本火山学会	特定非営利活動法人日本火山学会理事	平成30年～令和2年
池田 芳樹	(一社) 日本建築学会	建物健全性モニタリング小委員会委員	平成29年～平成30年
	(一社) 日本建築学会	建物健全性モニタリング小委員会委員	平成31年～令和2年
石川 裕彦	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成30年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成31年～令和元年
伊藤 喜宏	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018年度通常代議員	平成30年～令和元年
岩田 知孝	(公社) 日本地震工学会	第15回日本地震工学シンポジウム運営委員会委員	平成29年～平成30年
	(公社) 日本地震学会	強震動委員会委員	平成30年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018年度通常代議員	平成30年～令和元年
	(公社) 日本地震工学会	第6回 ESG 国際シンポジウム運営委員会	平成30年～令和2年
	(公社) 日本地震学会	強震動委員会委員	平成31年～令和元年
	(公社) 日本地震工学会	第17回世界地震工学会議 学術プログラム委員会 投稿論文査読員	令和元年
上田 恭平	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/性能設計に対応した繰返しせん断試験検討小委員会委員	平成29年～平成30年
	(公社) 地盤工学会関西支部	60周年記念事業実行委員会委員	平成29年～平成30年
	(公社) 地盤工学会関西支部	幹事	平成30年～令和3年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/地震工学論文集編集小委員会委員	平成31年～令和2年

上田 恭平	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/耐震性能評価のための地盤調査・土質試験の運用方法検討小委員会	令和元年～令和2年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/土木学会論文集編集委員会 C 分冊編集小委員会	令和元年～令和3年
	(公社) 地盤工学会	Soils and Foundations 編集委員会 委員	令和元年～令和2年
渦岡 良介	(公社) 土木学会	調査研究部門/地盤工学委員会/堤防研究小委員会委員	平成29年～令和元年
	(公社) 地盤工学会	Soils and Foundations 編集委員会副委員長	平成29年～平成30年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/性能設計に対応した繰返しせん断試験検討小委員会委員長	平成29年～平成30年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 応用力学委員会 応用力学論文集編集小委員会	平成30年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/土木学会論文集編集委員会 /A2 分冊編集小委員会委員	平成30年～令和2年
	(公社) 土木学会	土木学会論文集編集委員会/A2分冊編集小委員会 委員	平成30年～令和2年
	(公社) 地盤工学会	代議員	平成30年～令和元年
	(公社) 地盤工学会	Soils and Doundations 将来構想特別委員会 委員	平成30年～令和元年
	(公社) 地盤工学会	「災害連絡会議」地方連絡委員 (京都府)	平成30年～令和2年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/耐震性能評価のための地盤調査・土質試験の運用方法検討小委員会委員	令和元年～令和2年
	(公社) 地盤工学会	「地盤工学会誌」編集委員会 理事・委員長	令和元年～令和2年
榎本 剛	(公社) 日本気象学会	第39期理事	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	企画調整委員会委員	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	気象研究コンソーシアム委員会委員	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	天気編集委員会副委員長	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	電子情報委員会委員長	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	第40期理事	平成30年～令和2年
王 功輝	(公社) 日本地すべり学会 関西支部	関西支部 運営委員	平成30年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成30年
	(公社) 日本地すべり学会関西支部	(公社) 日本地すべり学会関西支部 運営委員	平成31年～令和2年
	日本自然災害学会	学術委員会委員	平成31年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成31年～令和元年

王 功輝	(公社) 日本地すべり学会	代議員	平成 31 年～令和 2 年
大西 正光	(公社) 土木学会	調査研究部門/土木学会論文集編集委員会/F4 分冊編集小委員会 幹事長	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 土木計画学研究委員会 学 術小委員会委員	平成 28 年～令和元年
	日本自然災害学会	学術講演会部会 部会員	平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	(公社) 土木学会	建設マネジメント委員会委員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 土木学会	建設マネジメント委員会委員 i-Construction 小委員会	平成 30 年～令和 2 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
大見 士朗	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代 議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	地震編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
片尾 浩	(公社) 日本地震学会	理事	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代 議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	大会・企画委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	地震編集委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	大会・企画委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	学生優秀発表賞選考委員会委員	令和元年
加納 靖之	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代 議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	地震編集委員会委員	平成 30 年
釜井 俊孝	(公社) 日本地すべり学会 関西 支部	関西支部 運営委員	平成 30 年
	(公社) 日本地すべり学会関西支 部	(公社) 日本地すべり学会関西支部 運営委 員	平成 31 年～令和 2 年
川池 健司	日本自然災害学会	評議員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 地下空間研究委員会 防災 小委員会 委員	平成 29 年～令和 2 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 河川部会委 員	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	企画委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	企画委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	防災学術連携体特別委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	選挙管理委員会委員	令和元年
川瀬 博	(公社) 日本地震学会	IASPEI 委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震工学会	第 6 回 ESG 国際シンポジウム運営委員会	平成 30 年～令和 2 年

川瀬 博	(公社) 日本地震学会	IASPEI 委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(公社) 日本地震工学会	第 17 回世界地震工学会議 学術プログラム委員会 投稿論文査読員	令和元年
倉田 真宏	(一社) 日本建築学会近畿支部	常議員	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	鋼構造関連規準・指針の英文化小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	鋼構造座屈小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	鋼構造関連規準・指針の英文化小委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
	(一社) 日本建築学会	鋼構造座屈小委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
CRUZ NA- RANJO, Ana Maria	(特非) 国際総合防災学会	理事	平成 29 年～令和元年
	(特非) 国際総合防災学会	理事	令和元年～令和 2 年
後藤 浩之	(社) 地盤工学会	関西支部幹事	平成 28 年～平成 31 年
	(公社) 地盤工学会関西支部	関西の地盤情報に基づく防災ハザードマップ開発研究委員会委員	平成 28 年～平成 31 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 地震工学委員会 断層帯近傍における地震動メカニズム検討小委員会幹事長	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 地震工学委員会 2016 年熊本地震による被害調査・分析小委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 地盤工学会関西支部	60 周年記念事業実行委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 地震工学委員会 地震被害調査小委員会	平成 31 年～令和 2 年
佐山 敬洋	(一社) 水文・水資源学会	国際誌編集委員会 副編集委員長	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 地球環境委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門水工学委員会グローバル気候変動適応研究推進小委員会幹事	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会/水工学論文集編集小委員会 委員	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	学術委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	国際委員会委員	平成 30 年
	(一社) 水文・水資源学会	国際誌編集委員会 副編集委員長	平成 30 年～令和 2 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	学術委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	国際委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会委員	令和元年～令和 3 年
	日本自然災害学会	選挙管理委員会委員	令和元年

澤田 純男	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/運営幹事会 委員長	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会委員長	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/耐震基準小委 員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
澁谷 拓郎	日本自然災害学会	評議員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代 議員	平成 30 年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	通常代議員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	地方連絡員	令和元年
角 哲也	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 委員	平成 29 年～令和元年
	(一社) ダム工学会	企画運営委員会副委員長	平成 29 年～令和元年
	(一社) ダム工学会	第Ⅱ類 水理構造物部門 査読委員	平成 29 年～令和元年
	(一社) ダム工学会	理事	平成 29 年～令和元年
関口 春子	日本自然災害学会	評議員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代 議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	学生優秀発表賞選考委員会委員	令和元年
	日本自然災害学会	選挙管理委員会委員長	令和元年
寶 馨	(一社) 水文・水資源学会	理事 (副会長)	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 水文・水資源学会	国際誌編集委員会 名誉編集委員	平成 28 年～平成 30 年
	日本自然災害学会	会長	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	理事及び評議員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	企画部門論説委員会 委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 委員会顧問	平成 29 年～令和元年
	(特非) 国際総合防災学会	理事	平成 29 年～令和元年
竹之内 健介	日本自然災害学会	日本自然災害学会 学術講演会部会 部会 員	平成 30 年
	日本自然災害学会	日本自然災害学会 学術講演会部会 部会 員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	日本自然災害学会 学術講演会部会 部会 員	令和元年

竹之内 健介	日本災害情報学会	企画委員会委員	令和元年～令和2年
	日本災害情報学会	廣井賞等表彰審査委員会委員	令和元年～令和2年
竹林 洋史	(公社) 土木学会関西支部	幹事 副査	平成29年～平成30年
	(公社) 土木学会関西支部	地域貢献事業運営委員会委員	平成29年～平成30年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 幹事長	平成29年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 水害対策小委員会幹事長	平成29年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地盤工学委員会/火山工学研究小委員会委員	平成29年～平成30年
	(公社) 土木学会	社会支援部門 減災・防災委員会 緊急対応マネジメント小委員会委員	平成29年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会/水工学論文集編集小委員会 幹事長	平成29年～令和元年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成30年
	日本自然災害学会	学術委員会委員	平成30年
	(公社) 土木学会関西支部	幹事 主査	平成30年～令和元年
	(公社) 土木学会関西支部	土木学会関西支部地域貢献事業運営委員会	平成30年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 地盤工学委員会 火山工学研究小委員会	平成30年～令和2年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成31年～令和元年
	(公社) 土木学会関西支部	幹事 補佐	令和元年～令和2年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会/環境水理部会委員	令和元年～令和3年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 委員兼幹事	令和元年～令和3年
竹見 哲也	(一社) 日本風工学会	編集・広報委員会委員	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	第39期理事	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	SOLA 編集委員会委員長	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	企画調整委員会委員	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	気象災害委員会副委員長	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	気象集誌編集委員会副委員長	平成28年～平成30年
	(公社) 日本気象学会	講演企画委員会副委員長	平成28年～平成30年
	(一社) 日本風工学会	代表委員会委員	平成28年～平成30年
	(一社) 日本風工学会	編集・広報委員会委員	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会	第40期理事	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会	SOLA 編集委員会委員	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会	企画調整委員会委員	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会	気象災害委員会委員	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会		

竹見 哲也	(公社) 日本気象学会	気象集誌編集委員会委員	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会	講演企画委員会委員	平成30年～令和2年
	(公社) 日本気象学会	奨励賞候補者推薦委員会委員	平成30年～令和2年
	(一社) 日本風工学会	代表委員会	平成30年～令和2年
多々納 裕一	日本自然災害学会	理事及び評議員	平成29年～令和元年
	(特非) 国際総合防災学会	理事	平成29年～令和元年
	日本自然災害学会	企画委員会委員	平成30年
	日本自然災害学会	企画委員会委員	平成31年～令和元年
	(特非) 国際総合防災学会	理事	令和元年～令和2年
田中 賢治	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 委員兼幹事	令和元年～令和3年
田中 茂信	日本自然災害学会	庶務担当常務理事	平成29年～令和元年
	日本自然災害学会	理事及び評議員	平成29年～令和元年
	日本自然災害学会	学術講演会部会 部会長	平成30年
	日本自然災害学会	学術講演会部会 部会長	平成31年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 委員兼幹事	令和元年～令和3年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 水害対策小委員会 委員長	令和元年～令和3年
千木良 雅弘	(公社) 日本地すべり学会 関西支部	関西支部 運営委員	平成30年
	(公社) 日本地すべり学会関西支部	(公社) 日本地すべり学会関西支部 運営委員	平成31年～令和元年
	(一社) 資源・素材学会	資源・素材学会残壁委員会フォローアップ委員会 委員	令和元年
寺嶋 智巳	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成30年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成31年～令和元年
土井 一生	(公社) 日本地すべり学会	代議員	平成29年～平成30年
	(公社) 日本地すべり学会 関西支部	関西支部 運営委員	平成30年
	(公社) 日本地震学会	広報委員会委員	平成30年
	日本自然災害学会	学術委員会委員	平成30年
	日本自然災害学会	学術講演会部会 部会員	平成30年
	(公社) 日本地震学会	広報委員会委員	平成31年～令和元年
	(公社) 日本地すべり学会関西支部	(公社) 日本地すべり学会関西支部 運営委員	平成31年～令和2年
	日本自然災害学会	学術委員会委員	平成31年～令和元年
	日本自然災害学会	日本自然災害学会 学術講演会部会 部会員	平成31年～令和元年

土井 一生	(公社) 日本地すべり学会	代議員	平成 31 年～令和 2 年
中川 一	(公社) 土木学会	理事	平成 28 年～平成 30 年
	日本自然災害学会	理事及び評議員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 委員会顧問	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
中北 英一	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 水害対策小委員会委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門水工学委員会グローバル気候変動適応研究推進小委員会幹事	平成 29 年～令和元年
中道 治久	地球電磁気・地球惑星圏学会	EARTH, PLANETS AND SPACE 誌編集委員	平成 28 年～令和 2 年
西上 欽也	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
西嶋 一欽	(一社) 日本風工学会	第 21 期風災害調査連絡委員会 委員	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 日本風工学会	代表委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	信頼性工学応用小委員会 委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	荷重運営委員会 構造設計法検討 WG 委員	平成 30 年～令和元年
	(一社) 日本建築学会	耐風設計資料小委員会 実大ストームシミュレータ目標性能検討 WG 委員	平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	耐風設計資料小委員会 風疲労 WG 委員	平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	津波荷重小委員会 委員	平成 30 年～令和元年
	(一社) 日本風工学会	実大ストームシミュレータ研究会委員	平成 30 年
	(一社) 日本風工学会	風災害研究会委員	平成 30 年
	(一社) 日本風工学会	編集・広報委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	耐風設計資料小委員会 設計風速評価 WG 委員	平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	近畿支部 常議員	平成 30 年～令和 2 年
	日本風工学会	事務局長	平成 30 年～令和元年
	日本風工学会	耐風構造教材作成研究会委員	平成 30 年～令和元年
	(一社) 日本風工学会	代表委員会	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 日本建築学会	信頼性工学応用小委員会 委員	平成 31 年～令和 2 年
	(一社) 日本建築学会	耐風設計資料小委員会 実大ストームシミュレータ目標性能検討 WG 委員	平成 31 年～令和元年

西嶋 一欽	(一社) 日本建築学会	耐風設計資料小委員会 設計風速評価 WG 委員	平成 31 年～令和元年
	(一社) 日本建築学会	耐風設計資料小委員会 風疲労 WG 委員	平成 31 年～令和元年
	(一社) 日本風工学会	実大ストームシミュレータの設計と要素技術に関する研究会 委員	平成 31 年～令和元年
	(一社) 日本風工学会	第 21 期風災害連絡委員会 委員	平成 31 年～令和元年
	(一社) 日本風工学会	風災害研究会 委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会 委員	平成 31 年～令和元年
西野 智研	(一社) 日本建築学会	津波火災小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	防火本委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	鋼構造耐火設計小委員会	平成 31 年～令和 2 年
西村 卓也	地球電磁気・地球惑星圏学会	EARTH, PLANETS AND SPACE 誌編集委員	平成 28 年～令和 2 年
	日本測地学会	評議員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
野田 博之	(公社) 日本地震学会	大会・企画委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	大会・企画委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	学生優秀発表賞選考委員会委員長	令和元年
野原 大督	(公社) 土木学会関西支部	「大規模土木プロジェクト実地研修」特定事業幹事	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会関西支部	支部創立 90 周年記念事業実行委員会	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会関西支部	「大規模土木プロジェクト実地研修」特定事業幹事	平成 30 年～令和元年
	(公社) 土木学会	技術推進機構 土木技術者資格委員会 2 級土木技術者資格小委員会 分野別小委員会	平成 30 年～令和 2 年
	(公社) 土木学会関西支部	「大規模土木プロジェクト実地研修」特定事業幹事	令和元年～令和 2 年
橋本 学	日本自然災害学会	学会賞審査委員会委員	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	評議員	平成 29 年～令和元年
	日本測地学会	坪井賞選考委員長	平成 29 年～令和元年
畑山 満則	(一社) 地理情報システム学会	企画委員	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 地理情報システム学会	編集委員	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会関西支部	支部創立 90 周年記念事業実行委員会	平成 29 年～平成 30 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	(一社) 地理情報システム学会	企画委員, 学会賞委員	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 情報処理学会	情報システムと社会環境研究運営委員会	平成 31 年～令和 2 年

畑山 満則	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
馬場 康之	(公社) 土木学会	調査研究部門/土木学会論文集編集委員会/F2 分冊編集小委員会 委員長	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/土木学会論文集編集委員会/編集調整会議 委員	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地下空間研究委員会 委員	平成 28 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地下空間研究委員会/地下空間シンポジウム表彰委員会委員長	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地下空間研究委員会/防災小委員会委員	平成 29 年～令和 2 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地下空間研究委員会 委員	令和元年～令和 3 年
深畑 幸俊	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	学生優秀発表賞選考委員会委員	令和元年
藤田 正治	(公社) 砂防学会	第 3 期理事	平成 28 年～平成 30 年
堀 智晴	(公社) 土木学会関西支部	幹事長	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会関西支部	支部創立 90 周年記念事業実行委員会	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会関西支部	地域貢献事業運営委員会委員長	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 水工学委員会 水害対策小委員会委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	理事	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	技術功労賞選考委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	減災・防災委員会 副委員長	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会/水工学論文集編集小委員会 委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会関西支部	幹事長	平成 30 年～令和元年
	(公社) 土木学会関西支部	地域貢献事業運営委員会委員長	平成 30 年～令和元年
	(公社) 土木学会	環境賞選考委員会委員長	平成 30 年～令和元年
	(公社) 土木学会	司法支援特別委員会 委員長	平成 30 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会 委員	令和元年～令和 3 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会/水害対策小委員会 委員	令和元年～令和 3 年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/水工学委員会/水工学論文集編集小委員会 委員	令和元年～令和 3 年
堀口 光章	(社) 日本気象学会	日本気象学会関西支部第 33 期幹事	平成 30 年～令和 2 年
牧 紀男	(一社) 地域安全学会	「リスクコミュニケーションのモデル形成事業」特別委員会委員	平成 28 年～平成 30 年

牧 紀男	(一社) 地域安全学会	理事	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	事前復興・災害対策小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	建物のレジリエンスと BCP レベル指標検討 特別調査委員会委員	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	事前復興・災害対策小委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(一社) 日本建築学会	理事 (非常勤)	令和元年～令和 3 年
松浦 純生	(公社) 日本地すべり学会	理事	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 日本地すべり学会 関西 支部	関西支部 運営委員	平成 30 年
	(公社) 日本地すべり学会	理事	平成 30 年～令和 2 年
	(公社) 日本地すべり学会関西支 部	(公社) 日本地すべり学会関西支部 運営委 員	平成 31 年～令和 2 年
松四 雄騎	(公社) 地盤工学会	未曾有の豪雨により複合化した土砂・水災害 に遭遇する時代に突入した地盤技術の今後 と社会的な方策に関する研究委員会招請委 員	令和元年～令和 3 年
松島 信一	(公社) 日本地震学会	理事	平成 28 年～平成 30 年
	日本自然災害学会	会計担当常務理事	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	理事及び評議員	平成 29 年～令和元年
	(一社) 日本建築学会	災害本委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	地震荷重外力小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	地盤震動小委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	強震動委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度役員代 議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	広報委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	災害調査委員会委員長	平成 30 年
	日本自然災害学会	緊急災害調査部会 部会員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	(社) 日本地震学会理事	平成 30 年～令和 2 年
	(公社) 日本地震工学会	第 6 回 ESG 国際シンポジウム運営委員会	平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	地震荷重外力小委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
	(一社) 日本建築学会	地盤震動小委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
	(公社) 日本地震学会	強震動委員会委員	平成 31 年～令和元年

松島 信一	(公社) 日本地震学会	広報委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	災害調査委員会委員長	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	災害調査部会 部会員	平成 31 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	学生優秀発表賞選考委員会委員	令和元年
	(公社) 日本地震工学会	第 17 回世界地震工学会議 学術プログラム委員会 投稿論文査読員	令和元年
丸山 敬	(一社) 日本風工学会	第 21 期風災害調査連絡委員会 副委員長	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 日本風工学会	運営・学術委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 日本風工学会	表彰委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 日本風工学会	風災害調査連絡委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(一社) 日本建築学会	災害本委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	(一社) 日本風工学会	実大ストームシミュレータの設計と要素技術に関する研究会委員	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 日本風工学会	表彰委員会委員	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 日本風工学会	理事	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 日本風工学会	太陽光発電システム風荷重・耐力評価実証研究会委員	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 日本風工学会	風災害研究会委員	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 日本風工学会	風災害調査連絡委員会委員	平成 30 年～令和 2 年
	(一社) 日本建築学会	災害本委員会委員	平成 31 年～令和 2 年
宮澤 理稔	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
向川 均	(公社) 日本気象学会	SOLA 編集委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 日本気象学会	関西支部第 32 期常任理事	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 日本気象学会	地球環境問題委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 日本気象学会	気象研究コンソーシアム委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
Mori,James Jiro	アメリカ地震学会	執行部	平成 28 年～平成 31 年
	(公社) 日本地震学会	IASPEI 委員会委員	平成 30 年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	IASPEI 委員会委員	平成 31 年～令和元年
森 信人	(公社) 土木学会	調査研究部門/海岸工学委員会委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門水工学委員会グローバル気候変動適応研究推進小委員会委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	企画部門 レジリエンス確保に関する技術検討委員会委員兼幹事	平成 29 年～平成 30 年
	アメリカ土木学会 (COPRI)	COPRI Scientific Committee	平成 29 年～令和 2 年

森 信人	(公社) 土木学会	調査研究部門/海岸工学委員会/沿岸域の気候変動影響評価・適応検討に関する小委員会 副委員長	平成 29 年～令和元年
	(公社) 土木学会	総務部門 論文賞選考委員会 委員	令和元年～令和 3 年
山口 弘誠	(一社) 水文・水資源学会	編集出版委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	(公社) 土木学会	土木技術者資格委員会委員	平成 28 年～平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
山崎 新太郎	(公社) 日本地すべり学会 関西支部	運営委員	平成 30 年
	(公社) 日本地すべり学会関西支部	(公社) 日本地すべり学会関西支部 運営委員	平成 31 年～令和 2 年
山田 真澄	(公社) 日本地震工学会	会誌編集委員会委員	平成 29 年～令和元年
	(公社) 日本地震学会	公益社団法人日本地震学会 2018 年度通常代議員	平成 30 年～令和元年
矢守 克也	日本災害復興学会	理事	平成 27 年～平成 30 年
	日本自然災害学会	学会賞審査委員会委員	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	理事及び評議員	平成 29 年～令和元年
	(特非) 国際総合防災学会	理事	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	日本質の心理学会	査読委員	平成 30 年～令和 2 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	(特非) 国際総合防災学会	理事	令和元年～令和 2 年
横松 宗太	日本自然災害学会	評議員	平成 29 年～令和元年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	企画委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 30 年
	日本自然災害学会	英文誌編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	企画委員会委員	平成 31 年～令和元年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成 31 年～令和元年
吉田 聡	(社) 日本気象学会	電子情報委員会委員	平成 30 年～令和 2 年
吉村 令慧	地球電磁気・地球惑星圏学会	運営委員会委員	平成 29 年～平成 30 年
	地球電磁気・地球惑星圏学会	運営委員会欧文誌関係会議委員	平成 29 年～平成 30 年
	地球電磁気・地球惑星圏学会	運営委員会委員	平成 31 年～令和 2 年

吉村 令慧	地球電磁気・地球惑星圏学会	運営委員会欧文誌関係会議委員	平成31年～令和2年
米山 望	日本自然災害学会	評議員	平成29年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/原子力土木委員会 委員	平成29年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/地震工学委員会/橋梁等の対津波・対洪水設計に関する研究小委員会委員	平成29年～平成30年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成30年
	(公社) 土木学会	調査研究部門 原子力土木委員会 津波評価小委員会 委員	平成30年～令和2年
	日本自然災害学会	自然災害科学編集委員会委員	平成31年～令和元年
	(公社) 土木学会	調査研究部門/原子力土木委員会 委員	令和元年～令和3年

6.2 学術振興活動・国や地方公共団体等への協力

表6.2は、防災研究所に在籍した教員の学術振興活動および国や地方公共団体等への協力をまとめたものである。学術振興活動としてまず目立つのは、多くの大学・研究機関等で非常勤講師や客員研究員を務めていることである。日本学術会議の委員を務めている者も少なくない。国レベルでは、防災研究所の専門性を反映し、国土交通省および文部科学省に関連するものが多数を占める。前者は主に治水や地滑りに、後者は主に地震や火山の減災に関係している。地方公共団体としては、京都府など関西圏を中心に多くの府県・市町村において様々な形で協力していることが見て取れる。それ以外では、電力、高

速道路、鉄道会社などのインフラ関係の他、環境保全、ジオパーク、損害保険などといった分野で幅広く知見を生かしている。

災害学理に関する学術を振興すると共に、国・自治体・民間と協力して減災を推進していくことは、研究成果の社会還元という側面からも非常に重要である。防災研究所における基礎的および実証科学的研究によって得られた知見とこうした社会還元活動とを有機的に連携させ、様々な面で国・自治体・民間の防災力向上に資することが、防災研究所にとって引き続き重要な課題となる。

表 6.2 学術振興活動・国や地方公共団体等への協力

氏名	委員会名	役割	嘱託期間
浅野 公之	京都大学生生活協同組合	理事	平成29年6月1日～平成30年5月31日
	京都大学生生活協同組合	理事	平成30年6月1日～令和元年5月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	関西地震観測研究協議会	幹事及び地震記録分科会副主査	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学生生活協同組合	理事	令和元年6月1日～令和2年5月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
飯尾 能久	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員	平成28年4月9日～平成30年4月8日
	(国大) 九州大学大学院理学研究院	客員教授	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 初等中等教育局	教科用図書検定調査審議会専門委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員地震活動の予測的な評価手法検討小委員会	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員高感度地震観測データの処理方法の改善に関する小委員会	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(国大) 九州大学大学院理学府	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日

飯尾 能久	(文科) 初等中等教育局	教科用図書検定調査審議会専門委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国大) 九州大学	客員教授	平成31年4月1日～令和2年3月31日
五十嵐 晃	大阪府	大阪モノレール技術審議会委員	平成28年8月1日～平成30年7月31日
	(独) 日本学術振興会	制震(振) 構造技術第157委員会 運営委員及び委員会委員	平成29年4月3日～平成30年9月30日
	(一財) 阪神高速道路技術センター	積層ゴム支承の耐久性評価に関する 検討会主査	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	橋梁ドクター	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(公財) 鉄道総合技術研究所	リサーチアドバイザー	平成30年5月11日～平成31年3月31日
	大阪府	大阪モノレール技術審議会委員	平成30年8月1日～平成31年3月31日
	(独) 日本学術振興会	独立行政法人日本学術振興会制震 (振) 構造技術第157委員会委員	平成30年10月1日～令和3年9月30日
	(国交) 近畿地方整備局	橋梁ドクター	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(公財) 鉄道総合技術研究所	リサーチアドバイザー	平成31年4月16日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
井口 正人	鹿児島県危機管理局	桜島火山防災協議会構成員 薩摩硫黄島火山防災協議会構成員 口永良部島火山防災協議会構成員 諏訪之瀬島火山防災協議会構成員	平成28年8月10日～平成30年8月9日
	鹿児島県十島村	十島村防災会議委員	平成29年3月23日～平成31年3月23日
	(文科) 研究開発局	科学技術・学術審議会専門委員	平成29年3月23日～平成31年2月14日
	(国交) 九州地方整備局	緊急災害対策派遣ドクター	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	気象庁	口永良部島総合観測班長	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	気象庁	御嶽山総合観測班幹事	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	気象庁	火山観測体制等に関する検討会委員	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	気象庁	火山活動評価検討会委員	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	気象庁	火山噴火予知連絡会委員	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	鹿児島県	離島三火山火山噴火緊急減災対策 砂防計画検討委員会委員長	平成29年10月31日～平成31年3月31日

井口 正人	鹿児島市	鹿児島市防災専門アドバイザー 委員	平成30年1月1日～令和元年12月31日
	東京大学地震研究所	地震・火山噴火予知研究協議会 委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	(国研) 防災科学技術研 究所	客員研究員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	第十管区海上保安本部	火山活動監視観測への協力者	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	日本学術会議	地球惑星科学委員会 IUGG 分科 会 IAVCEI 小委員会委員	平成30年4月3日～令和2年9月30日
	鹿児島市	鹿児島市火山防災トップシティ構 想検討委員会委員	平成30年4月27日～平成31年3月31日
	鹿児島市	鹿児島市国土強靱化地域計画策定 有識者会議委員	平成30年7月4日～平成31年3月31日
	鹿児島県危機管理局	桜島火山防災協議会構成員, 薩摩 硫黄島火山防災協議会構成員, 口 永良部島火山防災協議会構成員, 諏訪之瀬島火山防災協議会構成員	平成30年8月10日～令和2年8月9日
	鹿児島県立錦江湾高等学 校	鹿児島県立錦江湾高等学校スーパ ーサイエンスハイスクール (SSH) 運営指導委員	平成30年9月1日～平成31年3月31日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	(国研) 防災科学技術研 究所	経営諮問会議委員	平成30年12月20日～令和2年3月31日
	第十管区海上保安本部	第十管区海上保安本部が実施する 火山活動監視観測への協力	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和元年9月30日
	(国研) 防災科学技術研 究所	客員研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(文科) 研究開発局	科学技術・学術審議会臨時委員	平成31年4月22日～令和3年2月14日
	気象庁	火山噴火予知連絡会委員	令和元年5月9日～令和3年3月31日
	気象庁	口永良部島総合観測班長	令和元年5月21日～令和3年3月31日
	鹿児島市	鹿児島市火山防災アドバイザー 委員	令和元年6月1日～令和3年5月31日
	九州地方整備局	TEC-DOCTOR	令和元年6月17日～令和3年3月31日
	鹿児島県立錦江湾高等学 校	鹿児島県立錦江湾高等学校スーパ ーサイエンスハイスクール (SSH) 運営指導委員	令和元年9月1日～令和2年3月31日
	気象庁	火山活動評価検討会委員	令和元年9月25日～令和3年3月31日

井口 正人	気象庁	火山観測体制等に関する検討会委員	令和元年9月25日～令和3年3月31日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	鹿児島県	鹿児島県地域強靱化計画策定有識者会議 委員	令和元年11月22日～令和2年3月31日
池田 芳樹	(独) 日本学術振興会	制震(振) 構造技術第157委員会 運営委員及び委員会委員	平成29年5月22日～平成30年9月30日
	(一社) 日本鋼構造協会	鋼構造物のモニタリング研究小委員会 委員長	平成29年8月10日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一社) 日本鋼構造協会	技術・標準委員会委員	平成30年5月14日～令和2年3月31日
	(独) 日本学術振興会	独立行政法人日本学術振興会制震(振) 構造技術第157委員会 委員	平成30年10月1日～令和3年9月30日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 増屋記念基礎研究振興財団	助成金交付審査委員会 委員	平成31年4月4日～令和3年3月31日
	(国研) 防災技術研究所	研究開発課題外部評価委員会委員 (社会基盤の強靱性の向上を目指した研究開発の推進)	令和元年8月7日～令和2年3月31日
石川 裕彦	東京書籍(株)	高校「地理」教科書の編集協力者	平成29年2月14日～令和2年2月13日
	京都市防災会議	京都市防災会議専門委員	平成29年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	龍谷大学	非常勤講師	平成30年9月26日～平成31年1月23日
	龍谷大学教学部	非常勤講師	令和元年9月9日～令和2年3月31日
	東京書籍(株)	高校「地理総合」「地理探究」教科書の編集協力者	令和2年3月6日～令和3年3月31日
伊藤 喜宏	情報・システム研究機構 国立極地研究所	研究プロジェクト共同研究者	平成28年8月9日～令和3年3月31日
	(国研) 防災科学技術研究所	客員研究員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国研) 海洋研究開発機構	所内利用課題審査委員会アドバイザー 委員	令和元年7月31日～令和2年3月31日
	山梨大学	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日

岩田 知孝	島根県	島根県原子力安全顧問	平成28年7月1日～平成30年6月30日
	(一財) 地域地盤環境研究所	評議員	平成28年7月11日～令和2年6月30日
	徳島県	徳島県中央構造線・活断層地震に係る被害想定検討委員会委員	平成28年8月1日～平成30年7月31日
	堺市	堺市南海高野線連続立体交差事業鉄道構造形式検討委員会委員	平成29年1月20日～平成31年1月19日
	新潟県	地震、地質・地盤に関する小委員会委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会強震動評価部会委員	平成29年4月1日～平成30年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会調査観測計画部会委員	平成29年4月1日～平成30年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会強震動予測手法検討分科会委員	平成29年4月1日～平成30年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会地下構造モデル検討分科会委員	平成29年4月1日～平成30年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員	平成29年4月1日～平成30年4月8日
	関西地震観測研究協議会	幹事および地震記録分科会主査	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	(国研) 防災科学技術研究所	強震観測事業推進連絡会議委員	平成29年5月15日～平成31年3月31日
	(国大) 東京大学地震研究所	富士川河口断層帯における重点的な調査観測外部評価委員会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	(国大) 東京大学地震研究所	日本海地震・津波調査プロジェクト運営委員会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員 調査観測計画部会	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員地下構造モデル検討分科会	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員強震動予測手法検討分科会	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員 強震動評価部会	平成30年4月9日～令和2年4月8日

岩田 知孝	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員	平成30年6月1日～令和2年3月31日
	島根県	島根県原子力安全顧問	平成30年6月11日～令和2年6月30日
	(公財) 地震予知総合研究振興会	南海トラフ～南西諸島海溝の地震・津波に関する研究会委員	平成30年7月10日～平成31年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	原子力規制委員会原子力規制庁	技術評価検討会委員	平成30年11月20日～平成31年3月31日
	(国大) 東京大学地震研究所	富士川河口断層帯における重点的な調査観測外部評価委員会委員	平成31年3月7日～令和2年3月31日
	原子力規制委員会原子力規制庁	技術評価検討会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国大) 東京大学地震研究所	日本海地震・津波調査プロジェクト運営委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	新潟県	地震、地質・地盤に関する小委員会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	関西地震観測研究協議会	座長、幹事および地震記録分科会	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(公財) 地震予知総合研究振興会	南海トラフ～南西諸島海溝の地震・津波に関する研究会委員	令和元年6月14日～令和2年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	(国研) 防災科学技術研究所	強震観測事業推進連絡会議委員	令和2年3月23日～令和3年3月31日
上田 恭平	(一社) FLIP コンソーシアム	理事および特別顧問(社員)	平成29年7月1日～平成30年6月30日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一社) FLIP コンソーシアム	理事及び特別顧問	平成30年7月1日～平成30年9月30日
	(一社) FLIP コンソーシアム	理事及び特別顧問	平成30年10月1日～令和元年6月30日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一社) FLIP コンソーシアム事務局	理事及び特別顧問	令和元年7月1日～令和2年9月30日
	(一財) 国土技術研究センター	「河川堤防耐震対策高度化研究会(仮称)」委員	令和2年2月19日～令和2年3月31日
渦岡 良介	徳島県	徳島県中央構造線・活断層地震に係る被害想定検討委員会委員	平成29年4月1日～平成30年7月31日
	(国交) 四国地方整備局	吉野川学識者会議委員	平成29年4月19日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日

渦岡 良介	(一財) 建設工学研究振興会	非常勤研究員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国大) 徳島大学	非常勤講師	平成30年4月9日～平成30年9月30日
	(株) ネクスコ・エンジニアリング東北	東北中央自動車道白竜湖軟弱地盤対策検討委員会委員	平成30年6月1日～令和元年5月31日
	(一社) LIQCA 液状化地盤研究所	理事	平成30年7月19日～平成31年3月31日
	(国大) 筑波大学	学位論文審査委員会委員 (副査)	平成30年7月20日～平成30年9月30日
	(一財) 日本水土総合研究所	中国四国農政局管内国営造成干拓堤防技術検討委員会 排水樋門技術検討小委員会委員	平成30年7月24日～平成31年3月31日
	PDC コンソーシアム	学識者委員会委員	平成30年8月3日～平成31年3月31日
	大阪府	大阪府建設工事総合評価等審査会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(一財) 建設工学研究振興会	非常勤研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国大) 徳島大学	非常勤講師	平成31年4月8日～令和元年9月30日
	香川県	香川県ため池耐震化整備検討委員会	令和元年5月12日～令和3年5月11日
	(一社) LIQCA 液状化地盤研究所	理事	令和元年5月23日～令和2年3月31日
	PDC コンソーシアム	学識者委員会委員	令和元年7月26日～令和2年3月31日
	(独) 鉄道建設・運輸施設整備支援機構	北陸新幹線(敦賀・新大阪間)京都市周辺域に係る地下水検討委員会委員	令和元年9月1日～令和4年3月31日
	西日本高速道路(株)	技術アドバイザー	令和2年3月6日～令和3年3月31日
榎本 剛	情報・システム研究機構 国立極地研究所	研究プロジェクト共同研究者	平成28年8月9日～令和3年3月31日
	気象庁	異常気象分析作業部会委員	平成29年10月1日～平成31年3月31日
	京都大学大学院情報学研究科	授業担当教員	平成30年4月1日～平成30年9月30日
	(国大) 奈良女子大学	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都産業大学	客員研究員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国研) 海洋研究開発機構	招聘主任研究員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国研) 海洋研究開発機構	招聘主任研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	気象庁	異常気象分析作業部会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日

榎本 剛	(国大) 奈良女子大学	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
大西 正光	(公社) 日本道路協会	世界道路協会 TCE.3「災害マネジメント」国内委員会委員	平成29年3月1日～平成30年5月31日
	世界銀行	短期コンサルタント	平成29年3月13日～平成30年4月30日
	京都府建設交通部河川課	木津川・桂川・宇治川圏域河川整備計画検討委員会委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	内閣府	民間資金等活用事業推進委員会専門委員	平成30年2月25日～令和2年2月24日
	(国大) 愛媛大学	非常勤講師 (客員准教授)	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都府	京都府防災会議専門部会「地域防災の見直し部会」(災害時応急業務標準化等検討委員会) 委員	平成30年6月29日～平成31年3月31日
	(公社) 日本道路協会	PIARC (世界道路協会) STE「気候変動、環境と災害」TCE.3「災害マネジメント」国内委員会委員	平成30年8月1日～令和2年7月31日
	(国大) 愛媛大学	非常勤講師	平成30年9月24日～平成31年2月28日
	(国大) 室蘭工業大学	室蘭工業大学大学院工学研究科非常勤講師	平成30年10月24日～平成31年3月31日
	(一財) 先端建設技術センター	平成30年度建設発生の土の有効利用マッチング促進ワーキンググループ	平成31年1月30日～平成31年3月29日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国大) 愛媛大学	非常勤講師 (客員准教授)	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(株) シオ政策経営研究所	大阪湾における次世代内航ユニットロードターミナル検討会(仮)委員	令和元年6月7日～令和元年7月31日
	福知山市	福知山市デジタル防災行政無線整備工事 公募型プロポーザルの外部有識者	令和元年6月13日～令和元年7月31日
	京都府建設交通部河川課	木津川・桂川・宇治川圏域河川整備計画検討委員会委員	令和元年9月1日～令和3年8月31日
	(国大) 愛媛大学	非常勤講師	令和元年9月24日～令和2年2月29日
	福知山市	福知山市入札制度改革等検討委員会委員	令和2年2月15日～令和4年2月14日
	(一財) 国土技術研究センター	「新たな広域道路ネットワークに関する検討会」 委員	令和2年2月28日～令和2年3月31日

大西 正光	中電技術コンサルタント (株)	西日本貿易インフラの整備・運営 を考える研究会委員	令和2年3月6日～令和2年3月31日
	内閣府	民間資金等活用事業推進委員会 専門委員	令和2年3月31日～令和4年3月30日
大見 士朗	飛騨山脈ジオパーク推進 協議会	顧問	平成29年7月28日～令和2年3月31日
	乗鞍岳火山防災協議会	乗鞍岳火山防災協議会会員	平成30年3月22日～令和2年3月31日
	焼岳火山防災協議会	焼岳火山防災協議会会員	平成30年3月22日～令和2年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成30年9月30日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和元年9月30日
大邑 潤三	佛教大学	非常勤講師	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	佛教大学	非常勤講師	平成30年6月1日～平成30年9月19日
	京田辺市教育委員会	京田辺市史編さん専門部会調査助 手	平成30年6月29日～平成31年3月31日
	佛教大学	非常勤講師	平成30年9月20日～平成31年3月31日
	歴史地震研究会	歴史地震研究会幹事・総務委員長	平成30年11月1日～平成31年3月31日
片尾 浩	生駒市	生駒市防災会議委員	平成29年7月1日～令和元年6月30日
	大阪教育大学	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	生駒市	生駒市防災会議委員	令和元年7月1日～令和3年6月30日
加納 靖之	(国研) 産業技術総合研 究所	協力研究員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	(公財) 地震予知総合研 究振興会	東濃地震科学研究所「地殻活動研 究委員会」委員	平成29年7月20日～平成31年3月31日
	歴史地震研究会	編集出版委員会委員	平成29年11月1日～平成30年10月31日
	関西大学	非常勤講師	平成30年4月1日～平成30年9月20日
	大学共同利用機関法人人 間文化研究機構 国立歴 史民俗博物館	共同研究員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	岡山県教育委員会	スーパーサイエンスハイスクール 県立岡山一宮高等学校の運営指導 委員会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
釜井 俊孝	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	関西大学	非常勤講師	平成30年4月1日～平成30年9月20日
	(国交) 近畿地方整備局	亀の瀬地すべり保全方策検討委員 会委員	平成30年12月3日～平成31年3月31日
	(国大) 島根大学研究・ 学術情報機構戦略的研究 推進センター	島根大学研究・学術情報機構戦略 的研究推進センター外部専門委員	平成31年3月15日～平成31年3月31日

釜井 俊孝	関西大学	非常勤講師	平成31年4月1日～令和元年9月20日
	(国交) 近畿地方整備局	亀の瀬地すべり保全方策検討委員会委員	令和元年5月14日～令和2年3月31日
	パシフィックコンサルタンツ(株) 国土基盤事業本部	令和元年度 大規模盛土造成地防災対策検討会 委員	令和元年6月7日～令和2年3月31日
	木津川市教育委員会	史跡椿井大塚山古墳防災工事検討会検討委員(地盤工学・防災学担当)	令和元年9月12日～令和3年3月31日
	(国大) 島根大学研究・学術情報機構戦略的研究推進センター	島根大学研究・学術情報機構戦略的研究推進センター外部専門委員	令和2年3月17日～令和2年3月31日
川池 健司	奈良県	奈良県河川整備委員会委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	大阪府	大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会委員	平成29年4月3日～平成31年4月2日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年8月3日～令和3年3月31日
	(株) 日水コン 東京支社下水道事業部ビジネス・イノベーション部	平成30年度 都市浸水対策に関する検討会 委員	平成30年10月5日～平成31年3月31日
	京都府	京都府防災会議専門部会(集中豪雨対策部会) 委員	平成30年10月23日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	奈良県	奈良県河川整備委員会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	大阪府	大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会委員	令和元年9月18日～令和3年9月17日
	(公財) 日本下水道新技術機構	気候変動等を踏まえた都市浸水対策に関する検討会委員	令和元年12月17日～令和2年3月31日
川瀬 博	大東市	大東市庁舎の在り方等に関する審議会 委員	令和2年2月1日～令和3年3月31日
	(一財) 日本建築総合試験所	理事	平成29年6月23日～令和元年6月30日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 強震動評価部会	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 強震動予測手法検討分科会	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 日本建築総合試験所	建築構造性能評価委員会常任委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
川瀬 博	(一社) 大阪府木材連合会	府木連 耐震補強工法「壁柱」設計等に係る技術サポート	平成30年4月2日～平成31年3月31日

川瀬 博	日本学術会議	地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IASPEI 小委員会委員	平成30年4月3日～令和2年9月30日
	関西電力(株)	「免震構造に関する研究会」の研究指導	平成30年4月6日～平成31年3月31日
	フランス電力庁	SIGMA2 プロジェクト 科学諮問委員会委員	平成30年12月18日～令和3年3月31日
	原子力規制庁長官官房総務課法務調査室	地震動のばらつきに関する報告書の作成と評価員	平成31年3月15日～令和元年8月31日
	(一社) AZ-COM 丸和・支援ネットワーク	大規模災害発生時支援活動委員会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 強震動評価部会	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 強震動予測手法検討分科会	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(一社) 大阪府木材連合会	府木連 耐震補強工法「壁柱」設計等に係る技術サポート	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	関西電力(株)	「免震構造に関する研究会」の研究指導	令和元年5月7日～令和2年3月31日
	(一財) 日本建築総合試験所	理事	令和元年7月1日～令和3年3月31日
	原子力規制庁長官官房総務課法務調査室	地震動のばらつきに関する報告書の作成と評価員	令和元年9月1日～令和元年10月31日
KANTOUSH, Sameh Ahmed	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
GUZMAN URBINA, Alexander	東北大学	学術研究員	令和2年1月1日～令和2年3月31日
倉田 真宏	(一社) 日本鋼構造協会	鋼構造建築物の終局状態評価と損傷検知に関する研究委員会・WG3 委員	平成28年8月2日～平成31年3月31日
	(一社) 日本鋼構造協会	鋼構造のモニタリング研究小委員会委員	平成29年8月10日～令和元年8月31日
	城陽市	城陽市都市計画審議会委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(株) 全国鉄骨評価機構	鉄骨製作工場性能評価員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(株) 全国鉄骨評価機構	鉄鋼制作工場性能評価指導員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日

倉田 真宏	(一社) 日本鋼構造協会	鋼構造建築物の倒壊防止に関する設計・評価技術研究小委員会・WG3 委員	令和元年 12 月 3 日～令和 4 年 3 月 31 日
CRUZ NA-RANJO, Ana Maria	京都大学工学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
CRUZ NA-RANJO, Ana Maria	京都大学工学部	非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
後藤 浩之	関西地震観測研究協議会	幹事及び地震防災教育 WG 主査	平成 29 年 4 月 3 日～平成 31 年 3 月 31 日
	KG-NET・関西圏地盤研究会	KG-NET・関西圏地盤研究会委員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一財) 阪神高速道路技術センター	耐震技術検討委員会委員	平成 30 年 4 月 2 日～令和 2 年 3 月 31 日
	高圧ガス保安協会	平成 30 年度 石油・ガス供給等に係る保安対策調査等事業サイトスペシフィックの設計方法の明確化ワーキンググループ 委員	平成 30 年 9 月 12 日～平成 31 年 3 月 22 日
	(公社) 日本水道協会	水道施設耐震工法指針・解説改訂特別調査委員会	平成 30 年 10 月 12 日～令和 2 年 10 月 11 日
	(公社) 日本水道協会	水道施設耐震工法指針・解説改訂特別調査委員会 基本方針・地震動小委員会委員	平成 31 年 2 月 7 日～令和 3 年 3 月 31 日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	KG-NET・関西圏地盤研究会	KG-NET・関西圏地盤研究会 学識委員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
	関西地震観測研究協議会	幹事及び地震防災教育 WG 主査	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	高圧ガス保安協会	高圧ガス設備耐震設計手法の標準化・高度化ワーキンググループ 委員	令和元年 7 月 22 日～令和 2 年 3 月 24 日
齊藤 隆志	情報・システム研究機構 国立極地研究所	情報・システム研究機構国立極地研究所運営会議南極観測審議委員会気水圏専門部会委員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
佐伯 琢磨	(国研) 防災科学技術研究所	客員研究員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
佐々木 寛介	東北緑化環境保全 (株)	NEDO 地熱発電所の環境アセスメントにおける高層気象観測の簡略化に関する検討委員会 委員	平成 30 年 10 月 5 日～平成 31 年 2 月 28 日
SAMAD-DAR, Subhajyoti	京都大学工学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
佐山 敬洋	政策研究大学院大学	非常勤講師	平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日

佐山 敬洋	(株) H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	洪水予測高度化検討会委員	平成30年6月6日～平成31年3月31日
	放送大学学園	非常勤講師 (面接授業担当)	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	公立大学法人大阪市立大学	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	放送大学学園	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	公立大学法人大阪	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	(文科) 国際統括官	日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員	令和2年2月25日～令和4年3月31日
澤田 純男	関西ライフライン研究会	座長	平成28年4月1日～平成31年3月31日
	堺市	堺市南海高野線連続立体交差事業鉄道構造形式検討委員会委員	平成29年1月20日～平成31年1月19日
	関西地震観測研究協議会	幹事及び速報システム分科会主査	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	阪神高速道路 (株)	構造技術委員会 耐震設計分科会委員	平成29年4月7日～平成31年3月31日
	阪神高速道路 (株)	構造技術委員会委員	平成29年4月7日～平成31年3月31日
	(一財) 地域地盤環境研究所	評議員	平成29年6月24日～令和3年6月30日
	(国交) 近畿地方整備局 阪神高速道路 (株)	大阪湾岸道路西伸部技術検討委員会委員	平成30年1月29日～令和2年3月31日
	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し部会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	KG-NET・関西圏地盤研究会	KG-NET・関西圏地盤研究会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(公社) 日本水道協会	水道施設耐震工法指針・解説改訂特別調査委員会委員	平成30年10月12日～令和2年10月11日
	(公社) 日本水道協会	水道施設耐震工法指針・解説改訂特別調査委員会 基本方針・地震動小委員会委員	平成31年2月7日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	KG-NET・関西圏地盤研究会	KG-NET・関西圏地盤研究会 学識委員	平成31年4月1日～令和4年3月31日

澤田 純男	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	関西地震観測研究協議会	幹事及び速報システム分科会主査	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	阪神高速道路（株）	2019・2020年度 構造技術委員会委員	平成31年4月5日～令和3年3月31日
	阪神高速道路（株）	2019・2020年度 構造技術委員会耐震設計分科会 委員	平成31年4月5日～令和3年3月31日
	関西ライフライン研究会	監事	令和元年6月3日～令和3年3月31日
澁谷 拓郎	（国交）国土地理院	地震予知連絡会委員	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	（国交）国土地理院	地震予知連絡会委員	平成31年4月5日～令和3年3月31日
角 哲也	熊本県	荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会委員	平成27年4月17日～平成31年4月16日
	（一財）水源地環境センター	水源地生態研究会ダム下流生態系研究グループ 副グループ長	平成28年4月13日～平成31年3月31日
	（公財）河川財団	理事	平成28年6月16日～平成30年6月30日
	（一財）ダム技術センター	理事	平成28年7月1日～平成30年6月30日
	福井県大野市	大野市水循環・湧水文化再生推進連絡協議会委員	平成28年8月1日～令和元年7月31日
	京都府	京都府国土利用計画審議会委員	平成29年1月19日～平成31年1月18日
	（一社）日本大ダム会議	国際分科会委員	平成29年1月20日～平成30年10月31日
	（国交）近畿地方整備局、福井県	九頭竜川流域懇談会委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	筑波大学	客員共同研究員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	（国交）近畿地方整備局	事業評価監視委員会委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	近畿地方整備局琵琶湖河川事務所、近畿地方整備局大戸川ダム工事事務所、（独）水資源機構関西・吉野川支社	淀川水系ダム事業費等監理委員会委員	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	（国交）北陸地方整備局	黒部川ダム排砂評価委員会委員	平成29年5月1日～平成31年3月31日
	長野県松川ダム管理事務所	松川ダム堆砂対策検討委員会委員	平成29年5月12日～平成30年5月11日
	（国交）中部地方整備局	天竜川（下流）リバーカウンセラー	平成29年6月9日～平成31年3月31日
	電源開発（株）西日本支店	瀬戸石ダム通砂/排砂に関する有識者ヒアリング委員	平成29年7月7日～平成30年5月31日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会委員	平成29年7月25日～令和元年7月24日

角 哲也	(国交) 水管理・国土保全局	河川技術評価委員会地域課題評価分科会委員	平成29年8月1日～令和元年7月31日
	(国交) 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所	九頭竜川水系足羽川ダム事業費等 監理委員会委員	平成29年8月5日～令和元年8月4日
	(国交) 近畿地方整備局, (独) 水資源機構 関 西・吉野川支社	近畿地方ダム等管理フォローアッ プ委員会委員	平成29年9月1日～平成30年8月31日
	阪神高速道路(株)	大和川線トンネル技術委員会委員	平成29年9月1日～令和元年8月31日
	政策研究大学院大学	客員教授	平成29年10月1日～平成30年9月30日
	(一財) 水源地環境セン ター	ダム土砂マネジメント研究会委員 長	平成29年12月1日～令和元年11月30日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川水系総合土砂管理検討委員会 委員	平成29年12月25日～令和2年3月31日
	(株) 建設技術研究所	国土文化研究所客員研究員	平成30年1月9日～平成30年12月31日
	関西電力(株)	黒部川水系土砂堆積問題に関する 対策検討会委員	平成30年3月2日～平成30年12月26日
	(国交) 中部地方整備局 浜松河川国道事務所	天竜川ダム再編事業 恒久堆砂対 策工法検討委員会委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	(国交)	交通政策審議会臨時委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	(国交)	社会資本整備審議会臨時委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(独) 水資源機構 川上 ダム建設所	川上ダム自然環境保全委員会委員	平成30年4月2日～平成31年3月31日
	電源開発(株) 西日本支 店	二津野ダム下流土砂還元検討委員 会委員	平成30年4月6日～平成31年3月31日
	(公財) リバーフロント 研究所	河川・海岸環境機能等検討委員会 委員	平成30年4月20日～平成31年3月31日
	電源開発(株) 水力発電 部中部支店	船明ダム下流洗掘対策に関するフ ォローアップ委員会委員	平成30年5月7日～平成31年3月31日
	滋賀県	今後の大戸川治水に関する勉強会 委員	平成30年5月30日～平成31年3月31日
	NPO 法人水力開発研究所	非常勤理事	平成30年6月1日～令和3年5月31日
	電源開発(株) 西日本支 店	瀬戸石ダム通砂/排砂に関する有識 者ヒアリング委員	平成30年6月1日～令和元年5月31日
	(一財) ダム技術センタ ー	耳川水系ダム通砂技術検討委員会 河川生態環境ワーキンググループ 座長	平成30年6月19日～平成31年3月31日
	(一財) ダム技術センタ ー	耳川水系ダム通砂技術検討委員会 委員長	平成30年6月19日～平成31年3月31日

角 哲也	(公財) 河川財団	理事	平成30年6月22日～令和2年6月30日
	(国交) 中部地方整備局	小渋ダム土砂バイパストンネルモニタリング委員	平成30年7月1日～平成31年3月31日
	(一財) ダム技術センター	理事	平成30年7月1日～令和2年6月30日
	長野県松川ダム管理事務所	松川ダム堆砂対策検討委員会 委員長及びWG長	平成30年7月5日～令和元年7月4日
	(国交) 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所	木津川上流河川環境研究会委員	平成30年7月13日～平成31年3月31日
	(独) 水資源機構	木津川上流ダム群土砂管理懇談会委員	平成30年8月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局, (独) 水資源機構 関西・吉野川支社	近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会委員	平成30年9月1日～令和元年8月31日
	九州電力(株)	黒川第一発電所の技術的課題に関する検討会 委員	平成30年9月7日～平成30年12月31日
	長野県長野建設事務所	裾花ダム・奥裾花ダム再生計画策定に係る技術検討委員会委員	平成30年9月10日～令和元年5月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	「異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調整機能に関する検討会」委員長	平成30年9月10日～平成30年12月31日
	(国交)	大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策検討小委員会 委員	平成30年10月12日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 技術スペシャリスト会議	技術スペシャリスト会議ダム技術研究会アドバイザー	平成30年10月26日～平成31年3月31日
	(一社) 日本大ダム会議	国際分科会委員	平成30年11月1日～令和2年10月31日
	(国交) 近畿地方整備局 技術スペシャリスト会議	技術スペシャリスト会議機械技術研究会(ゲート)アドバイザー	平成30年11月12日～平成31年3月31日
	(国交) 中部地方整備局	美和ダム再開発湖内堆砂対策施設モニタリング委員	平成30年12月1日～令和2年3月31日
	京都府建設交通部	ダム操作やダム放流時の情報提供のあり方検討会委員	平成30年12月18日～平成31年3月31日
	中国電力(株)	新成羽川ダム他の操作に関する技術検討会委員(委員長)	平成31年1月11日～令和3年3月31日
	(株) 建設技術研究所	国土文化研究所客員研究員	平成31年1月11日～令和元年12月31日
	京都府	京都府国土利用計画審議会委員	平成31年1月19日～令和3年1月18日
	(国交) 中部地方整備局 豊橋河川事務所, 矢作ダム管理所	矢作川水系総合土砂管理検討委員会委員	平成31年2月27日～令和2年3月31日
	電源開発(株) 西日本支店	二津野ダム下流土砂還元検討委員会委員長	平成31年4月1日～令和2年3月31日

角 哲也	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	事業評価監視委員会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局, 福井県	九頭竜川流域懇談会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	佐世保市水道事業及び水道事業	佐世保市アセットマネジメント推進専門別部会 委員	平成31年4月15日～令和3年3月31日
	熊本県	荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会委員	平成31年4月17日～令和2年3月31日
	(一財) 水源地環境センター	水源地生態研究会ダム下流生態系研究グループ 副グループ長	平成31年4月24日～令和2年3月31日
	(公財) リバーフロント研究所	河川・海岸環境機能等検討委員会委員	令和元年5月8日～令和2年3月31日
	長野県松川ダム管理事務所	松川ダム堆砂対策検討委員会委員	令和元年5月10日～令和2年5月9日
	近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 大戸川ダム工事事務所 (独) 水資源機構 関西・吉野川支社	淀川水系ダム事業費等監理委員会委員	令和元年5月13日～令和3年3月31日
	電源開発 (株) 西日本支店	瀬戸石ダム通砂/排砂に関する有識者ヒアリング委員	令和元年6月1日～令和2年5月31日
	電源開発 (株) 水力発電部中部支店	船明ダム下流洗掘対策に関するフォローアップ委員会委員	令和元年6月7日～令和2年3月31日
	(一社) 日本大ダム会議	技術委員会 委員	令和元年6月10日～令和3年2月28日
	(国交) 北陸地方整備局	黒部川ダム排砂評価委員会委員	令和元年6月11日～令和3年3月31日
	(国交) 中部地方整備局	天竜川流砂系総合土砂管理計画検討委員会 委員	令和元年6月26日～令和3年3月31日
	(一財) ダム技術センター	耳川水系ダム通砂技術検討委員会委員長	令和元年7月19日～令和2年3月31日
	(一財) ダム技術センター	耳川水系ダム通砂技術検討委員会河川生態環境ワーキンググループ座長	令和元年7月19日～令和2年3月31日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会委員	令和元年7月25日～令和3年7月24日
	(国交) 中部地方整備局	小渋ダム土砂バイパストンネルモニタリング委員	令和元年8月1日～令和2年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	河川技術評価委員会委員	令和元年8月1日～令和3年7月29日
	(国交) 近畿地方整備局 技術スペシャリスト会議	技術スペシャリスト会議機械技術研究会アドバイザー	令和元年8月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 技術スペシャリスト会議	技術スペシャリスト会議ダム技術研究会アドバイザー	令和元年8月1日～令和2年3月31日

角 哲也	(国交) 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所	木津川上流河川環境研究会委員	令和元年 8 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国交) 近畿地方整備局 (独) 水資源機構 関 西・吉野川支社	近畿地方ダム等管理フォローアッ プ委員会委員	令和元年 9 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日
	パシフィックコンサルタ ンツ (株)	「既存インフラを活用した再エネ 普及加速化事業推進検討会」委員	令和元年 9 月 6 日～令和 2 年 3 月 31 日
	阪神高速道路 (株)	大和川線トンネル技術委員会委員	令和元年 9 月 6 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国交) 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所	九頭竜川水系足羽川ダム事業費等 監理委員会委員	令和元年 10 月 1 日～令和 3 年 9 月 30 日
	福井県大野市	大野市水循環・湧水文化再生推進 連絡協議会委員	令和元年 10 月 2 日～令和 3 年 3 月 31 日
	近畿地方整備局	令和元年度近畿地方整備局土木機 械設備診断委員会委員	令和元年 10 月 15 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(独) 国際協力機構 中 東・欧州部	チュニジア共和国「シディサレム 多目的ダム流域総合土砂管理事業 準備調査」にかかる国内支援委員 会	令和元年 11 月 19 日～令和 3 年 2 月 28 日
	(一財) 水源地環境セン ター	ダム土砂マネジメント研究会 委 員	令和元年 12 月 1 日～令和 3 年 11 月 30 日
	(国交) 水管理・国土保 全局	「ダムの洪水調節に関する検討 会」委員長	令和元年 12 月 17 日～令和 2 年 6 月 30 日
	(株) 建設技術研究所	国土文化研究所 客員研究員	令和 2 年 1 月 10 日～令和 2 年 12 月 31 日
	(独) 水資源機構	川上ダムモニタリング部会 委員	令和 2 年 3 月 4 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(一社) 日本大ダム会議	技術委員会 新規分科会検討ワー キンググループ委員	令和 2 年 3 月 10 日～令和 4 年 3 月 31 日
関口 春子	(文科) 研究開発局	科学技術・学術審議会専門委員	平成 29 年 3 月 23 日～平成 31 年 2 月 14 日
	東京大学地震研究所	地震・火山噴火予知研究協議会企 画部戦略室員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国研) 防災科学技術研 究所	客員研究員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(国研) 産業技術総合研 究所	客員研究員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国研) 防災科学技術研 究所	客員研究員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(文科) 研究開発局	科学技術・学術審議会臨時委員	平成 31 年 4 月 22 日～令和 3 年 2 月 14 日
寶 馨	日本学術会議	連携会員	平成 26 年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日
	特定非営利活動法人日本 水フォーラム	理事	平成 28 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 14 日
	(一財) 河川情報センタ ー	理事	平成 28 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日

實 馨	(文科) 研究開発局	科学技術・学術審議会臨時委員	平成29年6月2日～平成31年2月14日
竹之内 健介	学校法人 立命館	授業担当講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	大野市	防災アドバイザー	平成30年5月28日～平成30年9月30日
	大野市	防災アドバイザー	平成30年11月19日～平成31年3月31日
	兵庫県	災害時における住民避難行動検討委員会 委員	平成30年11月29日～令和元年9月30日
	立命館大学	授業担当講師	平成31年4月1日～令和元年9月30日
	大野市	防災アドバイザー	平成31年4月26日～令和元年9月30日
	四万十町	大正地区防災スイッチの取組への指導・助言者	令和元年6月5日～令和元年9月30日
	立命館大学	授業担当講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	大野市	防災アドバイザー	令和元年10月1日～令和2年9月30日
	兵庫県	災害時における住民避難行動検討委員会 委員	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	岡山地方気象台	令和元年度防災気象講演会講師	令和元年10月30日～令和2年2月1日
	福知山市	福知山市避難のあり方検討会 委員	令和元年11月1日～令和2年9月30日
	大野市	国土強靱化地域計画策定委員会 委員	令和2年1月17日～令和2年9月30日
竹林 洋史	大阪府	大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会委員	平成28年6月20日～平成30年6月19日
	兵庫県県土整備部	武庫川水系河川整備計画フォローアップ懇話会委員	平成29年4月1日～令和2年3月31日
	パシフィックコンサルタンツ (株)	土砂災害危険情報サービス「どしゃブル」アドバイザー	平成29年9月1日～令和2年8月31日
	(国交) 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所	河川保全利用委員会委員	平成29年9月1日～平成31年3月31日
	(一社) iRIC-UC	理事	平成29年12月6日～平成31年3月31日
	(国研) 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター	「中山間地河川における洪水流に関する研究会」講師	平成30年1月30日～平成30年7月31日
	関西電力 (株)	黒部川水系土砂堆積問題に関する対策検討会委員	平成30年3月2日～平成30年12月26日
	京都府亀岡市	亀岡市都市計画公園及び京都スタジアム (仮称) に係る環境保全専門家会議の委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成30年4月1日～平成30年5月31日
	(一財) 災害科学研究所	研究員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日

竹林 洋史	亀岡市	アユモドキ緊急調査検討委員会委員	平成30年4月2日～令和3年3月31日
	京都府南丹土木事務所	アユモドキに配慮した桂川改修に係るアドバイザー会議 アドバイザー	平成30年4月5日～平成31年3月31日
	京都府南丹土木事務所	桂川及びその支川の河川改修等の促進に向けた地域住民によるアユモドキとの共生と保全に係るアドバイザー会議アドバイザー	平成30年4月5日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 スクリーニング会議委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川検討部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 ワンド・たまり保全再生WGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川イタセンパラ検討会 委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 水域環境部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	大阪府	大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会委員	平成30年6月20日～令和2年6月19日
	五大開発 (株)	浸水被害予測システム構築に係る検討委員会委員	平成30年9月7日～平成31年3月15日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 水域環境部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川検討部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 スクリーニング会議委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 ワンド・たまり保全再生WGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川イタセンパラ検討会 委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 災害科学研究所	研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日

竹林 洋史	京都府亀岡市	亀岡市都市計画公園及び京都府立京都スタジアムに係る環境保全専門家会議の委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	亀岡市	アユモドキ再生事業検討委員会委員	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	京都府南丹土木事務所	桂川及びその支川の河川改修等の促進に向けた地域住民によるアユモドキとの共生と保全に係るアドバイザー会議アドバイザー	平成31年4月9日～令和2年3月31日
	京都府南丹土木事務所	アユモドキに配慮した桂川改修に係るアドバイザー会議 アドバイザー	平成31年4月9日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所	河川保全利用委員会(琵琶湖河川事務所) 委員	令和元年9月1日～令和3年3月31日
竹見 哲也	気象庁	数値予報モデル開発懇談会委員	平成29年6月1日～令和元年5月31日
	京都市	京都市環境影響評価審査会委員	平成29年6月12日～令和元年6月11日
	(公社) 日本地球惑星科学連合	プログラム委員会委員	平成29年8月18日～平成30年5月31日
	気象庁	異常気象分析作業部会委員	平成29年10月1日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	(国大) 岡山大学	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年2月28日
	(国研) 海洋研究開発機構	業務協力者	平成30年4月13日～平成31年3月31日
	第25回風工学シンポジウム運営委員会	査読委員会委員	平成30年4月25日～平成30年12月31日
	気象庁気象研究所	官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)の施策「AIを用いた竜巻等突風・局地的大雨の自動予測・情報提供システムの開発」プログラムディレクター	平成30年7月25日～平成31年3月31日
	(公社) 日本地球惑星科学連合	プログラム委員会委員	平成30年8月1日～令和元年5月31日
	(国研) 海洋研究開発機構	環境研究総合推進費革新型研究開発領域(2RF-1701)におけるアドバイザー	平成30年8月10日～令和2年3月31日
	電源開発(株)	「気候変動を考慮した想定最大外力(洪水)の設定・評価」に関する有識者ヒアリング 委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	気象庁	異常気象分析作業部会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(国研) 海洋研究開発機構	業務協力者	平成31年4月25日～令和2年3月31日

竹見 哲也	京都市	京都市環境影響評価審査会委員	令和元年6月12日～令和3年6月11日
	気象庁気象研究所	官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）の施策「AIを用いた竜巻等突風・局地的大雨の自動予測・情報提供システムの開発」プログラムディレクター	令和元年7月5日～令和2年3月31日
	損害保険料率算出機構	災害科学研究会風水害部会委員	令和元年8月7日～令和3年6月30日
	気象庁	数値予報モデル開発懇談会委員	令和元年9月10日～令和3年3月31日
	（公社）日本地球惑星科学連合	プログラム委員会委員	令和元年9月20日～令和2年5月31日
	第26回風工学シンポジウム運営委員会	査読委員会	令和元年9月24日～令和3年3月31日
竹門 康弘	京都府山城広域振興局	京都府山城地域戦略会議委員	平成27年7月24日～平成31年3月31日
	（国交）近畿地方整備局猪名川河川事務所	猪名川自然環境委員会委員	平成28年10月1日～平成30年9月30日
	（公財）琵琶湖・淀川水質保全機構	学術委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	京都府建設交通部河川課	畑川ダム環境保全フォローアップ委員会委員	平成29年4月28日～令和2年3月31日
	京都市	環境審議会生物多様性保全検討部会委員	平成29年7月1日～令和元年6月30日
	京都府	希少野生生物保全専門委員会委員	平成29年9月29日～令和元年9月28日
	（国交）近畿地方整備局淀川河川事務所	淀川水系総合土砂管理検討委員会委員	平成29年12月25日～令和2年3月31日
	京都府 亀岡市	亀岡市都市計画公園及び京都スタジアム（仮称）に係る環境保全専門家会議の委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	（国交）近畿地方整備局淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成30年4月1日～平成30年5月31日
	京都府	希少野生生物保全推進員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	（一財）日本気象協会	地域適応コンソーシアム近畿地域協議会委員	平成30年4月2日～平成31年3月31日
	文化庁	文化審議会専門委員（文化財分科会）	平成30年4月6日～平成31年4月5日
	電源開発（株）西日本支店	二津野ダム下流土砂還元検討委員会委員	平成30年4月6日～平成31年3月31日
	（公財）リバーフロント研究所	河川・海岸環境機能等検討委員会委員	平成30年4月20日～平成31年3月31日

竹門 康弘	(一財) 水源地環境センター	水源地生態研究会ダム下流生態系研究グループ委員	平成30年4月23日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 汽水域WGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川イタセンバラ検討会の委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 スクリーニング会議委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川検討部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 水域環境部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川における魚ののぼりやすい川づくりWG委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 宇治川塔の島周辺河道整備に関するWGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 阪神なんば線淀川橋梁WGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川左岸線(2期)事業WGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川外来種影響・対策検討WGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川保全対象種リスト作成WGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 ワンド・たまり保全再生WGの委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	京都府	生物多様性未来継承プラン(仮称)検討委員会 委員	平成30年7月2日～平成31年3月31日
	近畿地方環境事務所	近畿地域気候変動適応広域協議会アドバイザー	平成31年2月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	電源開発(株) 西日本支店	二津野ダム下流土砂還元検討委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 水域環境部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日

竹門 康弘	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川検討部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 スクリーニング 会議委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 ワンド・たまり 保全再生WGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 汽水域WGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川における魚 ののぼりやすい川づくりWG委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 宇治川塔の島周 辺河道整備に関するWGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 阪神なんば線淀 川橋梁WGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川左岸線(2 期)事業WGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川外来種影 響・対策検討WGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川保全対象種 リスト作成WGの委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川イタセンパ ラ検討会の委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 日本気象協会	気候変動適応近畿広域協議会アド バイザー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都府, 亀岡市	亀岡市都市計画公園及び京都スタ ジアムに係る環境保全専門家会議 の委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	文化庁	文化審議会専門委員(文化財分科 会)	平成31年4月6日～令和2年3月31日
	(一財) 水源地環境セン ター	水源地生態研究会ダム下流生態系 研究グループ委員	平成31年4月24日～令和2年3月31日
多々納 裕一	(公財) リバーフロント 研究所	河川・海岸環境機能等検討委員会 委員	令和元年5月8日～令和2年3月31日
	京都府府民環境部	京都府レッドデータ改訂検討委員 会 委員	令和元年6月13日～令和4年6月12日
	世界銀行	短期コンサルタント	平成29年3月13日～平成30年4月30日
	(国交) 近畿地方整備局	事業評価監視委員会委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究 会委員	平成29年7月25日～令和元年7月24日
	滋賀県	滋賀県流域治水推進審議会委員	平成29年9月1日～令和元年8月31日

多々納 裕一	宇治市	宇治市特別職報酬等審議会委員	平成29年9月7日～令和2年9月6日
	大阪府	大阪府都市計画審議会委員	平成29年11月6日～令和元年11月5日
	日本学術会議事務局	日本学術会議連携会員	平成29年11月24日～令和2年9月30日
	(国交) 水管理・国土保 全局	河川事業の評価手法に関する研究 会委員	平成30年2月1日～平成31年1月31日
	損害保険料率算出機構	地震保険研究事業評価委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し 部会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	滋賀県	東近江圏域水害・土砂災害に強い 地域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県	湖北圏域水害・土砂災害に強い地 域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県	湖東圏域水害・土砂災害に強い地 域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県	高島圏域水害・土砂災害に強い地 域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県	今後の大戸川治水に関する勉強会 委員	平成30年5月30日～平成31年3月31日
	奈良県	奈良県公共事業評価監視委員会 委員長	平成30年8月3日～令和2年3月31日
	京都府	京都府公共事業評価に係る第三者 委員会委員	平成30年8月18日～令和2年8月17日
	内閣府	中央防災会議「防災対策実行会議」 大規模噴火時の広域降灰対策検討 ワーキンググループ委員	平成30年8月31日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	「平成30年度大阪湾港湾機能継続 計画推進協議会」委員	平成30年9月19日～平成31年3月31日
	(国交)	河川事業の評価手法に関する研究 会 委員	平成31年2月14日～令和2年2月13日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	事業評価監視委員会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し 部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	東近江圏域水害・土砂災害に強い 地域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	湖北圏域水害・土砂災害に強い地 域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	湖東圏域水害・土砂災害に強い地 域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日

多々納 裕一	滋賀県	高島圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	損害保険料率算出機構	地震保険研究事業評価委員	令和元年7月1日～令和3年3月31日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会委員	令和元年7月25日～令和3年7月24日
	滋賀県	滋賀県流域治水推進審議会委員	令和元年9月1日～令和3年8月31日
	(国交) 近畿地方整備局	令和元年度大阪湾港湾機能継続計画推進協議会委員	令和元年10月3日～令和2年3月31日
	精華町	精華町防災会議委員	令和元年11月13日～令和3年11月12日
	精華町	精華町国民保護協議会委員	令和元年11月13日～令和3年11月12日
	大阪府	大阪府都市計画審議会委員	令和元年12月16日～令和3年12月15日
	(株) 高速道路総合技術研究所	高速道路の降雨時及び強風時の通行規制に関する検討委員会(仮称)	令和2年2月7日～令和2年5月31日
田中 賢治	滋賀県琵琶湖環境部	学術フォーラム委員	平成29年2月1日～平成31年1月31日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会 水源保全部会委員	平成29年6月7日～令和元年6月6日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	日本学術会議	環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP 合同分科会 GEWEX 小委員会委員	平成30年4月3日～令和2年9月30日
	滋賀県琵琶湖環境部	学術フォーラム委員	平成31年2月1日～令和3年1月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会 水源保全部会委員	令和元年6月8日～令和2年3月31日
田中 茂信	滋賀県	滋賀県公共事業評価監視委員会委員	平成28年9月1日～平成30年7月31日
	政策研究大学院大学	客員教授	平成29年10月1日～平成30年9月30日
	(国研) 土木研究所	修士課程における講義及び修士論文作成指導	平成29年10月1日～平成30年9月30日
	(国交) 近畿地方整備局	総合評価委員会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	滋賀県	滋賀県公共事業評価監視委員会委員	平成30年8月1日～令和2年7月31日
	(国研) 土木研究所	修士課程における講義及び修士論文作成指導	平成30年10月1日～令和元年9月30日
	(公社) 日本地球惑星科学連合	公益社団法人日本地球惑星科学連合環境災害対応委員会委員	平成30年12月7日～令和2年5月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	総合評価委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日

田中 茂信	(国研) 土木研究所	ICHARM 外部講師 (政策研究大学院大学 客員教授)	令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日
	(国交) 水管理・国土保全局	中小河川の水害リスク評価に関する技術検討会 委員	令和元年 12 月 18 日～令和 3 年 3 月 31 日
爲栗 健	鹿児島市	鹿児島市防災専門アドバイザー委員	平成 30 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	鹿児島市	鹿児島市火山防災アドバイザー委員	令和元年 6 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
千木良 雅弘	(公財) 深田地質研究所	理事	平成 28 年 6 月 21 日～平成 30 年 6 月 30 日
	京都市防災会議	京都市防災会議専門委員会委員	平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	京都市消防局	京都市災害時アドバイザー	平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(一財) 電力中央研究所	研究指導員	平成 30 年 2 月 13 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国交) 近畿地方整備局	道路防災ドクター	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(公社) 日本地球惑星科学連合	ジャーナル編集委員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日
	静岡大学防災総合センター	静岡大学客員教授	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	日本学術会議	地球惑星科学委員会 IGU 分科会 IAG 小委員会委員	平成 30 年 4 月 26 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(公財) 鉄道総合技術研究所	研究協力者	平成 30 年 5 月 25 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(国研) 日本原子力研究開発機構	深地層の研究施設計画検討委員会委員	平成 30 年 6 月 25 日～平成 31 年 3 月 29 日
	(公財) 深田地質研究所	理事	平成 30 年 7 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	九州電力 (株)	黒川第一発電所の技術的課題に関する検討会 委員	平成 30 年 9 月 7 日～平成 30 年 12 月 31 日
	静岡大学防災総合センター	静岡大学客員教授の名称付与	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国交) 近畿地方整備局	道路防災ドクター	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国研) 日本原子力研究開発機構	深地層の研究施設計画検討委員会委員	平成 31 年 4 月 26 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(一財) 電力中央研究所	研究指導員	令和元年 9 月 4 日～令和元年 9 月 6 日
堤 大三	(株) 建設環境研究所	技術指導者	平成 29 年 2 月 3 日～令和元年 6 月 30 日
	飛騨山脈ジオパーク推進協議会	顧問	平成 29 年 7 月 28 日～令和 2 年 3 月 31 日

堤 大三	(国交) 北陸地方整備局 松本砂防事務所	乗鞍岳火山噴火緊急減災対策砂防 計画検討委員会委員	平成 29 年 10 月 5 日～令和 2 年 3 月 31 日
寺嶋 智巳	日本地形学連合	会計主幹	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	日本地形学連合	委員	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	日本地形学連合	設立時社員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	日本地形学連合	会計主幹	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
土井 一生	立命館大学	非常勤講師	平成 30 年 9 月 26 日～平成 31 年 3 月 31 日
	滋賀県立膳所高等学校	講師	平成 31 年 1 月 11 日～平成 31 年 2 月 4 日
	同志社大学	理工学部 嘱託講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	立命館大学	非常勤講師	令和元年 9 月 26 日～令和 2 年 3 月 31 日
直井 誠	(一社) 岩の力学連合会	「第 5 回若手研究者国際岩の力学 シンポジウム (YSRM2019) & 革新 的将来のための岩盤工学シンポジ ウム (REIF2019)」幹事	平成 31 年 1 月 28 日～令和 2 年 3 月 31 日
中川 一	大阪狭山市教育委員会	狭山池総合学術調査委員会委員	平成 27 年 7 月 22 日～平成 30 年 7 月 21 日
	(国交) 近畿地方整備局	淀川水系流域委員会委員	平成 28 年 6 月 1 日～平成 30 年 5 月 31 日
	城陽市	城陽市環境審議会委員	平成 28 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日
	(一社) リバーテクノ研 究会	技術顧問	平成 29 年 1 月 16 日～令和 2 年 1 月 15 日
	(国大) 九州大学応用力 学研究所	応用力学共同研究拠点運営委員会 委員	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(公財) 琵琶湖・淀川水 質保全機構	学術委員	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	宇治市	宇治市防災会議委員	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	新潟県	防災立県推進戦略顧問	平成 29 年 4 月 7 日～平成 31 年 3 月 31 日
	城陽市	城陽市防災会議委員	平成 29 年 5 月 8 日～令和 2 年 3 月 31 日
	城陽市	城陽市企業立地促進審査会委員	平成 29 年 6 月 15 日～令和元年 6 月 14 日
	(一財) 防災研究協会	理事	平成 29 年 7 月 7 日～令和元年 6 月 30 日
	滋賀県	滋賀県国民保護協議会委員	平成 29 年 8 月 1 日～令和元年 7 月 31 日
	(国交) 水管理・国土保 全局	河川技術評価委員会委員	平成 29 年 8 月 1 日～令和元年 7 月 31 日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究 会委員	平成 29 年 9 月 1 日～令和元年 8 月 31 日
	滋賀県	滋賀県流域治水推進審議会委員	平成 29 年 9 月 1 日～令和元年 8 月 31 日
	(国交) 近畿地方整備局 大和川河川事務所	大和川堤防調査委員会委員	平成 29 年 9 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日

中川 一	WILLER TRAINS (株)	安全評価外部委員会委員	平成29年9月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	塔の島地区景観構造検討会委員	平成29年10月6日～令和2年3月31日
	奈良県	奈良県総合治水対策推進委員会委員	平成29年11月1日～令和元年10月31日
	大阪府	大阪府立狭山池博物館運営審議会委員	平成29年11月1日～令和元年10月31日
	(一財) 水源地環境センター	ダム土砂マネジメント研究会委員	平成29年12月1日～令和元年11月30日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川水系総合土砂管理検討委員会委員	平成30年1月9日～令和2年3月31日
	(国研) 土木研究所	外部評価委員会委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成30年4月6日～平成30年5月31日
	城陽市	城陽市東部丘陵地整備委員会委員	平成30年4月6日～令和2年4月5日
	城陽市	城陽市都市計画審議会委員	平成30年4月6日～令和2年4月5日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月6日～平成31年3月31日
	(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構	人と防災未来センター上級研究員	平成30年4月6日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川河川事務所管内 堤防破堤時の堤防調査委員会委員	平成30年4月11日～平成31年3月31日
	(国研) 防災科学技術研究所	実大三次元震動破壊実験施設運営協議会委員	平成30年5月7日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	大阪ブロック総合評価委員会委員	平成30年5月7日～平成31年3月31日
	(一財) 日本水土総合研究所	客員研究員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川左岸線(2期)事業WG	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 陸域環境部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 水域環境部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川検討部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 河川環境利用部会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日

中川 一	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 スクリーニング 会議委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	京都府教育委員会	京都府立桃山高等学校「スーパー サイエンスハイスクール」運営指 導委員	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	奈良県	適地選考委員会(部会)委員	平成30年7月6日～令和元年10月31日
	城陽市	城陽市まち・ひと・しごと創生有 識者会議委員	平成30年7月6日～令和2年3月31日
	東京大学地震研究所	東京大学地震研究所協議会協議員	平成30年7月6日～令和2年3月31日
	大阪狭山市教育委員会	狭山池総合学術調査委員会委員	平成30年7月22日～令和3年3月31日
	長崎大学大学院工学研究 科	大学の世界展開力強化事業(日中 韓の大学間連携によるインフラ ストラクチャーを支える人材育成事 業)外部評価委員会委員	平成30年7月23日～令和3年3月31日
	城陽市役所	城陽市環境審議会委員	平成30年9月7日～令和2年9月30日
	(一財) 日本水土総合研 究所	平成30年度 北陸農政局管内国営 造成ダム(笹ヶ峰ダム)技術検討 委員会 委員	平成30年9月7日～平成31年3月31日
	大阪市	淀川左岸線(2期)事業テクニカル アドバイザー	平成30年9月7日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川本川河川保全利用委員会委員	平成30年9月7日～令和3年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	大和川流域懇談会 委員	平成31年3月1日～令和3年3月31日
	(公財) ひょうご震災記 念21世紀研究機構	人と防災未来センター上級研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(公財) 琵琶湖・淀川水 質保全機構	学術委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 陸域環境部会委 員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 水域環境部会委 員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 河川環境利用部 会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日

中川 一	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 桂川検討部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 スクリーニング 会議委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川環境委員会 淀川左岸線(2 期) 事業WG	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	大阪市	淀川左岸線(2期) 事業テクニカル アドバイザー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川河川事務所管内 堤防破堤時 の堤防調査委員会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	京都府教育委員会	京都府立桃山高等学校「スーパー サイエンスハイスクール」運営指 導委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 日本水土総合研 究所	客員研究員	令和元年5月10日～令和2年3月31日
	政策研究大学院大学	博士論文査読・論文発表会及び審 査会 外部審査員	令和元年5月22日～令和元年6月19日
	城陽市	城陽市企業立地促進審査会委員	令和元年6月15日～令和3年3月31日
	政策研究大学院大学	博士論文査読・論文発表会及び審 査会 外部審査員	令和元年6月20日～令和元年7月9日
	(一財) 防災研究協会	理事	令和元年7月1日～令和3年3月31日
	滋賀県	滋賀県国民保護協議会委員	令和元年8月1日～令和3年3月31日
	(国交) 水管理・国土保 全局	河川技術評価委員会委員	令和元年8月1日～令和3年3月31日
	滋賀県	滋賀県流域治水推進審議会委員	令和元年9月1日～令和3年3月31日
	関西広域連合	琵琶湖・淀川流域対策に係る研究 会委員	令和元年9月1日～令和3年3月31日
	奈良県	奈良県総合治水対策推進委員会委 員	令和元年11月1日～令和3年3月31日
	(一財) 水源地環境セン ター	ダム土砂マネジメント研究会 委 員	令和元年12月1日～令和3年3月31日
	大阪府	大阪府立狭山池博物館運営審議会 委員	令和2年1月1日～令和3年3月31日
	西日本旅客鉄道(株)	アドバイザー	令和2年1月10日～令和2年4月30日
中北 英一	(国研) 情報通信研究機 構	高度通信・放送研究開発委託研究 評価委員会専門委員	平成27年5月1日～平成30年4月30日
	(国交) 近畿地方整備局	レーダ雨量計技術応用研究委員会 委員長	平成28年11月1日～平成31年3月31日
	(国研) 科学技術振興機 構	アドバイザー	平成29年4月1日～平成31年3月31日

中北 英一	(国交) 水管理・国土保 全局	社会資本整備審議会臨時委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	大野市	防災アドバイザー	平成29年5月17日～平成31年3月31日
	(国交) 水管理・国土保 全局	河川技術評価委員会地域課題評価 分科会委員	平成29年8月1日～令和元年7月31日
	環境省	中央環境審議会専門委員	平成29年9月12日～令和元年9月11日
	電源開発 (株)	糠平ダム操作に関する技術検討会 委員	平成29年12月1日～平成31年3月31日
	大阪府	大阪府河川整備審議会専門委員	平成29年12月22日～平成31年3月31日
	電源開発 (株)	ダム操作に関する技術検討会委員	平成30年2月2日～平成30年9月30日
	(国交) 水管理・国土保 全局	気候変動を踏まえた治水計画に係 る技術検討会委員	平成30年3月15日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 日本気象協会	地域適応コンソーシアム近畿地域 協議会委員	平成30年4月2日～平成31年3月31日
	(一財) 気象業務支援セ ンター	文部科学省 統合的気候モデル高 度化研究プログラム 領域テーマ C「統合的気候変動予測」研究運営 委員会委員	平成30年4月16日～平成31年3月31日
	みずほ情報総研 (株)	地域適応コンソーシアム全国運営 委員会委員	平成30年5月7日～平成31年3月31日
	(国研) 国立環境研究所	平成30年度気候変動予測及び影響 評価の連携推進に向けた検討チー ム委員	平成30年6月1日～平成31年3月29日
	気象庁	気候変動に関する懇談会 委員	平成30年6月11日～令和2年3月31日
	(国研) 宇宙航空研究開 発機構 地球観測研究セ ンター	後継ミッション検討分科会委員	平成30年6月25日～平成31年3月31日
	(国研) 宇宙航空研究開 発機構 地球観測研究セ ンター	降水観測ミッション (PMM/GPM) 利用検討委員会委員	平成30年6月25日～平成31年3月31日
	(一財) 河川情報センタ ー	レーダー雨量計活用による河川情 報高度化検討会座長代理	平成30年6月25日～平成31年3月31日
	(国大) 東京大学大気海 洋研究所	文部科学省「統合的気候モデル高 度化研究プログラム」「全球規模 の気候変動予測と基盤的モデル開 発」運営委員	平成30年6月28日～平成31年3月31日
	気象庁観測部	静止衛星データ利用技術懇談会委 員	平成30年7月5日～平成31年3月31日

中北 英一	(国交) 水管理・国土保全局	実効性のある避難を確保するための土砂災害対策検討委員会委員	平成30年8月2日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	近畿地方整備局水文観測委員会委員	平成30年9月1日～平成31年3月31日
	パシフィックコンサルタンツ (株)	平成30年度気候変動影響評価・適応計画に関する調査・検討業務「気候変動の影響に関する分野別ワーキンググループ」座長	平成30年9月7日～平成31年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	異常豪雨頻発化に備えたダムの洪水調整機能の検討会委員長	平成30年9月10日～平成30年12月31日
	(国交) 中部地方整備局	中部地方水供給リスク管理検討会委員	平成30年9月20日～令和3年3月31日
	電源開発 (株)	ダム操作に関する技術検討会委員	平成30年10月5日～令和元年9月30日
	(国交)	大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策検討小委員会 委員	平成30年10月12日～平成31年3月31日
	近畿地方環境事務所	近畿地域気候変動適応広域協議会アドバイザー	平成31年2月1日～平成31年3月31日
	京都市	京都気候変動適応策の在り方研究会 委員	平成31年2月13日～令和元年6月30日
	京都府	京都府環境審議会地球環境部会が設置する「京都気候変動適応策の在り方研究会」委員	平成31年2月13日～令和元年5月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	電源開発 (株)	「気候変動を考慮した想定最大外力(洪水)の設定・評価」に関する有職者ヒアリング 委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	レーダ雨量計技術応用研究委員会委員長	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	社会資本整備審議会臨時委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(国研) 科学技術振興機構	アドバイザー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 気象業務支援センター	文部科学省 統合的気候モデル高度化研究プログラム 領域テーマC「統合的気候変動予測」研究運営委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	大阪府	大阪府河川整備審議会 委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	(一財) 日本気象協会	気候変動適応近畿広域協議会アドバイザー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	気候変動を踏まえた治水計画に係る技術検討会委員	平成31年4月8日～令和2年3月31日
	大野市	防災アドバイザー	平成31年4月26日～令和3年3月31日

中北 英一	電源開発（株）	糠平ダム操作に関する技術検討会 委員	令和元年5月7日～令和2年3月31日
	（文科）	科学技術・学術審議会臨時委員	令和元年5月29日～令和3年2月14日
	（国大）東京大学大気海 洋研究所	文部科学省「統合的気候モデル高 度化研究プログラム」「全球規模 の気候変動予測と基盤的モデル開 発」運営委員	令和元年5月30日～令和2年3月31日
	みずほ情報総研（株）	地域適応コンソーシアム全国運営 委員会委員	令和元年6月7日～令和2年3月31日
	みずほ情報総研（株）	地域適応コンソーシアム全国運 営・調査事業「防災分野作業部会」 に係る講師	令和元年6月7日～令和2年3月31日
	（国研）国立環境研究所	気候変動予測及び影響評価の連携 推進に向けた検討チーム	令和元年7月9日～令和3年3月31日
	大阪府	大阪府河川構造物等審議会	令和元年7月17日～令和3年7月16日
	（国交）北海道開発局	北海道地方における気候変動を踏 まえた治水対策技術検討会 委員	令和元年7月25日～令和2年3月31日
	（国交）水管理・国土保 全局	河川技術評価委員会委員	令和元年8月1日～令和3年7月29日
	京都市	京都気候変動適応策の在り方研究 会 委員	令和元年8月6日～令和3年6月30日
	京都府	京都府環境審議会地球環境部会が 設置する「京都気候変動適応策の 在り方研究会」委員	令和元年8月6日～令和3年5月31日
	損害保険料率算出機構	災害科学研究会風水害部会 主査 委員	令和元年8月7日～令和3年6月30日
	（一財）国土技術研究セ ンター	「気候変動を踏まえた海岸保全の あり方検討委員会」委員	令和元年9月2日～令和2年3月31日
	パシフィックコンサルタ ンツ（株）	令和元年度気候変動影響評価・適 応計画に関する調査・検討等業務 「気候変動の影響に関する分野別 ワーキンググループ」委員	令和元年9月6日～令和2年3月31日
	みずほ情報総研（株）	環境省 令和元年度気候変動適応 策のPDCA 手法検討委員会 委 員	令和元年9月6日～令和2年3月31日
	環境省 地球環境局	中央環境審議会専門委員	令和元年9月12日～令和4年9月11日
	近畿地方整備局	近畿地方整備局水文観測委員会 （委員長）	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	（一財）河川情報センタ ー	レーダ雨量計活用による河川情報 高度化検討会 座長代理	令和元年10月2日～令和2年3月31日
	日本水大賞委員会	日本水大賞審査部会 委員	令和元年10月23日～令和2年7月31日
	電源開発（株）	ダム操作に関する技術検討会委員	令和元年11月1日～令和2年9月30日

中北 英一	(国交) 水管理・国土保 全局	気候変動を踏まえた水災害対策検 討小委員会 委員	令和元年 11 月 7 日～令和 3 年 3 月 31 日
	いであ (株)	意見聴取会 (仮称) 委員	令和元年 12 月 6 日～令和 2 年 3 月 13 日
	(国交) 水管理・国土保 全局	気候変動を踏まえた砂防技術検 討会 委員	令和元年 12 月 6 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(国交) 水管理・国土保 全局	「ダムの洪水調節に関する検 討会」委員	令和元年 12 月 17 日～令和 2 年 6 月 30 日
	(国交) 水管理・国土保 全局	土砂災害防止対策小委員会 委員	令和元年 12 月 20 日～令和 2 年 9 月 30 日
	(国交) 水管理・国土保 全局	「高潮浸水想定区域図に関する検 討会」委員	令和元年 12 月 25 日～令和 2 年 8 月 31 日
	(公財) 日本下水道新技 術機構	気候変動等を踏まえた都市浸水対 策に関する検討会	令和 2 年 2 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
中道 治久	鹿児島市	鹿児島市防災・災害対策委員会委 員	平成 29 年 5 月 27 日～令和元年 5 月 26 日
	鹿児島市	鹿児島市防災専門アドバイザー 委員	平成 30 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日
	第十管区海上保安本部	火山活動監視観測への協力者	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	第十管区海上保安本部	第十管区海上保安本部が実施する 火山活動監視観測への協力	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国研) 防災科学技術研 究所	火山研究運営委員会委員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	鹿児島市	鹿児島市防災・災害対策委員会委 員	令和元年 5 月 27 日～令和 3 年 5 月 26 日
	鹿児島市	鹿児島市火山防災アドバイザー 委員	令和元年 6 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日
	鹿児島市	鹿児島市次期総合計画研究ワーキ ンググループ委員	令和元年 7 月 29 日～令和元年 11 月 25 日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年 10 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国研) 防災科学技術研 究所	火山研究運営委員会データ利活用 推進タスクフォース委員	令和元年 10 月 28 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(国研) 防災科学技術研 究所	火山研究運営委員会委員	令和 2 年 3 月 6 日～令和 4 年 3 月 31 日
西上 欽也	(国大) 東京大学地震研 究所	地震・火山噴火予知研究協議会委 員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
西嶋 一欽	University of Waterloo	Adjunct Associate Professor	平成 28 年 5 月 1 日～平成 31 年 4 月 30 日

西嶋 一欽	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98/SC3/WG4 ISO10252 対応 WG 委員	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98/SC2/WG8 ISO22111 改訂 WG 委員	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98/SC3/WG9 ISO3010 改訂 WG 委員	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98/SC2/WG11 ISO13824 改訂 WG 委員	平成 29 年 10 月 4 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98 国内委員会委員：構造物の設計の基本	平成 29 年 10 月 23 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(株) H 3	フェロー	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一社) 日本免震構造協会	技術委員会委員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(一社) 日本鋼構造協会	鋼構造と風研究小委員会委員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	第 9 回構造物の安全性・信頼性に関する国内シンポジウム	運営委員会委員	平成 30 年 4 月 4 日～令和元年 10 月 30 日
	香港天文台	Scientific Advisor	平成 31 年 3 月 18 日～令和 3 年 12 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98 国内分科会(構造物の設計の基本) 委員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98/SC2/WG8(構造設計の一般的枠組) 委員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98/SC2/WG11(構造物のリスク解析の一般原則) 委員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(一社) 建築・住宅国際機構	ISO/TC98/SC3/WG4(偶発作用) 委員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(株) H 3	フェロー	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	University of Waterloo	Adjunct Associate Professor	令和元年 5 月 1 日～令和 4 年 4 月 30 日
	IG-WRDRR(International Group for Wind Related Disaster Risk Reduction)	副議長	令和元年 7 月 9 日～令和 3 年 3 月 31 日
	外務省 国際科学協力室	科学技術外交推進会議 委員	令和元年 7 月 31 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(一財) 日本建築防災協会	耐風 TC 委員	令和 2 年 1 月 30 日～令和 2 年 3 月 19 日
西野 智研	(国研) 建築研究所	内装の火災安全設計に関する検討会委員	平成 29 年 10 月 18 日～平成 31 年 3 月 31 日

西野 智研	(一財) 日本建築総合試験所	建築物避難・耐火性能評価委員会委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(公社) ロングライフビル推進協会	火災時の避難時間算定方法に関するWG(防火・避難総プロ 主要構造部・避難SWG)	平成30年6月7日～平成31年3月31日
	京都府	京都府防災会議専門部会「地域防災の見直し部会」(災害時応急業務標準化等検討委員会)委員	平成30年6月29日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(公社) ロングライフビル推進協会	主要構造部・避難SWG 委員	平成31年4月15日～令和2年3月31日
	(国研) 建築研究所	客員研究員	令和元年7月1日～令和2年3月31日
	(株) H3	H3 フェロー	令和元年11月15日～令和2年3月31日
	京都府危機管理部	京都府消防体制のあり方検討会委員	令和2年1月15日～令和2年12月28日
西村 卓也	(公財) 地震予知総合研究振興会	東濃地震科学研究所「地殻活動研究委員会」委員	平成29年7月20日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 長期評価部会	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 海溝型分科会(第二期)	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	日本学術会議	地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IAG 小委員会委員	平成30年4月3日～令和2年9月30日
	(国大) 静岡大学	非常勤講師	平成30年6月1日～平成31年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	ハンガリー科学アカデミー	Acta Geodetica et Geophysica(ハンガリー科学アカデミー季刊)編集委員	平成31年1月22日～令和4年1月21日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 海溝型分科会(第二期)	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 長期評価部会	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
野原 大督	(公財) 地震予知総合研究振興会	東濃地震科学研究所「地殻活動研究委員会」委員	令和元年11月6日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 科学技術・学術政策研究所	科学技術専門調査員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	摂南大学	非常勤講師	平成30年9月14日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日

野原 大督	(文科) 科学技術・学術政策研究所	科学技術専門調査員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	摂南大学	非常勤講師	令和元年9月17日～令和2年3月31日
橋本 学	(国研) 産業技術総合研究所	客員研究員	平成28年9月16日～平成30年8月31日
	国際測地学協会	第3部会(地球回転・動力学)部会長	平成29年3月2日～令和元年6月30日
	日本学術会議	連携会員	平成30年2月22日～令和2年9月30日
	山辺・県北西部広域環境衛生組合	地震に係る分野の顧問	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	日本学術会議	地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IAG 小委員会委員	平成30年4月3日～令和2年9月30日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	(国研) 宇宙航空研究開発機構	地球観測研究センター(EORC)アドバイザー委員会委員	平成31年1月28日～平成31年3月29日
	九州大学応用力学研究所	九州大学応用力学研究所 応用力学共同研究拠点 運営委員会委員	平成31年4月5日～令和3年3月31日
	(国研) 宇宙航空研究開発機構	地球観測研究センター(EORC)アドバイザー委員会委員	平成31年4月5日～令和2年3月31日
	宇治市	宇治市防災会議委員	平成31年4月5日～令和3年4月4日
	(国研) 防災科学技術研究所	実大三次元振動破壊実験施設運営協議会委員	令和元年6月7日～令和2年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
畑山 満則	(独) 日本学術振興会	令和元年度卓越大学院プログラムプログラムオフィサー	令和2年2月7日～令和2年3月31日
	枚方市	枚方市情報公開・個人情報保護審議会委員	平成28年10月26日～平成30年10月25日
	(一財) 日本デジタル道路地図協会	研究開発部特別研究員	平成29年5月8日～令和2年5月7日
	(国研) 防災科学技術研究所	課題④情報共有・利活用運営委員会 委員	平成29年10月22日～平成31年3月31日
	内閣府	準天頂衛星システム事業推進委員会防災分科会構成員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国大) 滋賀大学	特別招聘教授	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	滋賀県	湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県	甲賀圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県	高島圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日

畑山 満則	京都市教育委員会	京都市立京都工学院高等学校 学術顧問	平成30年5月28日～令和4年3月31日
	枚方市	枚方市情報公開・個人情報保護審議会委員	平成30年10月26日～令和2年10月25日
	経済産業省	産業構造審議会 地域経済産業分科会 工業用水道政策小委員会 臨時委員	平成31年2月21日～令和2年3月27日
	(一財) 関西情報センター	災害情報共有研究会 座長	平成31年3月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国大) 滋賀大学	特別招聘教授	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	湖北圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	甲賀圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	高島圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	内閣府	準天頂衛星システム事業推進委員会防災分科会構成員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
馬場 康之	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
平石 哲也	(国交) 総合政策局	交通運輸技術開発推進委員会委員	平成28年4月1日～平成31年3月31日
	大阪府	大阪府河川整備審議会専門委員	平成29年12月22日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	石川県土木部	千里浜再生プロジェクト委員会委員	平成30年4月12日～平成31年3月31日
	新関西国際空港 (株)	台風21号越波等検証委員会 委員長	平成30年10月5日～平成31年3月29日
	(一社) ウォーターフロント協会	汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度 管理運営委員会	平成31年1月12日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	大阪府	大阪府河川整備審議会専門委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	新関西国際空港 (株)	台風21号越波等検証委員会 委員長	平成31年4月5日～令和元年9月30日
	石川県土木部	千里浜再生プロジェクト委員会委員	平成31年4月22日～令和2年3月31日
	(一財) 港湾空港総合技術センター	汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価基準作成検討委員会	令和元年10月7日～令和2年3月31日

平石 哲也	(一社) ウォーターフロン ント協会	汚濁防止膜再利用カーテン引張強 度評価制度 管理運営委員会	令和元年 10 月 7 日～令和 2 年 3 月 31 日
	新関西国際空港 (株)	台風 21 号越波等検証委員会 委員 長	令和元年 11 月 1 日～令和元年 12 月 27 日
深畑 幸俊	京都大学理学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日
	筑波大学	非常勤講師	平成 31 年 1 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(国大) 筑波大学	学位論文審査委員会委員 (副査)	平成 31 年 1 月 9 日～平成 31 年 3 月 31 日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 9 月 30 日
藤田 正治	富山県	弥陀ヶ原火山防災協議会 学識経 験者 (砂防専門家)	平成 28 年 3 月 30 日～平成 31 年 3 月 29 日
	(株) 建設環境研究所	流砂モニタリングと流域土砂管理 に関する技術指導	平成 28 年 7 月 1 日～令和元年 6 月 30 日
	(公財) 岡崎嘉平太国際 奨学財団	奨学生選考委員	平成 28 年 7 月 30 日～平成 30 年 7 月 29 日
	大阪府	大阪府森林審議会委員	平成 28 年 11 月 1 日～平成 30 年 10 月 31 日
	京都府建設交通部河川課	畑川ダム環境保全フォローアップ 委員会委員	平成 29 年 4 月 28 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(公財) 岡崎嘉平太国際 奨学財団	評議員	平成 29 年 5 月 1 日～令和 2 年 6 月 30 日
	和歌山県	和歌山県河川整備審議会委員	平成 29 年 8 月 15 日～令和元年 8 月 14 日
	奈良県	奈良県県土マネジメント部技術ド クター	平成 29 年 11 月 1 日～令和 2 年 10 月 31 日
	(国交) 近畿地方整備局 淀川河川事務所	淀川水系総合土砂管理検討委員会 委員	平成 29 年 12 月 25 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(国研) 土木研究所 水 災害・リスクマネジメン ト国際センター	「中山間地河川における洪水流に 関する研究会」講師	平成 30 年 1 月 30 日～平成 30 年 7 月 31 日
	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し 部会委員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	NPO 法人山の自然文化研 究センター	理事	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日
	(国研) 土木研究所	外部評価委員会委員及び分科会長	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	電源開発 (株) 西日本支 店	二津野ダム下流土砂還元検討委員 会委員	平成 30 年 4 月 6 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(公財) 岡崎嘉平太国際 奨学財団	奨学生選考委員	平成 30 年 7 月 30 日～令和 2 年 7 月 29 日
	滋賀県	滋賀県土砂災害検討委員会 委員	平成 30 年 8 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

藤田 正治	(国交) 水管理・国土保全局	実効性のある非難を確保するための土砂災害対策検討委員会 委員	平成30年8月2日～令和2年3月31日
	パシフィックコンサルタンツ (株)	平成30年度気候変動影響評価・適応計画に関する調査・検討業務「気候変動の影響に関する分野別ワーキンググループ」委員	平成30年9月7日～平成31年3月31日
	(国交)	大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策検討小委員会 委員	平成30年10月12日～平成31年3月31日
	大阪府	大阪府森林審議会委員	平成30年11月1日～令和2年10月31日
	(国交) 北陸地方整備局	「弥陀ヶ原火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」委員 座長	平成31年1月31日～令和3年3月31日
	(一財) 砂防・地すべり技術センター	土砂・洪水氾濫対策技術に係る技術指導	平成31年2月7日～平成31年3月31日
	(国交) 中部地方整備局 豊橋河川事務所, 矢作ダム管理所	矢作川水系総合土砂管理検討委員会委員	平成31年2月27日～令和2年3月31日
	NPO 法人山の自然文化研究センター	NPO 法人 理事	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	電源開発 (株) 西日本支店	二津野ダム下流土砂還元検討委員会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	富山県	弥陀ヶ原火山防災協議会 学識経験者 (砂防専門家)	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(国研) 土木研究所	革新的社会資本整備研究開発推進事業 課題評価委員会に係る委員	令和元年6月7日～令和3年3月31日
	京都府	京都府土砂災害警戒情報検討委員会	令和元年6月18日～令和2年3月31日
	(株) インバックス インバックス技術研究所 (ITR)委員	インバックス技術研究所(ITR)委員会 委員	令和元年7月5日～令和2年7月31日
	パシフィックコンサルタンツ (株)	令和元年度気候変動影響評価・適応計画に関する調査・検討等業務「気候変動の影響に関する分野別ワーキンググループ」委員	令和元年9月6日～令和2年3月31日
	(一財) 砂防・地すべり技術センター	「土砂・洪水氾濫対策計画の技術検討会」委員	令和元年9月20日～令和2年3月31日
	和歌山県	和歌山県河川整備審議会委員	令和元年10月1日～令和3年9月30日
	(国交) 水管理・国土保全局	社会資本整備審議会専門委員	令和元年12月1日～令和2年9月30日

藤田 正治	(国交) 水管理・国土保全局	気候変動を踏まえた砂防技術検討会 座長	令和元年12月6日～令和3年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	土砂災害防止対策小委員会 委員	令和元年12月20日～令和2年9月30日
	(国交) 北陸地方整備局	「上高地土砂動態解明勉強会」の検討委員	令和2年2月12日～令和3年3月31日
	国際航業 (株)	那智川流域土砂動態観測調査業務レビューアー	令和2年3月6日～令和2年3月31日
堀 智晴	(一社) 日本大ダム会議	既設ダム機能活用検討分科会委員	平成28年6月15日～平成30年5月31日
	(国交) 近畿地方整備局 猪名川河川事務所	猪名川河川レンジャー運営検討委員会委員	平成29年2月10日～平成31年2月9日
	滋賀県	滋賀県環境影響評価審査会委員	平成29年3月1日～令和2年2月29日
	NGO・EPCS (環境計画市民会議)	JPSMS 本部事務局評価判定委員長	平成29年4月3日～令和2年3月31日
	電源開発 (株)	ダム操作に関する技術検討会委員	平成30年2月2日～平成30年9月30日
	(国交) 近畿地方整備局	紀の川流域懇談会委員	平成30年2月20日～令和2年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	(文科)	日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	滋賀県	湖東圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県	東近江圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成30年4月3日～平成31年3月31日
	(公財) 河川財団	研究アドバイザー	平成30年5月1日～平成31年3月31日
	(一社) 日本大ダム会議	既設ダム機能活用検討分科会委員及びB.合理的管理運用WG委員	平成30年5月23日～令和元年5月31日
	(国交) 近畿地方整備局 猪名川河川事務所	猪名川堤防調査委員会	平成30年5月25日～平成31年3月31日
	(国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDO 技術委員	平成30年6月27日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所	木津川上流河川環境研究会委員	平成30年7月12日～平成31年3月31日
	電源開発 (株)	ダム操作に関する技術検討会委員	平成30年10月5日～令和元年9月30日
	京都府	京都府防災会議専門部会(集中豪雨対策部会) 委員	平成30年10月23日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	猪名川河川レンジャー運営検討委員会委員	平成31年2月10日～令和3年2月9日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日

堀 智晴	電源開発（株）	「気候変動を考慮した想定最大外力(洪水)の設定・評価」に関する有職者ヒアリング 委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	東近江圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	湖東圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	（公財）河川財団	研究アドバイザー	令和元年6月3日～令和2年3月31日
	（一社）日本大ダム会議	既設ダム機能活用検討分科会委員	令和元年6月10日～令和2年5月31日
	（国交）近畿地方整備局 木津川上流河川事務所	木津川上流河川環境研究会委員	令和元年8月1日～令和2年3月31日
	電源開発（株）	ダム操作に関する技術検討会委員	令和元年11月1日～令和2年9月30日
	滋賀県	滋賀県環境影響評価審査会	令和2年3月1日～令和5年2月28日
堀口 光章	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和元年9月30日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
牧 紀男	和歌山県	和歌山県都市計画審議会委員	平成27年11月1日～平成30年10月31日
	京都市防災会議、京都市	京都市防災会議専門委員会専門委員	平成27年11月18日～平成30年10月31日
	大阪市	大阪市国民保護協議会委員	平成28年5月23日～平成30年5月10日
	滋賀県	滋賀県原子力防災専門会議委員	平成28年5月26日～平成30年5月25日
	神戸市	神戸市国民保護協議会委員	平成28年6月8日～平成30年6月7日
	神戸市	神戸市防災会議委員	平成28年6月10日～平成30年6月9日
	デザインイノベーション コンソーシアム	デザインイノベーションコンソーシアム推進委員会委員	平成28年6月24日～平成30年6月30日
	徳島県	徳島県中央構造線・活断層地震に係る被害想定検討委員会委員	平成28年8月1日～平成30年7月31日
	和歌山県	避難路沿い建築物等対策審議会委員	平成28年10月1日～平成30年9月30日
	宇治市	宇治市総合計画審議会委員	平成29年3月7日～平成31年3月6日
	京都市	京都市公契約審査委員会委員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	長浜市	長浜市防災会議委員	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	滋賀県守山市	守山市防災会議委員	平成29年5月8日～令和元年5月8日
	滋賀県琵琶湖環境部	滋賀県災害廃棄物対策検討会議委員	平成29年5月12日～平成31年3月31日
	京都市	京都市都市計画審議会委員	平成29年6月1日～令和元年5月31日

牧 紀男	デザインイノベーション コンソーシアム	理事	平成29年6月1日～平成30年6月30日
	(特非) 大規模災害対策 研究機構	理事及び東海・東南海・南海地震 津波研究会座長	平成29年6月26日～令和元年6月25日
	生駒市	生駒市防災会議委員	平成29年7月1日～令和元年6月30日
	滋賀県	滋賀県防災会議委員	平成29年8月1日～令和元年7月31日
	滋賀県	滋賀県国民保護協議会委員	平成29年8月1日～令和元年7月31日
	岸和田市	岸和田市都市計画審議会委員	平成29年8月2日～令和元年8月1日
	大阪市	大阪市あんしんマンション有識者 会議委員	平成29年11月1日～令和元年10月31日
	大阪府	大阪府住宅まちづくり審議会委員	平成29年11月1日～令和元年10月31日
	(国交) 住宅局市街地建 築課	今後の密集市街地の整備改善・評 価基準に関する検討会委員	平成29年11月20日～平成31年3月31日
	橿原市	橿原市新本庁舎建設検討委員会委 員	平成30年1月4日～令和元年12月31日
	和歌山県海南市	海南市中防災公園拠点化整備検討 懇話会委員	平成30年1月25日～平成31年3月31日
	(公財) ひょうご震災記 念21世紀研究機構	兵庫県史執筆者	平成30年3月12日～令和4年3月31日
	京都府	京都府防災会議京都府戦略的地震 防災対策推進部会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し 部会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	(公財) ひょうご震災記 念21世紀研究機構	震災資料研究主幹	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	高知県	高知県南海トラフ地震対策推進本 部アドバイザー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 津波評価部会	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	学校法人同志社 同志社 大学大学院	講師	平成30年4月17日～平成30年5月8日
	高知県商工労働部工業振 興課	高知県防災関連製品認定審査会審 査委員	平成30年4月18日～平成31年3月31日
	和歌山県教育委員会	和歌山県立日高高等学校スーパー グローバルハイスクール (SGH) 運営指導委員	平成30年5月10日～平成31年3月31日
	大阪市	大阪市国民保護協議会委員 (企画 部会長)	平成30年5月11日～令和2年5月10日

牧 紀男	関西広域連合広域防災局	関西広域防災計画策定委員会原子力災害対策専門部会委員	平成30年5月21日～令和2年3月31日
	滋賀県	滋賀県原子力防災専門会議委員	平成30年5月26日～令和2年5月25日
	京都府	京都府防災会議専門部会「地域防災の見直し部会」（災害時応急業務標準化等検討委員会）委員	平成30年6月29日～平成31年3月31日
	デザインイノベーションコンソーシアム	デザインイノベーションコンソーシアム理事	平成30年7月1日～令和元年6月30日
	デザインイノベーションコンソーシアム	デザインイノベーションコンソーシアム推進委員	平成30年7月1日～令和元年6月30日
	（一財）関西情報センター	平成30年度笠縫東学区地区防災計画策定業務の地区防災計画アドバイザー	平成30年7月17日～平成31年3月31日
	京都市都市計画局	京都市重点密集市街地対策プラットフォーム 委員	平成30年8月14日～令和2年3月31日
	環境省環境再生・資源循環局	災害廃棄物対策推進検討会委員	平成30年8月17日～平成31年3月31日
	京都府	新総合計画策定懇話会委員	平成30年8月24日～令和2年3月31日
	徳島県	徳島県復興指針検討委員会 委員	平成30年9月3日～令和2年9月2日
	和歌山県	避難路沿い建築物等対策審議会委員	平成30年10月1日～令和2年9月30日
	田辺市役所	田辺市新庁舎基本設計・実施設計業務委託 プロポーザル方式受託事業者選定委員会 委員	平成30年10月1日～平成30年12月28日
	京都府	京都府防災会議専門部会（集中豪雨対策部会）委員	平成30年10月23日～平成31年3月31日
	（公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構	政策コーディネーター	平成30年11月1日～平成31年3月31日
	和歌山県	和歌山県都市計画審議会委員	平成30年11月1日～令和3年10月31日
	京都市防災会議	京都市防災会議専門委員会専門委員	平成30年11月1日～令和3年3月31日
	（公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構	研究調査助成委員会 委員	平成30年12月3日～平成31年3月31日
	関西電力（株）	弊社台風21号対応検証委員会	平成30年12月7日～平成30年12月27日
	パシフィックコンサルタ ンツ（株）	技術・システム検討ワーキンググループ 座長	平成30年12月7日～平成31年3月29日
	京都府建設交通部	ダム操作やダム放流時の情報提供のあり方検討会委員	平成30年12月18日～平成31年3月31日
	福井県	福井県津波浸水想定設定に関するアドバイザー	平成30年12月20日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日

牧 紀男	(株) H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構	震災資料研究主幹	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都府	京都府防災会議京都府戦略的地震防災対策推進部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都市	京都市公契約審査委員会委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	京都府	京都府防災会議地域防災の見直し部会(部会長)委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	高知県	高知県南海トラフ地震対策推進本部アドバイザー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	長浜市	長浜市防災会議 委員	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	滋賀県琵琶湖環境部	滋賀県災害廃棄物対策検討会議委員	平成31年4月25日～令和3年3月31日
	和歌山県教育委員会	平成31年度和歌山県立日高高等学校スーパーグローバルハイスクール(SGH)運営指導委員	令和元年5月15日～令和2年3月31日
	高知県商工労働部工業振興課	高知県防災関連製品認定審査会審査委員	令和元年5月17日～令和2年3月31日
	環境省環境再生・資源循環局	災害廃棄物対策推進検討会委員	令和元年5月31日～令和2年3月31日
	京都市	京都市基本計画審議会委員	令和元年6月1日～令和3年3月31日
	京都市	京都市都市計画審議会委員	令和元年6月1日～令和3年5月31日
	デザインイノベーションコンソーシアム	デザインイノベーションコンソーシアム推進委員会委員	令和元年6月3日～令和2年6月30日
	奈良県	奈良県地域防災計画検討委員会委員	令和元年6月12日～令和3年3月31日
	(特非) 大規模災害対策研究機構	理事及び東海・東南海・南海地震津波研究会座長	令和元年6月26日～令和3年6月25日
	生駒市	生駒市防災会議委員	令和元年7月1日～令和3年6月30日
	滋賀県	滋賀県国民保護協議会委員	令和元年8月1日～令和3年7月31日
	滋賀県	滋賀県防災会議委員	令和元年8月1日～令和3年7月31日
	(公財) 神戸国際協力交流センター	2019年度 JICA「地方自治体における防災能力強化(イラン国別)」研修 実習	令和元年8月18日～令和元年9月14日
	パシフィックコンサルタンツ(株)	技術・システム検討ワーキンググループ 座長	令和元年9月6日～令和2年3月31日
	(株) パスコ	アドバイザー	令和元年9月6日～令和2年3月31日
	京都府政策企画部情報政策課	京都府 AI・IoT 等デジタル技術の活用に関する有識者会議委員	令和元年10月1日～令和3年3月31日

牧 紀男	(株) エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	環境省「令和元年度大規模自然災害等の初動対応強化に係る調査検討業務」有識者会議 委員	令和元年 10 月 4 日～令和 2 年 3 月 31 日
	大阪市役所	大阪市あんしんマンション有識者会議委員	令和元年 11 月 1 日～令和 3 年 10 月 31 日
	大阪府	大阪府住宅まちづくり審議会委員	令和元年 12 月 1 日～令和 3 年 11 月 30 日
	橿原市	橿原市新本庁舎建設検討委員会委員	令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年 12 月 31 日
	京都府危機管理部	京都府消防体制のあり方検討会委員	令和 2 年 1 月 15 日～令和 2 年 12 月 28 日
間瀬 肇	京都府	京都府舞鶴港港湾審議会委員	平成 28 年 9 月 19 日～平成 30 年 9 月 18 日
松浦 純生	林野庁	林政審議会委員	平成 29 年 1 月 6 日～平成 31 年 1 月 5 日
	兵庫県農政環境部農林水産局	兵庫県森林審議会委員	平成 29 年 12 月 1 日～令和元年 11 月 30 日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日
	広島大学総合科学部	客員教授	平成 30 年 4 月 9 日～平成 30 年 9 月 30 日
	秋田県農林水産部	地すべり防止工事工法検討の指導・助言者	平成 30 年 4 月 12 日～平成 31 年 3 月 31 日
	近畿中国森林管理局	近畿中国森林管理局事業評価技術検討会委員	平成 30 年 5 月 16 日～令和 2 年 3 月 31 日
	(一財) 砂防・地すべり技術センター	鷲尾岳地区地すべり対策効果検討意見聴取会構成員	平成 30 年 5 月 18 日～平成 31 年 3 月 31 日
	兵庫県	「災害に強い森づくり（第 3 期対策）」事業効果検証委員会 委員	平成 30 年 9 月 12 日～令和元年 9 月 11 日
	京都市役所	森林倒木地の再生に関する有職者会議委員	平成 30 年 12 月 26 日～平成 31 年 3 月 31 日
	林野庁	林政審議会委員	平成 31 年 1 月 6 日～令和 3 年 1 月 5 日
	(国研) 防災科学技術研究所	大型降雨実験施設運用委員会委員	平成 31 年 1 月 15 日～令和 2 年 3 月 31 日
	徳島県農林水産部	三好市山城町（白川谷流域及び藤川谷流域）の林地災害対策に係る技術検討会 委員	平成 31 年 1 月 15 日～平成 31 年 3 月 31 日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 9 月 30 日
	京都市役所	森林倒木地の再生に関する有職者会議委員	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	秋田県農林水産部	地すべり防止工事工法検討の指導・助言者	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	デロイト トーマツ コンサルティング合同会社	太陽光発電設備の信頼性・安全性向上の技術評価およびガイドライン策定に関する企画立案に係る検討委員会 委員	令和元年 9 月 6 日～令和 2 年 2 月 29 日

松浦 純生	兵庫県	「災害に強い森づくり（第3期対策）」事業効果検証委員会 委員	令和元年9月12日～令和2年9月11日
	（公社）沖縄県緑化推進委員	沖縄海岸防災林の効果向上技術開発業務推進委員	令和元年10月4日～令和3年3月31日
	林野庁近畿中国森林管理局	上秋津区域の治山対策に関する技術検討会 委員	令和元年10月29日～令和2年3月31日
	林野庁近畿中国森林管理局	上秋津区域の治山対策に関する技術検討会 委員	令和2年3月19日～令和3年3月31日
松四 雄騎	滋賀県	滋賀県環境審議会委員	平成28年6月1日～平成30年5月31日
	滋賀県	滋賀県環境影響評価審査会委員	平成29年3月1日～令和2年2月29日
	（一財）防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	（株）H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	千葉大学大学院理学研究院	非常勤講師	平成30年4月9日～平成31年3月29日
	（公社）日本地球惑星科学連合	環境災害対応委員会委員	平成30年9月28日～令和2年5月31日
	（国交）近畿地方整備局技術スペシャリスト会議	技術スペシャリスト会議アドバイザー	平成30年10月26日～平成31年3月31日
	川崎地質（株）	放射性廃棄物埋設における地盤の浸食量評価に関する調査委員	平成30年12月7日～平成31年3月31日
	（一財）砂防・地すべり技術センター	土砂・洪水氾濫対策技術に係る技術指導	平成31年2月7日～平成31年3月31日
	（国交）近畿地方整備局	赤谷川3号堰堤工事における技術提案・交渉方式の専門部会委員	平成31年3月25日～令和2年3月31日
	（株）H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	（国交）近畿地方整備局技術スペシャリスト会議	技術スペシャリスト会議アドバイザー	令和元年8月1日～令和2年3月31日
	（一社）長野県林業コンサルタント協会	山地災害危険地区の優先度判定検討委員会 委員	令和元年9月1日～令和2年3月31日
	（国交）水管理・国土保全局	気候変動を踏まえた砂防技術検討会 委員	令和元年12月6日～令和3年3月31日
	（国研）産業技術総合研究所	客員研究員	令和2年3月1日～令和2年3月31日
	滋賀県	滋賀県環境影響評価審査会	令和2年3月1日～令和5年2月28日
松島 信一	（公社）日本地球惑星科学連合	環境災害対応委員会委員	平成28年7月27日～平成30年5月31日
	（文科）研究開発局	科学技術・学術審議会専門委員（次期観測研究計画検討委員会）	平成29年10月30日～平成31年2月14日
	東京大学地震研究所	地震・火山噴火予知研究協議会委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日

松島 信一	京都府	京都府防災会議京都府戦略的地震 防災対策推進部会委員	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国研) 防災科学技術研 究所	実大三次元震動破壊実験施設利用 委員会委員	平成30年4月23日～令和2年3月31日
	浜松市	浜松市廃棄物処理施設設置等調整 委員	平成30年5月10日～令和2年9月30日
	東京大学地震研究所	地震・火山噴火予知研究協議会委 員	平成30年11月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都府	京都府防災会議京都府戦略的地震 防災対策推進部会委員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(文科) 研究開発局	科学技術・学術審議会臨時委員	平成31年4月22日～令和3年2月14日
丸山 敬	(国研) 海洋研究開発機 構 「風と流れのプラッ トフォーム」 運営委員会	「風と流れのプラットフォーム」 運営委員会委員	平成28年12月19日～平成31年3月31日
	(株) リアムコンパクト	技術アドバイザー	平成30年3月1日～令和2年2月28日
	(一財) 日本建築総合試 験所	建築構造性能評価委員会常任委員	平成30年4月1日～令和2年3月31日
	(一財) 防災研究協会	非常勤研究員	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	尼崎市	尼崎市環境影響評価審議会委員	平成30年5月5日～平成30年11月28日
	(一社) 日本鋼構造協会 事務局	JSSC 鋼構造と風研究小委員会 委員	平成30年10月11日～平成31年3月31日
	尼崎市	尼崎市環境影響評価審議会委員	平成30年11月29日～令和2年11月28日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(一社) 構造耐力評価機 構	顧問	令和元年6月10日～令和4年3月31日
水谷 英朗	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委 員会委員	平成28年4月9日～平成30年4月8日
宮澤 理稔	(文科) 研究開発局	科学技術・学術審議会専門委員	平成29年3月23日～平成31年2月14日

宮澤 理穂	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部地震調査委員会委員	平成30年4月9日～令和2年4月8日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員	平成30年4月25日～令和2年3月31日
	内閣府政策統括官(防災担当)	防災対応のための南海トラフ沿いの異常な現象に関する評価基準検討部会委員	平成30年10月11日～平成31年3月31日
宮田 秀介	NPO 法人山の自然文化研究センター	理事	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(国交) 北陸地方整備局	「弥陀ヶ原火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会」委員	平成31年1月31日～令和3年3月31日
	NPO 法人山の自然文化研究センター	NPO 法人 理事	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
向川 均	東京大学大気海洋研究所	共同研究運営委員会気候モデリング研究部会委員	平成28年4月1日～平成31年3月31日
	気象庁	異常気象分析検討会委員	平成29年6月12日～令和元年6月11日
Mori,James Jiro	(文科) 科学技術・学術政策局	文部科学省 国立研究開発法人審議会 臨時委員	平成29年4月10日～平成31年4月9日
	(国研) 海洋研究開発機構	海域地震発生帯研究開発課題評価推進委員会委員	平成30年3月6日～令和元年6月30日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成30年9月30日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 強振動予測手法検討分科会	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	日本学術会議	地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IASPEI 小委員会委員	平成30年4月3日～令和2年9月30日
	二酸化炭素地中貯留技術研究組合	研究推進委員会委員	平成30年6月8日～平成31年3月31日
	日本 CCS 調査 (株)	「CCS 研究開発・実証関連事業/ 苫小牧における CCS 大規模実証試験」に係る有職者委員会臨時委員	平成30年11月2日～平成31年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和元年9月30日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 強震動予測手法検討分科会	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	(文科) 科学技術・学術政策局	文部科学省 国立研究開発法人審議会 臨時委員	平成31年4月10日～令和3年4月9日
	二酸化炭素地中貯留技術研究組合	研究推進委員会委員	令和元年7月1日～令和2年3月31日
	(株) 地球科学総合研究所	貯留適地決定プロセスの検討に係る作業部会委員	令和2年1月10日～令和2年3月31日
森 信人	(株) H3	フェロー	平成30年4月1日～平成31年3月31日

森 信人	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	(公財) 地球環境産業技術研究機構	気候変動リスクマネジメント検討WG委員	平成30年5月9日～平成31年3月29日
	(一財) 日本気象協会	気候変動に関する政府間パネル(IPCC) 第1作業部会 国内幹事会メンバー	平成30年5月17日～平成31年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	「大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会」委員	平成30年10月5日～平成31年3月31日
	新関西国際空港(株)	台風21号越波等検証委員会 委員	平成30年10月5日～平成31年3月29日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	(株) H3	フェロー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	大連理工大学	テクニカルアドバイザー	平成31年4月1日～令和3年3月31日
	新関西国際空港(株)	台風21号越波等検証委員会 委員	平成31年4月5日～令和元年9月30日
	(一財) 日本気象協会	気候変動に関する政府間パネル(IPCC) 第1作業部会 国内幹事会 幹事	令和元年5月10日～令和2年3月31日
	(国交) 近畿地方整備局	「大阪湾港湾等における高潮対策推進委員会」委員	令和元年6月3日～令和2年3月31日
	大阪府	大阪府河川構造物等審議会委員	令和元年7月17日～令和3年7月16日
	損害保険料率算出機構	災害科学研究会風水害部会 副主査 委員	令和元年8月7日～令和3年6月30日
	(公財) 地球環境産業技術研究機構	気候変動リスクマネジメント検討WG委員	令和元年8月8日～令和2年3月31日
	(一財) 国土技術研究センター	「気候変動を踏まえた海岸保全のあり方検討委員会」委員	令和元年9月2日～令和2年3月31日
	新関西国際空港(株)	台風21号越波等検証委員会 委員	令和元年11月1日～令和元年12月27日
山口 弘誠	近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所	レーダー雨量計技術応用研究委員会委員	平成30年1月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	公立大学法人大阪市立大学	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所	レーダー雨量計技術応用研究委員会委員	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	公立大学法人大阪	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	(一財) 河川情報センター	レーダ雨量活用による河川情報高度化検討会オブザーバー	令和元年10月2日～令和2年3月31日
山崎 新太郎	北見工業大学	非常勤講師	平成30年9月25日～平成30年9月28日
	徳島県立西部防災館	講師	令和元年7月1日～令和元年7月31日

山下 裕亮	九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター	文部科学省委託事業「平成28年熊本地震を踏まえた総合的な活断層調査」共同研究員	平成29年11月21日～平成31年3月31日
	(公財) 地震予知総合研究振興会	「南西諸島域における低周波地震等の発生状況に関する検討委員会」委員	平成30年10月9日～平成31年3月31日
	(国研) 防災科学技術研究所	南海トラフ海底地震津波観測網の整備に関する技術委員会 委員	令和元年6月13日～令和2年3月31日
	(公財) 地震予知総合研究振興会	「南西諸島域における低周波地震等の発生状況に関する検討委員会」委員	令和元年6月14日～令和2年3月31日
	宮崎県	宮崎県防災会議 地震専門部会 専門委員	令和元年8月1日～令和3年3月31日
	宮崎県高等学校等教育研究会理科部会	九州高等学校生徒理科研究発表大会宮崎大会 審査員	令和元年12月14日～令和元年12月15日
山田 真澄	経済産業省	産業構造審議会保安分科会電力安全小委員会電気設備自然災害等対策WG 臨時委員	平成28年7月25日～平成30年7月24日
	気象庁地震火山部	緊急地震速報評価・改善検討会技術部会委員	平成30年10月15日～平成31年3月31日
	経済省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部	総合資源エネルギー調査会臨時委員	平成30年10月15日～令和元年10月15日
	資源エネルギー庁	総合資源エネルギー調査会臨時委員	令和元年10月16日～令和2年10月15日
山野井 一輝	(国研) 理化学研究所	客員研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
山本 圭吾	京都大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	鹿児島大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	京都大学理学部	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
矢守 克也	(国交) 近畿地方整備局	淀川水系流域委員会委員	平成28年6月1日～平成30年5月31日
	(一社) 京都大学学術出版会	京都大学教職員社員	平成29年4月1日～平成31年3月31日
	(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構	研究戦略センター・研究会委員	平成29年4月3日～平成31年3月31日
	名古屋大学減災連携研究センター	社会連携推進会議委員	平成29年4月18日～平成31年3月31日
	大野市	防災アドバイザー	平成29年5月17日～平成31年3月31日
	岸和田市	岸和田市防災会議委員	平成29年5月22日～平成30年11月30日
	(一社) 京都大学学術出版会	理事	平成29年6月21日～令和元年6月30日

矢守 克也	(特非) 大規模災害対策研究機構	理事および企画委員会委員長	平成 29 年 6 月 26 日～令和元年 6 月 25 日
	(国研) 防災科学技術研究所	課題①津波予測技術運営委員会委員	平成 29 年 10 月 22 日～平成 31 年 3 月 31 日
	関西学院大学災害復興制度研究所	研究員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	NHK 放送文化研究所	レビュー委員	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
	高知県	高知県南海トラフ地震対策推進本部アドバイザー	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	関西学院大学災害復興制度研究所	顧問	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 地震活動の予測的な評価手法検討小委員会	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(文科) 研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 地震動予測地区高度化ワーキンググループ	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構	人と防災未来センター上級研究員	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	静岡大学防災総合センター	非常勤講師及び静岡大学客員教授	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	兵庫県立大学	特任教授	平成 30 年 4 月 2 日～平成 31 年 3 月 31 日
	内閣府	南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応検討ワーキンググループ委員	平成 30 年 4 月 12 日～平成 31 年 3 月 31 日
	徳島県	南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応方針策定検討委員会	平成 30 年 4 月 20 日～令和 2 年 4 月 19 日
	大阪府	防災に関する自動・共助のあり方検討会議 委員	平成 30 年 5 月 23 日～平成 31 年 3 月 31 日
	宮城県教育委員会	宮城県多賀城高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員	平成 30 年 6 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	国土防災技術 (株)	地域で津波に備える地区防災計画策定検討委員会座長	平成 30 年 6 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
	内閣府	地域で津波に備える地区防災計画策定支援検討会委員	平成 30 年 6 月 11 日～平成 31 年 3 月 29 日
	(公財) セコム科学技術振興財団	特定領域研究助成の助成課題の選考委員	平成 30 年 7 月 1 日～令和元年 6 月 30 日
	大阪府	大阪府防災会議専門委員	平成 30 年 7 月 11 日～平成 31 年 3 月 31 日
	(国交) 水管理・国土保全局	「異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能に関する検討会」委員	平成 30 年 9 月 10 日～平成 30 年 12 月 31 日

矢守 克也	神戸学院大学	客員教授	平成30年9月10日～平成31年3月9日
	福岡大学	非常勤講師	平成30年9月14日～平成31年3月31日
	静岡大学	非常勤講師	平成30年10月1日～平成31年3月31日
	京都府	京都府防災会議専門部会（集中豪雨対策部会）委員	平成30年10月23日～平成31年3月31日
	兵庫県	災害時における住民避難行動検討委員会 委員	平成30年11月29日～令和2年3月31日
	放送大学学園	分担協力講師	平成31年2月18日～令和3年3月31日
	（国交）近畿地方整備局	淀川水系流域委員会 専門家委員会 委員	平成31年3月1日～令和3年2月28日
	静岡大学防災総合センター	非常勤講師の委嘱及び静岡大学客員教授の名称付与	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	（公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構	人と防災未来センター上級研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	関西学院大学災害復興制度研究所	研究員	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	（文科）研究開発局	地震調査研究推進本部専門委員 地震動予測地図高度化ワーキンググループ	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	高知県	高知県南海トラフ地震対策推進本部アドバイザー	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	宮城県教育委員会	宮城県多賀城高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	高知県公立大学法人 高知県立大学	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	兵庫県立大学	特任教授	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	大野市	防災アドバイザー	平成31年4月26日～令和3年3月31日
	（株）オリエンタルコンサルタンツ 関東支社	アドバイザーリーボード委員	令和元年5月7日～令和2年3月31日
	名古屋大学減災連携研究センター	社会連携推進会議委員	令和元年6月4日～令和3年3月31日
	国土防災技術（株）	モデル地区担当アドバイザー及び地区防災計画関連イベントの講師	令和元年6月7日～令和2年3月31日
	（特非）大規模災害対策研究機構	理事および企画委員会委員長	令和元年6月26日～令和3年6月25日
	富士山火山防災対策協議会	富士山火山防災対策協議会作業部会 富士山ハザードマップ(改訂版)検討委員会 臨時委員	令和元年7月18日～令和2年3月31日

矢守 克也	(株) 三菱総合研究所	平成31年度・令和元年度被災者支援コーディネート事業「東日本大震災の復興過程における中間支援の検証事業」有識者	令和元年9月6日～令和2年3月31日
	神戸学院大学	客員教授	令和元年9月9日～令和2年3月8日
	福岡大学	非常勤講師	令和元年9月14日～令和2年3月31日
	倉敷市	倉敷市災害に強い地域をつくる検討会委員	令和元年9月17日～令和2年3月31日
	静岡大学	非常勤講師	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	(公財) セコム科学技術振興財団	特定領域研究助成の助成課題の選考委員	令和元年10月1日～令和3年12月31日
	福知山市	福知山市避難のあり方検討会 座長	令和元年11月1日～令和3年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会 委員	令和元年11月7日～令和3年3月31日
	(国交) 水管理・国土保全局	「ダムの洪水調節に関する検討会」委員	令和元年12月17日～令和2年6月30日
	西日本旅客鉄道(株)	アドバイザー	令和2年1月10日～令和2年4月30日
横松 宗太	京都市	京都市開発審査会委員	平成28年7月1日～平成30年6月30日
	東京大学空間情報科学研究センター	客員研究員	平成30年1月17日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
吉田 聡	串本町	串本町防災会議委員	平成29年11月1日～令和元年10月31日
	串本町	串本町防災会議委員	令和2年3月4日～令和3年10月31日
吉村 令慧	神奈川県温泉地学研究所	客員研究員	平成30年10月15日～平成31年3月31日
	The 26th EMIW 誘致実行委員会	The 26th Electromagnetic Induction Workshop in 2022(EMIW2022)大会組織委員会(LOC)委員	平成31年2月8日～令和5年3月31日
米山 望	大阪市	大阪市港湾審議会委員	平成29年9月1日～令和元年8月31日
	(一財) 電力中央研究所	立地技術研究会 委員	平成30年2月19日～令和2年3月31日
	(株) ハイドロソフト技術研究所	研究顧問	平成30年4月1日～令和3年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成30年4月1日～平成31年3月31日
	大阪市港湾局	大阪港開港150年記念誌等刊行委員会 刊行委員	平成30年8月21日～令和2年3月31日
	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	関西大学	非常勤講師	平成31年4月1日～令和元年9月20日
	大阪市	大阪市港湾審議会委員	令和元年9月1日～令和3年8月31日

LAHOUR-NAT, Florence	京都大学工学部	非常勤講師	平成31年4月1日～令和2年3月31日
	IAEBordeauxUniversitySchoolofManagement	invited professor (非常勤)	令和元年5月1日～令和元年5月31日
LEE, Fu Hsing	神戸学院大学	現代社会学部 非常勤講師	平成30年4月1日～平成30年9月17日
	同志社大学	社会学部 嘱託講師	平成30年9月21日～平成31年3月31日
	神戸学院大学	非常勤講師	平成31年4月1日～令和元年9月19日
	同志社大学	社会学部 嘱託講師	令和元年9月21日～令和2年3月31日

6.3 公開講座

防災研究所では、平成2年度より研究所主催の公開講座を毎年開催している。これは、研究成果の社会還元の一環として行われているものである。参加者の職種は、当初は主に地方公共団体および関連法人職員、ゼネコン・コンサルタント職員であったが、近年は一般市民・学生の参加が増加している。防災に対する関心が一般に高まっていることを受け、平成25年度からは、より幅広い層の聴衆を意識し、参加費の無料化、講義資料のWeb公開、来場できない方に向けたUstreamを通じたリアルタイム配信、防災研究所YouTubeチャンネルによる講演の録画動画配信など、社会貢献と啓蒙を重視した取り組みを進めている。また、防災研究所の研究成果をより広く知っていただくために、平成26年度から隔年で京都以外の地域において公開講座を実施している。

平成29年度から令和元年度に開催した公開講座の概要は以下のとおりである。

◆ 平成29年度（2017年度）第28回「一災害を知り、災害に備える」

日時・会場：平成29年10月11日（水）キャンパスプラザ京都（京都市下京区）

受講料：無料

聴講者：会場111名、Ustream369名

概要：内陸地震の発生、地震に伴う土砂災害や液状化災害、洪水災害を取り上げ、これらの災害を知り、備えるために、最新の研究成果をもとに解説した。

【講演内容】

- ・ 西南日本のひずみ集中帯と内陸地震（准教授・西村卓也）
- ・ 多様な形態をとった熊本地震での土砂災害（助教・宮田秀介）
- ・ 近年の地震における地盤の液状化災害（教授・渦岡良介）
- ・ 洪水予測の先端技術とリアルタイム浸水ハザードマッピング（准教授・佐山敬洋）
- ・ 総合討論（司会：教授・角哲也）

◆ 平成30年度（2018年度）第29回「災害を知り、災害に備える 九州の近年の災害とこれから」

日時・会場：平成30年10月2日（火）アクロス福岡4階国際会議場（福岡市中央区）

受講料：無料

聴講者：会場234名、Ustream374名

概要：防災研究所がとくに力を入れて調査に取り組む九州における課題—2017年九州北部豪雨災害、気候変動（福岡の湯水問題）、2016年熊本地震、桜島火山—について解説し、また、2018年7月に西日本を中心に発生した平成30年7月豪雨災害についても速報的に取り上げた。

【講演内容】

- ・ 停滞する線状降水帯と平成29年7月九州北部豪雨（准教授・竹見哲也）
- ・ 九州北部豪雨によって発生した斜面災害の実態とその原因について（教授・千木良雅弘）
- ・ 近年の流木災害と寺内ダムが果たした役割（教授・角哲也）
- ・ 中小河川の豪雨災害に関する情報と避難について（准教授 佐山敬洋）
- ・ 気候変動予測と災害環境への影響（教授・中北英一）
- ・ 気候変動で水資源はどうなる？（准教授・田中賢治）
- ・ 2016年熊本地震の震源断層と地表地震断層、活断層（准教授・浅野公之）
- ・ 2016年熊本地震による地震動と建物被害（教授・松島信一）
- ・ 九州地方の火山活動と広域火山災害—特に桜島大規模噴火を想定して（教授・井口正人）
- ・ 総合討論（司会：教授・渦岡良介）

◆ 令和元年度（2019年度）第30回「災害を事前に管理する～被災してもしなやかに生きるための備え～」

日時・会場：令和元年9月24日（火）キャンパスプラザ京都（京都市下京区）

受講料：無料

聴講者：会場 161 名

概要:平成の 30 年間に甚大化したように感じられる災害を振り返りながら、被災してもしなやかに生きるための備えとして、自助だけではなく共助をも考慮して災害の事前・事中・事後における対応を予め想定することや、被災する頻度とその影響を見据えて災害を事前に管理することの重要性について解説した。

【講演内容】

- ・ 未災の地盤—それは想定外ではない（教授・釜井俊孝）
- ・ 建物側の自助努力—耐震・免震・制震（振）（教授・池田芳樹）
- ・ 最近の異常な水害について—発生メカニズムと今後の防災・減災（教授・中川一）
- ・ 予想通りに不合理—なぜ、ヒトはいつも後悔するのか？（准教授・大西正光）
- ・ 総合討論（司会：教授・松島信一）

6.4 宇治キャンパス公開

宇治キャンパスにある部局が協力し、地域に開かれ場大学を実現し、研究活動等の現状について学内外の理解と試験を得ること、および部局間の研究者の交流を図ることを目的として、宇治キャンパス公開を毎年1回開催している。参加部局・組織は防災研究所(宇治川オープンラボラトリーを含む)・化学研究所・エネルギー理工学研究所・生存圏研究所の4研究所、工学研究科・農学研究科・エネルギー研究科の3研究科のほか、環境安全保健機構、産官学連携本部、極端気象適応社会教育ユニット、グローバル生存学大学院連携ユニット、研究連携基盤などの組織が協力して実施している。

宇治キャンパス公開は京大ウィークスの一環として実施されている。宇治川オープンラボラトリーのほか、阿武山観測所、潮岬風力実験所・白浜海象観測所、徳島地すべり観測所、宮崎観測所、桜島火山観測所でも施設公開や講演会を実施している。宇治川オープンラボラトリーでの公開ラボについては、6.5.2 節もあわせて参照されたい。

宇治キャンパス公開は、宇治キャンパス公開実行委員会(各部局から選出された委員で構成)が運営にあたっている。令和元年度は防災研究所が世話部局として運営を総括した。近年、宇治キャンパス公

開への参加者は2,000人を超えており、キャンパス内の交通整理や実験室での安全管理を徹底しながら、リピーターにも魅力ある公開内容となるように知恵を絞っている。平成29年度～令和元年度の宇治キャンパス公開について、防災研究所が担当した実施内容を中心にまとめたものを表6.4に示す。

特別講演会では防災研究所教員による講演を毎年提供している。また、部局講演会として防災研究所公開講演会も必要に応じて実施している(平成29、30年実施)。

例年、10テーマ程度の公開ラボを提供し、このうち防災研共通として防災スタンプラリー(サバイバルクイズ、サバQ)を実施している。また、宇治川オープンラボラトリー会場ではその人気の高さから事前予約制としており、宇治キャンパス会場とのシャトルバスを運用するなど、円滑な運営に努めている状況である。

災害が頻発する中で一般市民の防災への関心が高い状況にあり、宇治キャンパス公開は、一般参加者の防災リテラシーの向上と防災研究所およびその活動への理解の浸透に一定の効果を挙げていると考えられる。

表 6.4 宇治キャンパス公開実施概要

年月日	項目	内容		
平成 29 年 10 月 28 日 (土) 29 日 (日)	テーマ	科学大好き！ふしぎな世界を探検だ！		
	特別講演会	「2016 年熊本地震によって阿蘇カルデラ内で起こった地すべり」 千木良 雅弘 教授		
	防災研究所 公開講演会	“建築防災工学の最前線で活躍する関西のエンジニア” 「大阪湾岸に建つ既存超高層建築物の長周期地震動対策」秦泉寺 稔子 氏／「板ガラスから始まった私の研究生生活」ガヴァンスキ 江梨 氏		
	公開ラボ 10	「斜面災害研究の最先端：地震時地すべり再現試験」，「来て・みて・感じて 水資源」，「切って編んで学ぶ：ペーパークラフト地震学」，「地球儀を作ろう」，「飛ばせ気球！見つめろ地球！－ 空を診察して豪雨の予測に役立てます－」，「サバイバルクイズ」，「防災ゲームをしよう」，「風を感じる」，「近畿の地震と活断層を探る」，「居住空間の災害を観る」，「災害を起こす自然現象を体験する」（宇治川オープンラボラトリー）		
	総合展示	ポスター，展示ブース	参加者数	2,300 人（宇治川 OL246 人含む）
平成 30 年 10 月 27 日 (土) 28 日 (日)	テーマ	宇治で知る・学ぶ・感じる科学 魅力のサイエンスワールドへようこそ！		
	特別講演会	「京都に灰降る」 井口 正人 教授		
	防災研究所 公開講演会	「防災研究の知見をどう伝えるのか？」木戸 崇之 氏		
	公開ラボ 10	「防災スタンプラリー」，「斜面災害研究の最先端：地震時地すべり再現試験」，「来て・みて・感じて 水資源」，「切って編んで学ぶ：ペーパークラフト地震学」，「飛ばせ気球！見つめろ地球！－ 空を診察して豪雨の予測に役立てます－」，「備えよ常に！学んでわかるジオハザード：地形・地質・地下水とランドスライド」，「風を感じる」，「近畿の地震と活断層を探る」，「居住空間の災害を観る」，「災害を起こす自然現象を体験する」（宇治川オープンラボラトリー）		
	総合展示	ポスター，防災スタンプラリー受付	参加者数	2,966 人（宇治川 OL246 人含む）
令和元年 10 月 19 日 (土) 20 日 (日)	テーマ	サイエンス探偵宇治支部. 探そう！社会を科学で考える鍵		
	特別講演会	「2018 年台風 21 号による強風被害」 丸山 敬 教授		
	防災研究所 公開講演会	未実施		
	公開ラボ 10	「防災スタンプラリー：サバ Q」，「斜面災害研究の最先端：地震時地すべり再現試験」，「来て・みて・感じて 水資源」，「切って編んで学ぶ：ペーパークラフト地震学」，「地球儀を作ろう～あの日のお天気は？～」，「飛ばせ気球！見つめろ地球！－ 空を診察して豪雨の予測に役立てます－」，「ジオハザード：学んでわかる地形・地質・地下水と地すべり災害」，「遠心力載荷装置を用いた液化地盤の公開実験」，「近畿の地震と活断層を探る」，「災害を起こす自然現象を体験する」（宇治川オープンラボラトリー）		
	総合展示	ポスター，サバ Q 受付	参加者数	2,425 人（宇治川 OL231 人含む）

6.5 研究所の公開とサイエンスコミュニケーション

6.5.1 研究所の公開

(1) 宇治キャンパスにおける来訪者対応

防災研究所では、研究によって培われた防災に関する知を、児童生徒や防災関係者、一般市民へ発信することで、社会の具体的課題の解決に資することを重要な責務であると考えている。研究所に来訪して研究の場を見学し、防災に関する解説を受けたいといった所外からの要望にも積極的に対応している。表 6.5.1 は平成 29～令和元年度の防災研究所への来訪者のうち宇治キャンパス分をまとめたものである。

防災研究所（宇治キャンパス）への訪問者の類型としてとして、まず小・中学校、高等学校、国内外の大学や研究所からの訪問がある。高大連携プログラムやスーパーサイエンスハイスクール（SSH）などの事業によるもののほか、修学旅行や学外研修の一環として研究所を訪れるケースもある。ほかに一般（企業や地域など）の訪問者や海外からの訪問者、政府関係者による視察、学内の研究集会等の行事参加者による見学会等もある。

見学会の内容は、① 防災研究所の概要紹介、② 見学者の関心ある分野に関する講義、③ 施設見学（風洞、振動台、遠心力載荷実験装置、地震予知研究セ

ンターテレメーター室、地すべり再現試験室、防災ミュージアム等の中から 2～3 カ所程度）というパターンが一般的である。来訪に関する問い合わせ・受付は広報出版企画室が担当し、見学会の内容を企画して関連部署への調整を行っている。当日の講義・引率・案内については、関連分野・施設の教員および技術職員、広報出版企画室、および学生のサイエンスコミュニケーターが手分けして担当している。

平成 29～令和元年度は、平成 26～28 年度に比べ、来訪者件数・来訪者数は 2 倍以上増加し、学生のサイエンスコミュニケーターの参加件数も 2 倍以上に増え、教員・技術職員の負担を減らしている。

(2) 防災ミュージアム

前項で見た通り、防災研究所を訪れる幅広い層の来訪者に対応することを目的として、平成 24 年度に連携研究棟 2 階に防災ミュージアムを開設した。広報国際委員会のもとで広報出版企画室が企画・運営を行っている。

防災ミュージアムでは最先端の研究の一端に触れながら、災害や防災に関する学習ができることを目指して展示内容を工夫している。災害を学ぶための展示と自学自習教材に加えて、本研究所で実際の観測に使用している観測機器、火山灰・火山岩の標本、地すべりが起きた地層のボーリング標本、研究成果の閲覧などを展示している。分野としては、地震・火山・地盤・大気・水災害を学ぶ各コーナーとともに、防災に関するクイズ、地盤の液状化や地すべりの模型実験を設けている。

表 6.5.1 防災研究所（宇治キャンパス）への来訪者数
（広報出版企画室で調整したもののみ。宇治キャンパス公開は含まない）

	H29	H30	R01
小中高の学校	10	9	8
	284	213	422
大学、教育研究機関	12	6	10
	208	66	88
一般団体	6	5	3
	125	92	37
政府機関	1	5	4
	1	43	17
学内関係者	5	2	2
	171	46	65
合計	34	27	27
	789	460	629

（上段は件数、下段は人数を表す）

図 6.5.1 防災ミュージアムの展示



6.5.2 宇治川オープンラボラトリ

宇治川オープンラボラトリでは防災研究所内の関連教員による観測・実験施設を利用した多種多様な研究が実施されているだけでなく、実験施設を用いた学部・大学院教育をはじめ、全国共同利用に係わる研究活動、産官学連携共同研究、研修や実習を通しての国際学術協力、技術室との連携で一般市民を対象としたバーチャル災害体験学習など、広く社会に開かれた活動が積極的に展開されている。

京大ウィークスと連携して毎年1回開催しているキャンパス公開では、ラボラトリ内の施設を開放して「実物大階段模型を用いた流水階段歩行体験」、「実物大のドア模型を用いた浸水ドアの開閉体験」、「人工降雨装置を用いた豪雨体験」などの体験型防災学習を行うとともに、「土石流実験」、「津波実験」、「内外水氾濫を模擬できるミニチュア模型を用いた都市水害の実験」、「自然災害の映像」などを通して、視覚的・感覚的に水の強さや水害の恐ろしさ、水害発生のメカニズムとその対策などを学べるようになっている。

また、小学校、中学校、高等学校の生徒を対象

に、水害に関する講義と体験学習を実施している。とくに、高大連携事業の一環として、SSH指定校等の生徒を対象に前述の体験型学習を通して防災教育を実施している。

さらに、消防署員や警察署員を対象に、災害時のレスキューの訓練に施設を提供するとともに、水害に係る諸現象について講義し、基礎知識の普及に努めている。

表 6.5.2 に平成 29 年度～令和元年度の宇治川オープンラボラトリの利用状況を示す。共同利用の一環としてのアウトリーチ活動は、防災研究成果の社会への還元としても重要であり、施設を利用した体験学習などを積極的に実施してきた。その結果、教職員の負担が増大したためその軽減が求められていた。そこで、同表中の「その他」に分類される地方自治体等の体験学習の実施を見直すとともに、民間等が利用するにあたっては一部施設使用料を課すなどして受け入れを厳選したため、平成 30 年度以降「その他」の利用者数はほぼ半減している。これにより、教職員の負担は従前に比べて大幅に軽減された。

表 6.5.2 宇治川オープンラボラトリの利用状況

使用者の所属機関	利用状況					
	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	年間使用人数		年間使用人数		年間使用人数	
		共同利用者数		共同利用者数		共同利用者数
学内（法人内）	401	144	300	187	548	248
国立大学	19	0	3	0	9	9
公立大学	0	0	0	0	41	0
私立大学	22	22	43	43	50	40
大学共同利用機関法人	0	0	0	0	0	0
独立行政法人等公的研究機関	6	0	3	0	6	0
民間機関	802	426	1,011	347	1,211	346
外国機関	222	0	89	0	102	0
その他	1,157	0	642	0	541	0
計	2,629	592	2,091	577	2,508	643
稼働率		100		100		100
年間稼働可能時間（a）		8,731		6,108		7,181
年間稼働時間（b）=（c）+（d）+（e）		8,731		6,108		7,181
共同利用に供した時間（c）		7,291		4,513		5,160
共同利用以外の研究に供した時間（d）		1,298		1,048		1,833
（c），（d）以外の利用に供した時間		142		547		188

6.5.3 阿武山観測所サイエンスミュージアム計画

阿武山観測所は1930年に設立され、広帯域・広ダイナミックレンジの観測体制により、世界の第一級地震観測所として評価されてきた。1975年頃から開始された微小地震オンライン観測においても、世界で初めての自動処理定常観測システムを運用するなど先駆的な観測研究を行ってきたが、1995年の地震予知研究センター研究棟竣工に伴い、観測装置および人員が宇治キャンパスに移転し技官1名勤務となった。2009年に教授1名と技術職員1名が常駐する体制となり、次世代型稠密地震観測、いわゆる「満点計画」の基地としての機能を開始した。

一方、防災のための知識や技術の高度化に伴って、近年、防災といえば専門家や行政の実務者が担うもので、非専門家（一般の人々）はそれに従っていればよいとの考えが拡大してきた。こうした考え方のもとでは、防災教育の中心テーマは、専門家が獲得ないし開発した正しい知識・高度な技術を非専門家に指導・伝達すること、および、そのための教材の開発が中心であった。しかし、そのような防災教育では、かえって防災専門家と非専門家の間の障壁を高め、例えば、行政・専門家依存（「防災は行政や専門家がやること」意識の増大）や、情報待ち（災害情報が質量ともに向上するにつれて、逆に、人びとが情報を待って迅速に避難を行わない）といった問題を引き起こす恐れがある。よって、非専門家が、防災を、自分たちも専門家と共に担うことができる、あるいは共に担うべき活動だと実感する取り組みが重要となる。

このような背景の下、阿武山観測所を、地震学や防災研究のアウトリーチや防災教育のための拠点、サイエンスミュージアムとして活用する計画を、2010年11月頃に開始した。最初の取り組みとして、所蔵する歴史的な地震計を公開するとともに阿武山地震観測所や地震学の歴史を紹介するイベント、「阿武山オープンラボ」を設け、その第1回を、「減災社会プロジェクト」と連携する形で、2011年4月初めに計画した。「防災学は社会の役

にたっているのか」、「地震学はきちんとリスクを伝えてきたのか」—このような反省を踏まえ、科学と社会、あるいは防災の専門家と一般の人とをしっかりとつなぎ直し、両者の関係を根本から再構築することを目指した試みである。

2010年以前は、訪問者は年間100～200名程度であったが、2013年度には、イベントの開催された延べ日数51日、訪問者1712名と活発な活動を行った。さらに、観測所が多様な関係者のコラボレーションの結節点としての役割を果たし始めた。2012年度から活動を開始した「阿武山サポーター」は、ボランティアであるが、観測所ツアーガイドとして見学者の対応を行うだけでなく、自らツアープログラムの新規開発等を行うとともに、出前型の地震授業などの観測所外の活動も行った。道路の側溝の清掃など観測所の敷地内の環境維持に関しても、地元のボランティアが頻繁に活動を行った。また、「満点計画」の一環として、満点計画学習プログラムを実施した。これは、専門家（大学）が行う最先端の稠密地震観測活動、つまり、満点計画と、小学生を対象とした初歩的な防災教育という両極をあえて連携させる取り組みである。満点システムの設置場所の提供とメンテナンスを通じて、非専門家（小学生）が最先端の防災研究へ参加することで、満点計画本体の推進と理想的な防災教育の両方が実現可能となると考えたわけである。また、地元自治体とも、公開講座や子ども向けの夏休み講座などを通して連携を強化した。

このように、観測所は、これまでにない形で、防災学に関する産官学民のコラボレーションを推進し、地震学を含む防災研究を広く社会の中に浸透させ、逆に、社会からのフィードバックを受けるためのアリーナとして機能し始めたが、耐震改修のため、2014年8月から2015年8月まで、約1年間施設の公開等を中止した。改修に際しては、60名程度収容可能なセミナー室を2つに増やし、訪問者が展示を見たり休憩したり出来るホワイエを設けて、ミュージアム機能も強化した。

2017、2018、2019年度の訪問者数は、2332、2058、2393名と以前にも増して増加した。2019年度の内容は、日時が決まっている一般見学会が26日、10

名以上の団体に限り随時受け付ける団体見学会が23日、特別公開、ペットボトル地震計の工作講座、京大ウィークス等のイベントが5日、や阿武山満点 terra 小屋と称するサイエンスカフェ的な公開講座が4日、各種研修会が3日となっている。特別公開では、試験的な試みとして、自由観覧方式での施設公開を行った。阿武山サポーターの観測所外での活動もさらに拡がり、ペットボトル地震計の工作講座や地震や防災に関する市民向け講座など9日間の活動を行った。さらに、中学・高校生に科学への興味や関心を持ってもらうためのイベントを月に数回程度行った。夏休みには、理学研究科附属天文台の協力をいただき、飛騨天文台において現地実習も行った。

2018年6月18日の大阪府北部の地震は、阿武山観測所の直下で発生した。付近の強震観測点では震度6弱となったが、2014年度に耐震改修を行っていたため、大きな被害を免れることが出来た。地震活動の推移予測などのために直後から余震観測点の設置を始めた。大都市圏の真ただ中で高感度の余震観測を行うのはおそらく初めての試みであった。都市の各種ノイズが大きいと、大つぶの余震が頻発する本震直後に速やかに観測点を展開する必要がある。阿武山のサポーターは、地縁血縁や自治体との協力関係を駆使して、土地交渉から設置までを担い、迅速な観測網の展開に大きく寄与した。

6.5.4 サイエンスコミュニケーターの養成

防災研究所が主催する学外者を対象とした公開行事および見学时において、研究者ではない来訪者とコミュニケーションをとって、防災研究所の研究活動状況をわかりやすく伝えることは、大学が社会貢献を果たす上で非常に重要である。

宇治キャンパスへの来所対応の多くは教員と広報出版企画室が中心となって来所対応を行っているが、研究者より一般市民に近い学生が来所対応に加わることで、一般社会とのコミュニケーションの活発化、コミュニケーションの質を上げる効果が期待される。また、学生自身もサイエンスコミュニケーション活動を通して、防災研究所の研

究活動への理解を深め、養成講座や来所対応そのものが、災害・防災に対する一般社会からのニーズに柔軟に対応できる優秀な人材育成の場となると考えられる。

そこで、防災研究所では、平成25年度より大学院生等をサイエンスコミュニケーター（以下、SC）として育成することを目的としたWGを立ち上げ、受講を希望する大学院生等を受講者として「第1回SC養成講座」を実施した。

平成26年度からは本事業を広報国際委員会の管轄とし、広報出版企画室を事務局として引き続きSCの養成に取り組んでいる。「第2～7回SC養成講座」については、人と防災未来センターから平林英二氏と杉左近美紀氏を講師として招き、「第8回SC養成講座」は、人と防災未来センターから河田慈人研究員、京都市の接遇専門の会社から接遇講師を招き、来訪者対応に必要な講義・実地指導を行った。養成講座を修了した学生はSCとして、中高生による施設見学などの際を中心に、実際に来訪者対応の一部を担っている。

SCによる対応はおおむね来訪者から好評をもって迎えられており、経験をつんだSCが卒業する問題点があったが、見学会当日までに打合せや練習の機会を準備会という形で別途設けることで、経験が少ないSCであっても問題ないようにSCの技術や積極性の向上があり、安定的な運営を行っている。

なお、以下のSC養成事業を実施した。

◆SC養成講座の開催実績（平成29～令和元年度）

- ・第6回SC養成講座（2017年9月22日）
6名認定
- ・第7回SC養成講座（2018年6月11日）
6名認定
- ・第8回SC養成講座（2019年5月31日）
6名認定

◆見学前のSCとの打合せ・練習などの準備会開催実績（平成29～令和元年度）

- ・平成29年度 計9回開催（35人参加）
- ・平成30年度 計7回開催（22人参加）

- ・令和元年度 計4回開催（13人参加）

◆SCが参加した見学会

- ・平成29年度10件

（倉敷市立鴨川中学校, 松阪高校, 彦根東高校, 福岡高校など）, 宇治キャンパス公開）

- ・平成30年度7件

（倉敷市立鴨川中学校, 台湾逢甲大学, 岡山一宮高校, 北槇島小学校など）

- ・令和元年度5件

（三重県松阪高校, 彦根東高校, 宇治小学校, 槇島小学校など）

6.6 講演会・研修会・セミナー

防災研究所の教員は、所として開催する公開講座の講師を務めるほか、学会や自治体、企業などが主催する一般向けの講演会やセミナーにおいても積極

的に講師を務めている。表 6.6.1 は平成 29 年度から令和元年度にかけて防災研究所教員が行った講演を纏めたものである。

表 6.6.1 講演会・研修会・セミナー

氏名	会の名称	プログラム・演題	開催場所・開催日時
CRUZ Ana Maria	Sichuan University UIP Program	Technology and Disasters: Complex Interactions and Societal Resilience.	四川大学
			令和元年 7 月 1 日
	大和証券未来先導チェアシップロ座「ブランド・デザイン・プロジェクト」フォローアップ・フォーラム講演	When natural and technological disasters collide: Lessons from past disasters point to the need for a paradigm shift	慶應義塾大学日吉キャンパス
LAHOURNAT Florence	Institut de Recherche en Gestion des Organisations	Culture et catastrophe – manifestations et enjeux d’une relation mutuelle	Université de Bordeaux (France)
			令和元年 5 月 28 日
MORI James Jiro	Big Data in Geosciences: From Earthquake Swarms to Consequences of Slab Dynamics (Geller-fest)	Drilling to the Fault of the 2011 Tohoku-oki Earthquake: Fault Friction and Energy	Tokyo University
			平成 29 年 5 月 26 日
	China University Geosciences	Frictional and Radiated Energy for the Shallow Fault of the 2011 Tohoku-oki Earthquake	China University, Beijing, China
			平成 29 年 6 月 16 日
	Earthquake Hazards and Tectonics in Southwest Japan	Spatial and Temporal Characteristics for Aftershocks of the 2000 and 2016 Tottori Earthquakes	Institute for Planetary Materials, Okayama Univ., Misasa, Tottori
			平成 29 年 7 月 16 日
	Institute for Tibetan Plateau Research, Chinese Academy of Sciences	Energy Budget of Earthquakes	Chinese Academy of Sciences, Beijing, China
			平成 31 年 4 月 2 日
	Institute of Geology, Academy of Geological Sciences	Energy Budget of Earthquakes	Academy of Geological Sciences, Beijing, China
			平成 31 年 4 月 9 日
	Institute of Earthquake Forecasting, China Earthquake Administration	Energy Budget of Earthquakes	China Earthquake Administration, Beijing, China
			平成 31 年 4 月 11 日
	College of Earth and Planetary Sciences, Chinese Academy of Sciences	Energy Budget of Earthquakes	Chinese Academy of Sciences, Beijing, China
			平成 31 年 4 月 12 日

MORI James Jiro	Seismological Society of America, 2019 Annual Meeting	Near-Field Observations of the Rupture for the M5.5 Orkney South Africa Earthquake	Seattle Washington, USA 平成 31 年 4 月 23 日
	2019 Workshop of the China Seismic Experiment Site (CSES)	Estimating friction levels during earthquakes from fault-zone drilling, Institute of Earthquake Forecasting	China Earthquake Administration, Beijing, China 令和元年 5 月 9 日
	Institute of Earthquake Forecasting, China Earthquake Administration	Recent induced earthquakes and experiments	Beijing, China 令和元年 7 月 19 日
	Institute for Tibetan Plateau Research, Chinese Academy of Sciences	Recent induced earthquakes and experiments	Beijing, China 令和元年 7 月 19 日
	International Conference in Commemoration of 20th Anniversary of the 1999 Chi-Chi earthquake	Learning about large earthquakes ruptures using fault zone drilling from TCDP to JFAST	Taipei, Taiwan 令和元年 9 月 15 日
	TEC Now and Beyond	Friction of large earthquake	Taiwan Earthquake Research Center, Academia Sinica, Taipei, Taiwan 令和元年 9 月 19 日
浅野 公之	土木学会地震工学委員会 2018 年 6 月 18 日大阪府北部の地震の調査報告会	震源過程・地震動	土木会館 平成 30 年 7 月 23 日
	日本建築学会近畿支部大阪北部地震被害調査速報会	地震・地震動	大阪科学技術センター 平成 30 年 7 月 25 日
	京都大学防災研究所第 29 回公開講座	2016 年熊本地震の震源断層と地表地震断層, 活断層	アクロス福岡 4 階 国際会議場 平成 30 年 10 月 2 日
	平成 30 年度「災害に強いまちづくり講座(II)」	京都周辺の活断層と地震について	京都市市民防災センター 4 階 講習室 平成 30 年 10 月 28 日
飯尾 能久	けやきの森市民大学講座	満点計画ー一次世代型稠密地震観測計画ー	高槻 平成 29 年 6 月 3 日
	けやきの森市民大学講座	満点計画の成果Iー地下の不均質構造ー	高槻 平成 29 年 6 月 17 日
	関西ライフライン研究会	内陸地震はなぜ起こるのか？	大阪市 平成 29 年 6 月 23 日
	けやきの森市民大学講座	満点計画の成果IIー地下深部の水ー	高槻 平成 29 年 6 月 24 日
	京都府総合教育センター研修講座「最先端科学から学ぶ講座」	内陸地震はなぜ起こるのか？	宇治市 平成 29 年 7 月 3 日

飯尾 能久	教員免許更新講習	内陸地震はなぜ起こるのか？	高槻市
			平成 29 年 7 月 29 日
	建築物防災講演会	内陸地震はなぜ起こるのか？	大阪市
			平成 29 年 9 月 4 日
	阿武山観測所サポーター養成講座 2017	地震観測と地震学、今どきの最新知識	高槻
			平成 29 年 9 月 10 日
	鳥取県中部地震 1 年地震防災講演会	山陰地方でどうして大地震が起こるのか？	米子
			平成 29 年 9 月 23 日
	阿武山オープン・ラボ(京大ウィークス スペシャルバージョン)	満点地震計による観測最先端	高槻市(阿武山観測所)
			平成 29 年 11 月 2 日
	京都中部広域消防組合研修会	内陸地震はなぜ起こるのか？	亀岡市(亀岡消防署)
			平成 29 年 12 月 15 日
	福知山高校附属中学校出前授業	内陸地震はどうして起こるのか？	福知山市
			平成 30 年 2 月 13 日
	建築積算協会近畿支部講演会	近畿地方の地震活動	大阪市
			平成 30 年 4 月 25 日
	けやきの森市民大学講座	地震リスク情報／気象災害情報と地下 の天気図 ー地下の天気図とはー	高槻市
			平成 30 年 6 月 9 日
	けやきの森市民大学講座	地震リスク情報／気象災害情報と地下 の天気図 ー岩盤内に働く力ー	高槻市
			平成 30 年 6 月 16 日
	地震防災講演会 山陰地方の地震と断 層ー山陰地震帯の特徴ー	山陰地震帯で発生した大地震	松江
			平成 30 年 6 月 23 日
	けやきの森市民大学講座	地震リスク情報／気象災害情報と地下 の天気図 ー断層に働く力ー	高槻市
			平成 30 年 6 月 23 日
	鳥取県西部地震 18 年地震防災講演会ー 0.1 満点観測で見えるものー	鳥取県中部地震と西部地震	米子
			平成 30 年 10 月 14 日
	阿武山オープン・ラボ(京大ウィークス スペシャルバージョン)	満点計画 山陰地方の地震帯における 最新の成果	高槻市 (阿武山観測所)
			平成 30 年 11 月 3 日
	教員免許更新講習	内陸地震はなぜ起こるのか？	高槻市
			平成 30 年 12 月 1 日
	京都大学宇治キャンパス産学交流会	大阪北部の地震について	宇治市
			平成 30 年 12 月 3 日
	東別院小学校出前授業	内陸地震はどうして起こるのか？	東別院小学校 (亀岡市)
			平成 31 年 1 月 21 日

飯尾 能久	けやきの森市民大学講座	内陸地震と南海トラフ地震 満点計画 一次世代型稠密地震観測計画ー	高槻市 令和元年6月15日
	けやきの森市民大学講座	内陸地震と南海トラフ地震満点計画の 最新の成果Iー地下の不均質構造ー	高槻市 令和元年6月22日
	けやきの森市民大学講座	内陸地震と南海トラフ地震満点計画の 最新の成果IIー地下深部の水ー	高槻市 令和元年6月29日
	教員免許更新講習	内陸地震はなぜ起こるのか？	高槻市 令和元年8月3日
	下山小学校出前授業	内陸地震はどうして起こるのか？	下山小学校 令和元年9月28日
	日本地震学会記者懇談会	東北沖地震のあと日本列島はどうなっ てしまったのか？	京都市 令和元年10月16日
	鴨沂高等学校出前授業	地震はどうして起こるのか	鴨沂高等学校 令和元年10月25日
	阿武山オープン・ラボ(京大ウィークス スペシャルバージョン)	満点計画 地震を観測することの意義	阿武山観測所 令和元年11月9日
	北千里高等学校出前授業	内陸地震に関して～近年の特徴と今後 の活動について	北千里高等学校 令和元年12月17日
五十嵐 晃	2017年度 JICA「インフラ(河川・道路・ 港湾)における災害対策(A)」コース研 修	構造物耐震設計概論	JICA 関西国際センター 平成29年8月1日
	一般社団法人日本鋼構造協会・2019年 度鋼構造技術者育成講習会	耐震設計・免震設計・制震設計	大阪市立大学文化交流セ ンター 令和元年10月29日
井口 正人	Asian Consortium of Volcanology Field Camp in Sakurajima	Sakurajima volcano	レインボー桜島 平成29年4月20日
	平成29年度鹿児島市地区別防災研修会	最近の桜島の火山活動	桜島体育館 平成29年5月19日
	小園硝子商会 記念講演	桜島の火山活動の 今後の動向について	ジェイドガーデンパレス 平成29年6月24日
	九州電力火山講演会	火山活動の理解と火山噴火早期警戒	九州電力本社 平成29年7月21日
	キャンプ砂防2017 in 桜島	桜島の火山活動状況について	桜島砂防桜島砂防出張所 平成29年8月23日
	鹿児島市黒神中学校	海外に学ぶ大規模噴火	鹿児島市黒神中学校 平成29年9月7日

井口 正人	第 92 回九州ブロック医師信用組合連絡協議会	日本で最も活動的な火山地帯九州ー現状と今後の予測ー	城山観光ホテル 平成 29 年 9 月 9 日
	鹿児島市安心安全アカデミー	火山とともに生きる	鹿児島市福祉プラザ 平成 29 年 9 月 10 日
	JNN 系列テレビ局見学	桜島火山活動	火山活動研究センター 平成 29 年 9 月 22 日
	鹿児島市危機管理セミナー	インドネシアの大規模火山噴火をふまえた桜島の火山活動と災害の予測	中央公民館 平成 29 年 10 月 25 日
	全国退職女性校長会（梅の実会）鹿児島大会	桜島の火山活動と災害	城山観光ホテル 平成 29 年 10 月 30 日
	鹿児島市小野地区講演	桜島火山の活動と大規模噴火を想定しての心構え	鹿児島市小野市民館 平成 29 年 10 月 31 日
	台湾經濟部中央地質調査所	Forecasting volcanic activity in Japan	台湾經濟部中央地質調査所 平成 29 年 11 月 7 日
	火山災害軽減のための方策に関する国際ワークショップ 2017	日本の火山監視・防災における大学の観測及び研究者の役割ー桜島及び口永良部島噴火ー	都道府県会館 平成 29 年 11 月 22 日
	鹿児島県医師会県民講座	桜島火山活動の現状と今後の予測	鹿児島県医師会館 4 階大ホール 平成 29 年 12 月 16 日
	鹿児島地方気象台自治体職員研修会	気象庁の情報発信に役立つ火山学的知見」	鹿児島地方気象台 平成 30 年 1 月 16 日
	九州・沖縄にある地方紙の若手記者の研修会	日本で最も活動的な火山地帯九州	火山活動研究センター 平成 30 年 1 月 22 日
	八幡校区防災講演会	桜島大噴火と地震、津波～対岸住民の心構え	八幡校区振興会公民館 平成 30 年 1 月 25 日
	法歯学研修会（鹿児島県歯科医師会）	桜島の火山活動と災害	鹿児島県歯科医師会館 5 階大ホール 平成 30 年 1 月 27 日
	人材育成コンソーシアム - 次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト	火山プロジェクト人材育成講義	国民宿舎レインボー桜島 平成 30 年 3 月 5 日
	鹿児島市地区別防災研修会	最近の桜島の火山活動	郡山公民館 平成 30 年 5 月 9 日
	鹿児島市地区別防災研修会	最近の桜島の火山活動	鴨池公民館 平成 30 年 5 月 9 日

井口 正人	鹿児島市地区別防災研修会	最近の桜島の火山活動	谷山サザンホール
			平成30年5月12日
	鹿児島市地区別防災研修会	最近の桜島の火山活動	鹿児島市北部保健センター
			平成30年5月14日
	鹿屋市防災シンポジウム	桜島大噴火に備えて	リナシティかのや
			平成30年5月17日
	航空危機管理研究集会	桜島の火山活動の現状・予測と火山灰の流通への影響	おうばくプラザ
			平成30年5月18日
	鹿児島市地区別防災研修会	最近の桜島の火山活動	伊敷公民館
			平成30年5月25日
	鹿児島地域振興局講演	鹿児島県における火山災害	鹿児島地域振興局
			平成30年6月28日
	第76回知の拠点セミナー	桜島における火山噴火の発生および災害予測	東京大学地震研究所
			平成30年7月20日
	失敗学会夏の大会	最近の火山噴火にみる火山災害軽減の実情と課題	京都大学百周年時計台記念館
			平成30年7月21日
	鹿児島県防災研修	鹿児島の火山災害に備える	鹿児島県防災研修センター
			平成30年7月22日
	第78回 いろは会例会講演	桜島の火山活動の今後と大規模噴火災害への備え	ホテル・レクストン鹿児島
			平成30年7月23日
	平成30年度鹿児島市刀圭会夏季例会	桜島の現況・予測・火山灰の流通・人体への影響	城山観光ホテル
			平成30年7月27日
	CoV10 Parallel Scientific program : Volcanic risk management in highly-urbanized areas: Kagoshima and Napoli	State of the hazard studies in Sakurajima and other Kagoshima volcanoes	
			平成30年9月4日
	防災研究所公開講座	九州地方の火山活動と広域火山災害ー特に桜島大規模噴火を想定して	アクロス福岡国際会議場
			平成30年10月2日
	宇治キャンパス公開特別講演	京都に灰降る	おうばくプラザ
			平成30年10月27日
	火山砂防フォーラム	桜島の火山活動	鹿児島市民文化ホール
			平成30年11月1日
	平成30年度鹿児島市安心安全アカデミー	火山とともに生きる	鹿児島福祉プラザ
			平成30年11月10日

井口 正人	鹿児島専門士業団体協議会交流会	桜島大規模噴火で予想される火山災害	ジェイドガーデン 平成31年1月8日
	危機管理防災関係機関の長等意見交換会	桜島火山活動の現状と今後の予測	鹿児島県庁 平成31年1月15日
	枕崎市医師会（満月会）講演	南九州の火山活動ー特に、桜島大規模噴火を想定して	枕崎ステーションホテル 平成31年1月25日
	南九州経済連絡協議会	桜島火山活動の現状と今後の備え	レインボー桜島 平成31年2月22日
	平成30年度京都大学鹿児島講演会	桜島から知る火山の科学	TKP ガーデンシティ鹿児島中央 平成31年3月2日
	グローバルアートトーク	桜島の火山活動	京都造形芸術大学 令和元年5月22日
	建設技術研修会	桜島をはじめとした活火山の大噴火に備えて ～建設技術者の使命・ハード対策とソフト対策～	鹿児島県市町村自治会館 令和元年5月31日
	産総研セミナー	地球物理学的観測から見た桜島と始良カルデラの火山活動	産業技術総合研究所 令和元年6月11日
	平成31年度地域防災リーダー養成講座	鹿児島の火山災害に備える	鹿児島県防災研修センター 令和元年7月27日
	キャンプ砂防	桜島の火山活動状況について	桜島砂防出張所 令和元年8月29日
	第一工業大学講演会	桜島から火山を知る	第一工業大学 令和元年10月10日
	京大ウィークス	桜島から火山を知る	桜島公民館 令和元年10月26日
	Asian Consortium of Volcanology 4th Field camp	Volcanic monitoring and hazard mitigation in Japan	台湾中央研究院 令和元年10月28日
	Volcano Observatory Best Practice Workshop	Volcanic Crisis in Japan - Evacuation from the 2015 eruption at Kuchinoerabujima volcano - Recommendations on best practices in linking monitoring data to mitigation actions during crises	Centro Nacional de Prevencion de Desastres, Mexico 令和元年11月19日
	火山災害軽減のための方策に関する国際ワークショップ2019	Risk management considering pre- and post-volcanic activity of the 2015 Kuchinoerabujima volcano	都道府県会館 令和元年11月28日

井口 正人	財団・ソニー科学教育研究会	火山活動の理解に基づく地域の発展	鹿児島大学附属小学校
			令和元年 11 月 29 日
	平成 31 年度鹿児島市安心安全アカデミー	火山とともに生きる	鹿児島福祉プラザ
			令和元年 12 月 1 日
	International Workshop on the mechanism of Phreatic Eruption	Precursors to the eruption at Kuchinoerabujima volcano and decision making of evacuation	湯本富士屋ホテル
			令和 2 年 1 月 16 日
	ジオサルク	桜島火山の火山噴火予知研究と火山活動の特性について	鹿児島市役所
			令和 2 年 1 月 29 日
池田 芳樹	日本学術振興会・制震（振）構造技術第 157 委員会研究会	限られた階の地震観測記録を用いた建物全階の応答推定	弘済会館（東京・四ツ谷）
			平成 29 年 5 月 17 日
	日本学術振興会・制震（振）構造技術第 157 委員会研究会	限られた階の地震観測記録を用いた建物全階の応答推定	弘済会館（東京・四ツ谷）
			平成 29 年 5 月 17 日
	日本建築学会近畿支部鉄骨部会 2017 年度第 1 回研究会	制振技術のさらなる普及に向けて	大阪建築健保会館
			平成 29 年 7 月 31 日
	日本建築学会近畿支部鉄骨部会 2017 年度第 1 回研究会	制振技術のさらなる普及に向けて	大阪建築健保会館
			平成 29 年 7 月 31 日
	関西地震観測研究協議会総会特別講演	中高層鉄骨造建物の地震観測記録から得られる情報	京都テルサ東館
			平成 30 年 6 月 26 日
伊藤 喜宏	関西地震観測研究協議会第 33 回総会・特別講演	中高層鉄骨造建物の地震観測記録から得られる情報	京都テルサ東館
			平成 30 年 6 月 26 日
	鋼構造シンポジウム	鋼構造物のモニタリング研究小委員会活動中間報告	TFT（東京ファッショントウンビル）東館 9 階（東京都江東区有明）
			平成 30 年 11 月 15 日
	2019 年度京都大学防災研究所公開講座	建物側の自助努力ー耐震・免震・制震（振）	キャンパスプラザ京都
			令和元年 9 月 24 日
	災害に強いまちづくり講座Ⅱ	地震防災は建物の耐震からー耐震・免震・制震（振）の原理ー	京都市防災協会
			令和元年 11 月 2 日
	子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業	海の下では地震の準備が進んでいる？	京都府八幡市立有都小学校
			平成 30 年 1 月 18 日
伊藤 喜宏	子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業	海の下では地震の準備が進んでいる？	京都府福地山市立佐賀小学校
			平成 30 年 1 月 23 日
	滝の原教養講座	海底観測で覗く巨大地震発生域	栃木県立宇都宮高等学校
			平成 30 年 1 月 29 日

伊藤 喜宏	Measuring and warnings for earthquakes in Japan and New Zealand	Learning from the Tohoku earthquake, and facing toward the Hikurangi earthquake: Ocean bottom seismology and geodesy	Victoria University of Wellington, Wellington, New Zealand
			平成30年3月1日
	East Coast Lab seminar	Learning from the Tohoku earthquake, and facing toward the Hikurangi earthquake: Ocean bottom seismology and geodesy	National Aquarium of New Zealand, Napier, New Zealand
			平成30年3月2日
	MACH プロジェクトセミナー	メキシコにおける地震・津波防災プロジェクトの紹介	チリ・チロス島カストロ
			令和元年9月3日
	MACH プロジェクトセミナー	メキシコにおける地震・津波防災プロジェクトの紹介	チリ・テムコ市
			令和元年9月4日
	地震防災授業	地震のおこり方とスロー地震	黒潮町佐賀中学校
			令和元年10月7日
	地震防災授業	海底観測で覗く巨大地震発生域	黒潮町大方高校
			令和元年10月8日
	世界津波の日イベント	El monitoreo de sismos y tsunamis a través de la Colaboración Internacional-¿Qué necesidades futuras se prevén para México?	Hotel Tesoro, Manzanillo, Col. 4 Y
			令和元年11月5日
	防災教育セミナー	El monitoreo de sismos y tsunamis a través de la Colaboración Internacional-¿Qué necesidades futuras se prevén para México?	メキシコ国ゲレロ州アカプルコ市
			令和元年11月28日
岩田 知孝	(公財) 日本地震学会強震動講習会	第19回強震動講習会 震源のモデル化	東京工業大学田町キャンパス
			令和元年12月3日
	京都市消防局講義	京都で考えるべき地震と地震動	京都市消防局
			令和2年2月7日
渦岡 良介	サイエンス探究	液状化の予測と対策ー建物の被害を中心としてー	京都大学宇治キャンパス
			平成29年10月9日
	第28回京都大学防災研究所公開講座	近年の地震における地盤の液状化災害	キャンパスプラザ京都
			平成29年10月11日
榎本 剛	第26回京都大学宇治キャンパス産学交流会	スーパーコンピュータを用いた気象の予測	京都大学宇治キャンパス 連携研究棟301大
			平成29年11月28日
	技術室研修	数値天気予報の仕組み	京都大学宇治キャンパス 連携研究棟301大
			平成30年1月11日

榎本 剛	下海印寺まちづくり協議会	夏季の異常天候－豪雨と猛暑	下海印寺会館
			平成30年7月27日
	下海印寺まちづくり協議会	世界と日本の異常気象	下海印寺会館
			令和元年9月27日
王 功輝	Research Seminar	Landsliding phenomena under abnormal weather conditions and/or earthquakes	Griffith University
			平成29年9月5日
	Research Seminar	Understanding the shear behaviour of granular materials	Griffith University
			平成29年9月20日
	iRALL School 2017	Initiation and motion of large landslides	中国成都理工大学
			平成29年10月14日
	The 5th International Symposium on Mega Earthquake Induced Geo-disasters and their Long Term Effects	Estimation of ground motion for slope instability during earthquake and experimental validation	Chengdu University of Technology
			平成30年5月11日
大西 正光	総合防災セミナー「Challenges in risk information disclosure and risk communication」	A methodology for normative decision making on evacuation order from volcanic disasters with the consideration of unforeseen risks	京都大学宇治キャンパス
			平成30年3月7日
	第55回自然災害科学総合シンポジウム	データベース SAIGAI の改革－防災研の災害資料を有効に使ってもらうために－	京都大学宇治おうばくプラザ きはだホール
			平成30年9月18日
大西 正光	下水道アセットマネジメントの管理会計に関するセミナー	PPP とは何か？何のためのPPP か？	全水道会館4階大会議室
			平成30年11月12日
	2019年度京都大学防災研究所公開講座（第30回）「災害を事前に管理する」	予想通りに不合理－なぜ、ヒトはいつも後悔するのか？	キャンパスプラザ京都
			令和元年9月24日
	令和元年度京都府消防団長OB会研修会	備えること、逃げることの難しさ	ルビノ京都堀川
			令和元年11月7日
大見 士朗	福岡県立福岡高等学校大学研究セミナー	ニッポンの地震と火山とその防災～日本の地震・火山活動は活発化しているのか～	鹿児島市役所
			令和元年12月26日
大見 士朗	福岡県立福岡高等学校大学研究セミナー	ニッポンの地震と火山とその防災～日本の地震・火山活動は活発化しているのか～	福岡県立福岡高等学校
			平成29年7月11日

大見 士朗	キャンプ砂防 2017	上高地周辺の地震と火山～活火山焼岳の現状～	上宝観測所
			平成 29 年 8 月 31 日
	弥陀ヶ原火山セミナー	焼岳火山周辺の地震火山活動とその研究監視観測体制	富山大学理学部
			平成 29 年 11 月 24 日
	焼岳防災意見交換会	最近の焼岳の活動状況～火山活動とその研究監視観測体制～	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷 一重ヶ根公民館
			平成 29 年 11 月 28 日
	岐阜県市町村火山担当職員研修会	火山で発生する現象のよりよい理解にむけて～焼岳・乗鞍などの例から～	岐阜県高山市 飛騨総合庁舎
			平成 30 年 4 月 18 日
	福岡県立福岡高等学校大学研究セミナー	ニッポンの地震と火山とその防災 2018 ～日本の地震・火山活動は活発化しているのか～	福岡県立福岡高等学校
			平成 30 年 7 月 10 日
	乗鞍岳火山防災タウンミーティング	「活火山」乗鞍岳って・・・？	岐阜県高山市丹生川支所
			平成 30 年 7 月 18 日
	焼岳・乗鞍岳火山防災タウンミーティング	静かな活火山と共存していくために	岐阜県高山市丹生川支所
			平成 30 年 10 月 28 日
片尾 浩	第 20 回神通川水系砂防事務所工事安全施工管理研究発表会	静かな活火山と共存していくために	岐阜県飛騨市神岡町 船津座
			平成 31 年 2 月 14 日
	岐阜県市町村火山担当職員研修会	静かな活火山と共存していくために～焼岳・乗鞍岳とどのように向き合っていくか？～	岐阜県飛騨県事務所
加納 靖之			平成 31 年 4 月 19 日
	焼岳火山防災講演会	静かな活火山・焼岳と共存していくために	岐阜県高山市 高山警察署
			令和元年 7 月 16 日
宇治市生涯学習センター	神通川水系砂防事務所主催キャンプ砂防 2019	焼岳火山周辺の地震火山活動とその研究監視観測体制	地震予知研究センター上宝観測所
			令和元年 8 月 20 日
京都大学阿武山観測所	あぶやま・まんてん地球子屋	裏山地震学～北摂・丹波山地の地震活動と地殻構造～	京都大学阿武山観測所
			平成 29 年 9 月 30 日
向日市福祉会館	向日市災害ボランティアセンター研修会	地震から学ぶ災害への備え	向日市福祉会館
			平成 30 年 1 月 20 日
うじ安心館	宇治市自主防災リーダー養成研修	地震災害等に関する基礎知識	うじ安心館
			平成 30 年 3 月 10 日
宇治市生涯学習センター	宇治市史・古文書から読み解く災害の歴史 in うじ	水害の歴史 ～宇治川の洪水の歴史を読みなおす～	宇治市生涯学習センター
			平成 29 年 6 月 13 日

加納 靖之	宇治市史・古文書から読み解く災害の歴史 in うじ	地震の歴史 ～宇治で記録された揺れや震災～	宇治市生涯学習センター 平成 29 年 6 月 20 日
	宇治市史・古文書から読み解く災害の歴史 in うじ	その他の災害史 ～再発見:地域の過去の災害～	宇治市生涯学習センター 平成 29 年 6 月 27 日
	ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI	古文書を読んでむかしの災害を調べよう	京都大学宇治キャンパス 平成 29 年 8 月 21 日
	無料医療講演会『災害の歴史から学ぶ』講演会（宇治徳洲会病院主催）	山城の自然災害～水害・地震災害の歴史～	宇治市文化センター 平成 29 年 10 月 14 日
	第 16 回 京都府私立中学高等学校 教育研究大会	（理科分科会）古文書から読み解く災害の歴史について	立命館中学高等学校 平成 29 年 10 月 15 日
	子どもの知的好奇心をくすぐる体験事業	京都府立峰山高等学校 受入授業	京都大学宇治キャンパス 平成 29 年 10 月 28 日
	子どもの知的好奇心をくすぐる体験事業	京都府立城南菱創高等学校 受入授業	京都大学宇治キャンパス 平成 29 年 11 月 9 日
	子どもの知的好奇心をくすぐる体験事業	出前授業「地震を知ろう 地震をはかろう」	城陽私立南城陽中学校 平成 29 年 11 月 10 日
	アスニーセミナー	京都地震紀行	京都市生涯学習総合センター（京都アスニー） 平成 30 年 3 月 9 日
川池 健司	水システム部学術研究情報交換会	氾濫現象のモデル化と今後の課題	（株）建設技術研究所大阪本社 平成 29 年 5 月 24 日
	災害対策専門研修「マネジメントコース」ベーシック	災害をもたらす自然現象の理解（風水害）	人と防災未来センター 平成 29 年 6 月 21 日
	宇治市防災講演会	豪雨災害の発生メカニズムと対応について	うじ安心館 平成 29 年 7 月 29 日
	建設コンサルタンツ協会 政策・事業評価専門委員会セミナー	豪雨がもたらす近年の自然災害とそのリスク評価	弘済会館 平成 29 年 9 月 26 日
	小倉連合町内会文化祭防災講習会	豪雨災害への対応について	宇治市小倉公民館 平成 29 年 11 月 3 日
	地下空間の防災・減災セミナー	大阪市中浜処理区を対象とした都市浸水の予測と軽減対策について	関西大学梅田キャンパス 平成 29 年 12 月 9 日
	大規模災害対策セミナー	北河内・中河内地区における豪雨災害とその備え	大阪商業大学 平成 30 年 2 月 3 日

後藤 浩之	地盤工学会関西支部 第5回若手セミナー ～地盤工学の基礎講座～	地震動とその被害 ～2016年熊本地震を事例として～	ドーンセンター 平成29年6月21日
	平成29年度和歌山県高校生防災スクール 和歌山工業高校	災害に備えるために高校生が意識しておくこと	和歌山工業高校 平成29年8月1日
	平成29年度京都市女性会研修会	地震災害について	京都市生涯学習総合センター 平成29年8月30日
	地盤工学会関西支部 地震・耐震工学に関する技術講習会	地震・耐震工学概論	ドーンセンター 平成29年11月30日
	豊中市立新田小学校 平成29年度 理科教育	地しんの大きさを測ろう	豊中市立新田小学校 平成30年1月16日
佐々木 寛介	平成29年度大気環境学会近畿支部気象拡散部会講演会	上空の気象観測におけるドローン活用の可能性	大阪府立大学 I-site なんば 平成29年5月16日
	第58回大気環境学会年会	上空の気象観測におけるドローン活用の現状と課題	兵庫医療大学 平成29年9月8日
	2017年度 REC BIZ-NET 研究会「環境工学における新しい試みースマートセンシング, リモートセンシングの環境分野への活用ー」	気象・大気観測におけるドローン活用事例と今後の展望	龍谷大学 瀬田キャンパス REC 小ホール 平成30年2月26日
	一般社団法人兵庫県計量協会 第38回総会	気象・大気観測におけるドローンの活用事例と今後の可能性	ホテルオークラ神戸 平成30年4月23日
	第47回大阪大学吹田祭講演会	多発する“観測史上初”の気象災害～私たちにできること～	大阪大学吹田キャンパス 工学部 平成30年11月2日
	第370回 ガスクロマトグラフィー研究会特別講演会	ドローンを活用した環境計測技術の新展開	北とびあ 令和元年11月22日
佐山 敬洋	第21回全学教育シンポジウム	社会とつながる京都大学の教育：高大連携・地域連携（サービス・ラーニング）	京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 平成29年9月8日
	京都大学防災研究所公開講座(第28回)	洪水予測の先端技術とリアルタイム浸水ハザードマッピング	キャンパスプラザ京都 平成29年10月11日
	建設コンサルタンツ協会主催河川講習会「雨と氾濫を予測する ～水防災技術の最前線～」	降雨流出と洪水氾濫の流域一体解析: RRI モデルを事例に	建設交流館 平成29年10月23日
	Seminar of Challenge on Multi Disaster Management in Jambi Province: Role of Scientist, Industry, and Government	Flood and inundation assessment in Jambi	インドネシア国ジャンビ大学 平成29年11月7日

佐山 敬洋	「カストロフィックな異常状態のメカニズムの解明と適時的確な対策への応用」ワークショップ	水害による中小河川の異常現象をいかに検知し予測するか	文部科学省 平成 29 年 11 月 8 日
	放送大学面接講義	水災害の予報と防災・減災	京都大学防災研究所 平成 29 年 12 月 2 日
	UNESCO Knowledge Forum on Water Security and Climate Change	Integration of Citizen-collected Data to Flood Modeling for Real-time Hazard Mapping	ユネスコ本部 平成 29 年 12 月 18 日
	2017 年九州北部豪雨災害と今後の対策	九州北部豪雨災害の降雨流出・洪水氾濫現象の解明と再現シミュレーション	日本学術会議講堂 平成 29 年 12 月 20 日
	水文・水資源学会「RRI モデルアクティブセミナー」	RRI モデル講義	中央大学 平成 29 年 12 月 22 日
	東京理科大学講演会	降雨流出・洪水氾濫のリアルタイム予測に向けたデータ同化について	東京理科大学 平成 30 年 1 月 15 日
	建設コンサルタンツ協会主催河川講習会	雨と氾濫を予測する ～水防災技術の最前線～	発明会館 平成 30 年 1 月 16 日
	木津川沿川活動団体交流会	地球温暖化と防災（水害）	京田辺市中部住民センター 平成 30 年 1 月 21 日
	長安大学招待講演会	Hydrologic Process Understanding and Spatial-temporal Modeling for Flood Hazard Predictions	長安大学 平成 30 年 5 月 25 日
	平成 30 年度災害に強いまちづくり講座 I-水災害から身を守る正しい知識と行動	近年の豪雨災害に学ぶ地域の水害リスク	京都市市民防災センター 平成 30 年 6 月 30 日
	土木学会関西支部調査報告, 平成 30 年 7 月豪雨災害 関西調査団 速報会	平成 30 年 7 月豪雨の特徴と河川災害（関西地区を中心に）	関西大学千里山キャンパス BIG ホール 100 平成 30 年 8 月 9 日
澁谷 拓郎	第 4 回「震災対策技術展」大阪	地震波で地下を覗く	コングレコンベンションセンター（グランフ 平成 29 年 6 月 1 日
	2019 年度電力気象講演会	南海トラフの巨大地震と中国地方の地震活動	中国電力本社 令和元年 10 月 28 日
角 哲也	平成 29 年度河道計画・環境研修	総合土砂管理の技術	国土交通大学校 平成 29 年 7 月 11 日
	2017 年第 53 回水工学に関する夏期研修会	ダムおよび河川のニーズに立脚した流砂系総合土砂管理と貯水池土砂管理	大阪大学 平成 29 年 9 月 1 日
	土木学会 第 53 回水工学に関する夏期研修会	ダムおよび河川にニーズに立脚した流砂系総合土砂管理と貯水池土砂管理	大阪大学吹田キャンパス 平成 29 年 9 月 1 日

角 哲也	第 20 回日本水環境学会シンポジウム	大滝ダムによる環境影響と今後の課題	和歌山大学
			平成 29 年 9 月 26 日
	2017 年度土木学会関西支部メンテナンスエキスパート講習会	流砂系総合土砂管理と貯水池土砂管理	土木学会関西支部
			平成 29 年 11 月 7 日
	メンテナンスエキスパート講習会 (河川部門)	流砂系総合土砂管理	土木学会関西支部
			平成 29 年 11 月 9 日
	2017 Smart management and monitoring of river and reservoir (智慧河川及水庫之管理與監測研討會)	International Sediment Bypass tunnels(全球繞庫排砂案例與成效之現況與未來)	国立台湾大学
			平成 29 年 11 月 17 日
	The Third International Symposium on Flash Floods in Wadi Systems Disaster Risk Reduction and Water Harvesting in the Arab Region	Flash Floods Integrated Management Considering Climate Change for Secured Development In Wadi Basins, Egypt	GUTECH, Oman
			平成 29 年 12 月 5 日
	UNESCO-IHP Training Course	Integrated sediment management for reservoir sustainability	京都大学宇治キャンパス
			平成 29 年 12 月 12 日
	平成 29 年度河道計画研修及びダム管理技術研修	総合土砂管理	国土交通大学校
			平成 30 年 1 月 17 日
	河川計画・ダム管理研修	総合土砂管理	国土交通大学校
			平成 30 年 1 月 17 日
	NPO 法人HDR I セミナー	持続可能な水力開発の課題, 再生可能エネルギー新時代における水力開発セミナー, -HDR I と これからの水力開発について考える-	立命館大学東京オフィス
			平成 30 年 5 月 15 日
	平成 30 年度河道計画・環境研修	総合土砂管理の技術	国土交通大学校
			平成 30 年 6 月 20 日
	土木学会関西支部平成 30 年 7 月豪雨災害調査団報告会	平成 30 年 7 月豪雨の特徴と河川災害 (関西地区を中心に)	関西大学
			平成 30 年 7 月 19 日
	土木学会関西支部平成 30 年 7 月豪雨災害調査団報告会	平成 30 年 7 月豪雨の特徴と河川災害 (関西地区を中心に)	関西大学
			平成 30 年 8 月 9 日
	防災学術連携体 公開シンポジウム「西日本豪雨災害の緊急報告会」	ダムの効果, ダムの洪水調節効果と異常洪水時防災操作の課題	日本学術会議
			平成 30 年 9 月 10 日
	第 22 回応用生態工学会公開シンポジウム, ダム湖や周辺環境の保全と再生に向けてーダム再生ビジョンと環境保全ー	日本及び世界における貯水池土砂管理の最新の知見	東京工業大学
			平成 30 年 9 月 23 日
	平成 30 年度京都大学防災研究所公開講座 災害を知り災害に備える, 九州の近年の災害とこれから	近年の流木災害と寺内ダムが果たした役割	アクロス福岡
			平成 30 年 10 月 2 日

角 哲也	2018 年度土木学会関西支部メンテナン スエキスパート講習会	流砂系総合土砂管理と貯水池土砂管理	土木学会関西支部 平成 30 年 11 月 15 日
	平成 30 年度ダム技術講演討論会	ICOLD オーストリア・ウィーン大会 課題 100, 堆砂対策と持続可能な開発 総括報告 (General Report)	日本橋社会教育会館 平成 30 年 11 月 16 日
	ダム技術センター研究発表講演会	次世代を見据えたダムの堆砂対策と洪水 管理	富士ソフト アキバプラ ザ 平成 31 年 1 月 24 日
	水力開発セミナー, (一社) 電力土木技 術協会	水力開発に係る世界的な動向	芝パークビルコンベンシ ョンホール AP 平成 31 年 1 月 31 日
	平成 30 年度河道計画研修及びダム管理 技術研修	総合土砂管理	国土交通大学校 平成 31 年 1 月 31 日
	京都大学防災研究所平成 30 年度研究発 表講演会	平成 30 年 7 月豪雨時のダムの洪水調節 操作と今後の課題	京都大学宇治キャンパス 平成 31 年 2 月 19 日
	平成 30 年度建設事業講演会	近年の豪雨災害を踏まえたダムの役割 とダム再生の推進	ブリムローズ大阪 平成 31 年 2 月 27 日
	京都大学防災研究所水資源セミナー	流木管理に関するリスクマネジメント	京都大学宇治キャンパス 平成 31 年 4 月 19 日
	NPO 法人水環境創造機構講演会, 河川 系の危機管理 リスクとその対応, 今後 の方向	ダムの防災操作とダム再生	国民会館ホール 令和元年 5 月 15 日
	ダム工学会第 29 回特別講演会	平成 30 年 7 月豪雨におけるダムの効果 とダム操作の課題	星稜会館 令和元年 5 月 16 日
	防災減災フォーラム in 朝倉	異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水 調節機能と情報の充実	朝倉地域生涯学習センタ ー 令和元年 6 月 9 日
	令和元年度河道計画・環境研修	総合土砂管理の技術	国土交通大学校 令和元年 6 月 24 日
	第 6 回 ダムを知るための若手技術者勉 強会, ダム工学会	木津川における土砂および河床地形管 理	ヒルホテルサンピア伊賀 令和元年 9 月 10 日
	2019 年度関西地区・応用力学フォーラ ム「流木災害への科学的アプローチ」	堆砂進行と沈木影響によるダムの常用 洪水吐き機能低下リスクに関する検討	京都大学 令和元年 10 月 7 日
	立命館大学防災フロンティア研究セン ター・2019 年度第 2 回セミナー	ダムの機能向上および長寿命化に向け て	メルパルク京都 令和元年 10 月 18 日
	第 11 回応用生態工学会 全国フィール ドシンポジウム in 耳川	いかにダムから下流に土砂を届ける か? ~世界の挑戦とその分類~	日向市中央公民館 令和元年 11 月 14 日

角 哲也	気候変動・災害対策 Biz2019	近年の豪雨災害とダムの役割	東京ビックサイト
			令和元年 12 月 4 日
	第 5 回全国小水力発電大会 in さいたま	持続可能な水力発電の課題	大宮ソニックシティ
			令和元年 12 月 5 日
	水力開発セミナー，（一社）電力土木技術協会	水力開発に係る世界的な動向	芝パークビルコンベンションホール AP
			令和元年 12 月 11 日
関口 春子	公開シンポジウム「令和元年台風第 19 号に関する緊急報告会」，防災学術連携体	ダムの効果，異常洪水時防災操作と事前放流の課題	日本学術会議
			令和元年 12 月 24 日
	令和元年度河道計画研修及びダム管理技術研修	総合土砂管理	国土交通大学校
			令和 2 年 2 月 5 日
関口 春子	茨木市消防本部	茨木市の地盤と想定される地震動	茨木市立男女共生センターワムホール
			平成 29 年 10 月 11 日
竹之内 健介	京都大学春秋講義	将来の地震の揺れを予測する	百周年時計台記念館 百周年記念ホール
			令和元年 9 月 8 日
	松阪高等学校防災授業	気象災害研究の基礎	
			平成 29 年 7 月 24 日
	伊勢市辻久留台における防災講演会	土砂災害から命を守る 明日，辻久留台で土砂災害が起こるとしたら	
			平成 29 年 9 月 10 日
	草津市減災シンポジウム	セルフウェザーゲームと防災スイッチ	
			平成 30 年 6 月 30 日
	彦根東高校防災授業	防災の研究と実践 一気象水文情報が社会に果たす役割一	
			平成 30 年 8 月 21 日
	北模島小学校防災授業	水害にそなえるって何だろう？ ～あなたと水害研究の関わり～	
			平成 30 年 11 月 13 日
	四万十町防災講演会	これからの激甚水害に備える～地域の防災スイッチを考えてみよう～	
			平成 30 年 12 月 2 日
	平成 30 年度伊勢市防災大学	気象からみる防災	
			平成 31 年 2 月 17 日
	安朱小学校防災講演会	これからの激甚水害に備える～地域で観測することの意味～	
			平成 31 年 3 月 9 日
	鉄道気象連絡会第 4 回勉強会	社会における気象災害への対応に関する防災研究等	
			令和元年 5 月 24 日

竹之内 健介	草津市減災シンポジウム	風水害対策～いつ行動するか、防災スイッチを考える～	令和元年6月22日
	京都市「災害に強いまちづくり講座」	地域の防災スイッチを考える～これからの水害に立ち向かうために～	令和元年7月6日
	淀川管内水害に強い地域づくり協議会（京都府域）	地域社会における防災スイッチを考える	令和元年7月17日
	松阪高等学校防災授業	気象水文情報が社会に果たす役割	令和元年7月22日
	淀川管内水害に強い地域づくり協議会（大阪府域）	地域社会における防災スイッチを考える	令和元年7月24日
	彦根東高校防災授業	気象水文情報が社会に果たす役割	令和元年8月23日
	京都市地域防災力向上に向けた検討会等(南区)	地域の防災スイッチを考える～これからの水害に立ち向かうために～	令和元年9月10日
	京都市地域防災力向上に向けた検討会等(伏見区)	地域の防災スイッチを考える～これからの水害に立ち向かうために～	令和元年9月14日
	四万十町七里小学校防災教育	ぼうさいスイッチを考えよう	令和元年10月26日
	津地方気象台職員研修	防災教育と気象業務～そもそも防災教育とは何なのか？	令和元年12月16日
	水害地域学習研究会住民交流会	地域における防災スイッチの活用～災害対応における「いつ」を巡る議論～	令和2年1月21日
	令和元年度防災気象講演会～災害から自分や家族を守ろう～	地域でつくる「防災スイッチ」～これからの水害に立ち向かうために～	令和2年2月1日
	東京電力ホールディングス株式会社経営技術戦略研究所研修	災害時の避難行動促進に向けたアプローチ	令和2年2月3日
	日野学区防災講演	日野学区の防災スイッチを考える～これからの水害に立ち向かうために～	令和2年2月15日
竹林 洋史	土木学会関西支部防災講演会	熊本地震・北海道豪雨水害調査報告	大阪 平成29年5月15日
	逢甲大学研修会	Introduction of bed deformation analysis for bed material load and debris/mud flow	京都 平成29年5月16日
	熊本地震災害調査報告会	地震による土砂流出について	熊本 平成29年5月18日

竹林 洋史	京都市消防学校研修会	土砂災害の予測と防止軽減	京都
			平成 29 年 6 月 6 日
	iRIC 研究会	土石流の数値シミュレーション法	山口
			平成 29 年 6 月 30 日
	流砂・河床変動若手研究会	混合砂河床の砂州の動態	北海道
			平成 29 年 7 月 6 日
	京都市水災害研修	近年の京都の水害特性	京都
			平成 29 年 8 月 25 日
	茨木市消防研修	土砂災害の予測と防止軽減	京都
			平成 29 年 8 月 31 日
	JICA 研修会	Debris/Mud flow in Colombia	ボゴタ
			平成 29 年 10 月 19 日
	iRIC 研究会	土石流の数値シミュレーション法	宮古島
			平成 29 年 11 月 2 日
	オリエントコンサルタント株式会社水 理模型実験研修	沖積地河川の河床変動特性	京都
			平成 29 年 11 月 27 日
	京都大学宇治キャンパス産学交流会	土砂災害はどこまで予測可能か？	宇治
			平成 29 年 11 月 28 日
	消防庁国民保護・防災部研修会	土砂災害の予測と防止軽減	京都
			平成 29 年 12 月 1 日
	JR 西日本市民防災講演会	土砂災害はどこまで予測可能か？	福井
			平成 29 年 12 月 11 日
	土木学会関西支部技術講演会	河川の流れ・河床変動解析ソフト iRIC 九州北部豪雨災害調査報告	大阪
			平成 29 年 12 月 14 日
	国連大学ワークショップ	Numerical Simulation Software of De- bris/Mud Flow	国連大学
			平成 29 年 12 月 20 日
	ICHARM ワークショップ	2017 年九州北部豪雨による土砂災害	ICHARM
			平成 30 年 1 月 29 日
	2017 年九州北部豪雨災害調査報告会	2017 年九州北部豪雨による土砂災害	福岡
			平成 30 年 3 月 26 日
	逢甲大学研修会	Debris flow due to the 2016 earthquake in Aso, Kumamoto	京都大学防災研究所宇治 川オープンラボラトリー
			平成 30 年 5 月 15 日

竹林 洋史	Indonesia Seminar	Numerical Simulation Software of Debris/Mud Flow	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー
			平成30年5月15日
	iRIC 講演会 in 仙台	土石流の数値シミュレーション法	東北大学
			平成30年6月21日
	土砂流動を考慮した河川計画に関するワークショップ	土石流の動態解析	
			平成30年9月11日
	名古屋大学減災シンポジウム	近年の土砂災害の特徴と土砂災害を予測する最新技術	
			平成30年9月19日
	iRIC 講演会 in 沖縄	土石流の数値シミュレーション法	琉球大学
			平成30年9月20日
	International Workshop on Sediment Disasters in Hodaka 2018	Numerical Simulation Model of Debris/Mud Flow	京都大学防災研究所穂高砂防観測所
			平成30年10月6日
	Hydro Lab Special Lecture	Introduction of bed deformation analysis for bed material load	Hydro Lab
			平成30年11月1日
	JICA lecture in Manila	Two dimensional debris/mud flow model	マニラ
			平成30年12月5日
	JR 西日本市民防災講演会	近年の土砂災害の特徴と土砂災害を予測する最新技術	京都
			平成30年12月8日
	国際雪・雪崩シンポジウム2018	Numerical simulation of debris flow	ニセコ
			平成30年12月9日
	土木学会地盤工学委員会火山工学小委員会	北海道胆振東部地震によって発生した泥流の数値シミュレーション	土木学会
			平成30年12月11日
	富田林市消防	日本の河川流域の特性と洪水・土砂災害を予測する技術	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー
			平成31年2月1日
	JICA セルビア研修会	River and Sabo Engineering for River Management	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー
			平成31年2月25日
	Hydro Lab Special Lecture	Introduction of iRIC	Hydro Lab
			平成31年3月7日
	国土技術政策総合研究所講演会	土石流・泥流の数値シミュレーション技術と現場への応用	国総研
			平成31年4月19日
	京都市消防学校研修会	土砂災害の予測と防止軽減	京都市消防学校
			令和元年6月3日

竹林 洋史	第2回「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」	リアルタイム洪水・土砂災害ハザードマップと災害医療への適用	日本学術会議会議 令和元年6月13日
	iRIC 講演会 in 大阪	土石流の数値シミュレーション法	大阪 令和元年6月28日
	土木学会重点研究講演会	土砂や流木の河道への流入による洪水氾濫の発生の検討	地盤工学会 令和元年7月2日
	甲府南高校研修会	日本の河川流域の特性と土砂災害の予測と軽減	京都大学防災研究所穂高砂防観測所 令和元年7月29日
	土木学会水工学委員会河道管理研究会	移動砂州と固定砂州について	土木学会 令和元年9月18日
	台湾国立中興大学創立百周年記念講演会	Can you survive from sediment disaster? - Introduction to prediction methods of sediment disaster -	国立中興大学 令和元年9月23日
	Thuy Loi University Special Lecture	Two dimensional debris/mud flow model	Thuy Loi University 令和元年10月9日
	気象予報士会研修会	CX レーダー雨量を用いた土砂災害発生予測と避難のための土石流の数値シミュレーション	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー 令和元年10月24日
	UFRGS Special Lecture	Two dimensional debris/mud flow model	UFRGS 令和元年12月6日
	河道管理ワークショップ	砂州について～現場と研究の接点を探る～	土木学会 令和2年1月14日
	湖南消防研修会	日本の河川流域の特性と洪水・土砂災害を予測する技術	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー 令和2年1月20日
	JICA セルビア研修会	River and Sabo Engineering for River Management	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー 令和2年2月12日
竹見 哲也	中央電気倶楽部午餐会講演会	台風と豪雨, その身近な災害に備える	一般社団法人中央電気倶楽部 平成29年8月25日
	第5回「震災対策技術展」大阪	台風や豪雨による気象災害から身を守るために	グランフロント大阪内コングレコンベンションセンター 平成30年5月31日
	2018年度京都大学防災研究所公開講座(第29回)「災害を知り, 災害に備える 九州の近年の災害とこれから」	停滞する線状降水帯と平成29年7月九州北部豪雨	アクロス福岡 4階 国際会議場 平成30年10月2日

竹見 哲也	第9回 温暖化リスクメディアフォーラム「地球温暖化と異常気象：社会が求める情報はなにか？」	極端気象現象の分析を通して災害リスクを理解する	海洋研究開発機構 (JAMSTEC)東京事務所
			平成30年10月23日
	滋賀県立虎姫高等学校 SSH フィールドワーク科目「究理Ⅰ」生徒受入	台風・豪雨・気候変動に関する指導	京都大学宇治キャンパス
			平成30年11月16日
	第37回近畿バス事業者大会講演	台風・豪雨による近年の気象災害の特徴とその備え	京都タワーホテル9階「飛雲・紫峰の間」
			平成30年11月30日
	第6回「震災対策技術展」大阪	都市にひそむ暴風リスクを理解するために：2018年台風21号による暴風災害	グランフロント大阪内コングレコンベンションセンター
			令和元年6月7日
	日本防水工法開発協議会夏季研究開発会議	2018年台風21号による大阪市街地での暴風シミュレーションについて	大阪コロナホテル
			令和元年7月11日
竹門 康弘	京都大学第20回市民防災講座－災害リスクを考える－ 自然災害に備える	台風・豪雨による気象災害への備え	市民交流プラザふくちやま市民交流スペース
			令和元年9月23日
	統合的気候モデル高度化研究プログラム令和元年度公開シンポジウム「地球温暖化に備えるために～必要な予測，想定すべきリスク～」	気候変動予測データから描き出す将来の災害リスク～気候変動に適応するために～	一橋大学一橋講堂
			令和元年10月21日
	第34回京都大学宇治キャンパス産学交流会	街区スケール数値シミュレーションによる都市での暴風リスクの評価	京都大学宇治キャンパス
			令和元年11月22日
	令和元年度（第41回）滋賀県土木技術研究発表会	近年の台風・豪雨災害と気候変動の影響	滋賀県草津市 滋賀県建設技術センター
			令和元年12月20日
竹門 康弘	第18回英弘シンポジウム	地上近傍での風観測を活用した市街地での気流の解析	学会会館
			令和2年1月28日
	龍谷大学経営学特別講義 我が社の経営と京都	京都の自然と産業	龍谷大学経営学，深草
			平成29年10月10日
	土木学会関西支部メンテナンスエキスパート講習会	河川環境管理の現状と課題	土木学会関西支部会議室
			平成29年11月7日
	龍谷大学経営学特別講義 我が社の経営と京都	京都の自然と産業	龍谷大学経営学部，深草
			平成30年10月2日
	兵庫県立大大学院	地域資源マネジメント研究科特別講義・ダム下流河川における土砂還元と河床地形管理	地域資源マネジメント研究科，豊岡市
			平成30年11月30日

竹門 康弘	兵庫県立大大学院 地域資源マネジメント研究科	第14回サイエンスカフェ RRM・天竜川におけるダム下流環境の課題と天然資源再生の試み	豊岡市市民会館 平成30年12月1日
	菟道第2小学校	総合学習の時間・宇治川の水資源と水質の話し	菟道第2小学校 平成30年12月6日
	龍谷大学政策学部	環境サイエンスコース 日本の自然・日本の川の自然の恵みとその再生	龍谷大学政策学部，深草 平成30年12月21日
	京都府自然環境保全課	自然観察指導員等研修会・深泥池生物群集の野外学習と解説	京都学・歴史館 平成31年1月8日
	小さな自然再生サミット～できることからはじめよう～ 2019 神戸大会	「水辺の小さな自然再生」事例紹介・市民参加による鴨川の連続性の改善	ザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 1F ギャラリーA 平成31年1月26日
多々納 裕一	建設技術セミナー2017 『震災・豪雨災害の教訓に学ぶ』 ～激甚化する自然災害に備える 防災・減災への取り組み～	大規模氾濫に備える：近年の豪雨災害からの教訓と「水防災意識社会の再構築」に向けての課題	場所：くにびきメッセ 小ホール，島根県松 平成29年9月7日
	消防団員を対象とした研修会（府丹波ブロック）	近年の災害を踏まえた地域防災の重要性	サンプラザ万助 平成29年10月7日
	平成29年度大津市防災士養成事業	風水害と対策	大津市役所別館大会議室 平成29年12月2日
	平成29年度 建設技術政策実践（係長級）	ストック効果の計量化の意義と課題	国土交通大学校，講義室 平成30年1月18日
	第1回 AIG 総研フォーラム	南海トラフ地震に備える：財政リスクを踏まえた総合的事前対策のあり方	AIG セミナールーム，グランフロント大阪 平成30年1月30日
	APEC Workshop on Disaster Risk Finance in Tokyo	Disasters' Impacts on Public Assets- Case Studies from Japan	世界銀行 東京ハブ 平成30年6月21日
	Science Policy Forum for the Implementation of Sendai Framework for Disaster Risk Reduction	GADRI CONTRIBUTIONS TO THE 2016 SCIENCE AND TECHNOLOGY ROADMAP	Palais des Nations, Geneva 令和元年5月13日
	第1回 JSCE-ASCE インフラレジリエンスに関する国際シンポジウム	システムレジリエンスと経済影響	土木学会講堂 東京 令和元年5月22日
	統合的気候モデル高度化研究プログラム テーマD シンポジウム「水災害・水資源分野における気候変動の影響と適応に関するシンポジウム～後悔しない適応とは～」	適応戦略	国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール 令和元年5月24日

多々納 裕一	台湾地理情報センター来日研修コース 「レジリエントな都市」	災害レジリエンス：強く、しなやかな都市をつくる	京都大学宇治キャンパス
			令和元年 8 月 23 日
	INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON GREEN DEVELOPMENT AND INTEGRATED RISK GOVERNANCE: Review of Global Disaster Risk Reduction Activities in the Past 30 Years	Roadmap of Future DRR	Shenzhen Wuzhou Guest House, Shenzhen, China
			令和元年 10 月 13 日
	Round table Discussion on "Tsunami risk : prevention and alert in smart cities" at IDRiM2019	Organization in Japan for tsunami prevention and warning	Centre Universitaire Méditerranéen (CUM), Nice, France
			令和元年 10 月 16 日
田中 賢治	長野発 水物語! 豊かな森が水を育てる, シャボン玉フォーラム in 長野	どうなる? 水資源	塩尻市
			平成 29 年 6 月 17 日
	2018 年度京都大学防災研究所公開講座 (第 29 回) 「災害を知り, 災害に備える 九州の近年の災害とこれから」	気候変動で水資源はどうなる?	アクロス福岡 4 階 国際会議場
			平成 30 年 10 月 2 日
	第 18 回琵琶湖分室セミナー	陸面過程モデルで描く陸域水循環	琵琶湖環境科学研究センター
			平成 30 年 11 月 5 日
	The international forum on the future vision of Han River and management	Assessing the Impacts of Climate Change on the Water Resources of the Earth: Use of Dynamically Downscaled Data for Hydrologic Simulations	ソウル支庁
			令和元年 7 月 19 日
	気候変動対策に関する研究会	気候変動による水資源・水利用への影響	農林水産省
			令和元年 12 月 17 日
田中 茂信	気候変動に関する講演会	気候変動による水資源分野への影響	京都大学宇治キャンパス
			令和 2 年 1 月 30 日
	ヤンゴン工科大集中講義	Flood Frequency Analysis	ヤンゴン工科大
			平成 29 年 8 月 22 日
	27th UNESCO IHP-TC	Fundamentals in Flood Frequency Analysis	京大防災研究所
			平成 29 年 12 月 5 日
	災害に強いまちづくり講座「水災害から身を守る正しい知識と行動」	「おもてなし防災のすすめー助かるだけではもったいない」	京都市市民防災センター
			平成 30 年 6 月 24 日
	ヤンゴン工科大集中講義	Flood Frequency Analysis	ヤンゴン工科大
			平成 30 年 9 月 24 日
	28th UNESCO IHP-TC	Fundamentals of Hydrological extreme analysis	京大防災研究所
			平成 30 年 12 月 3 日

田中 茂信	河川災害に関するシンポジウム	近年の水害から見えるもの	大宮ソニックシティ 小ホール
			令和元年 11 月 4 日
	29th UNESCO IHP-TC	Fundamentals of Hydrological extreme analysis	京大防災研究所
			令和元年 12 月 5 日
為栗 健	鹿児島市地区別防災研修会	桜島の大規模噴火について	鹿児島市市民福祉プラザ
			平成 30 年 5 月 10 日
	鹿児島市地区別防災研修会	桜島の大規模噴火について	鹿児島市谷山サザンホール
			平成 30 年 5 月 19 日
	近畿大学附属和歌山高等学校・中学校科学部夏合宿	桜島の過去の大噴火と最近の火山活動	火山活動研究センター
			平成 30 年 7 月 23 日
	山梨県立日川高校サイエンスツアー	桜島の過去の大噴火と最近の火山活動	火山活動研究センター
			平成 31 年 3 月 15 日
	鹿児島市立東桜島中学校 総合学習「ドリーム桜島タイム」	大噴火の前兆、桜島火山観測所の研究内容	火山活動研究センター
			令和元年 7 月 5 日
	福岡県立嘉徳高校南九州研修	火山活動・火山災害等について	火山活動研究センター
			令和元年 8 月 2 日
千木良 雅弘	平成 29 年度（公社）日本地すべり学会 関西支部シンポジウム	南海トラフ巨大地震による斜面崩壊について	大阪建設交流館
			平成 29 年 4 月 13 日
	（公社）日本地すべり学会東北支部 平成 29 年度シンポジウムに	地すべりの素因としての地形地質	仙台市戦災復興記念館記念ホール
			平成 29 年 4 月 24 日
	2017 年度 土砂災害予測に関する研究集会	深層崩壊発生準備過程としての重力斜面変形	防災科学技術研究所 和達記念ホール
			平成 29 年 12 月 7 日
	汶川大地震 10 周年記念シンポジウム	汶川大地震	成都理工大学 SKLGP 講堂
			平成 30 年 5 月 11 日

千木良 雅弘	2018 年度防災研究所公開講座	九州北部豪雨によって発生した斜面災害の実態とその原因について	アクロス福岡 国際会議場
			平成 30 年 10 月 2 日
土井 一生	地すべり学会関西支部春のシンポジウム	現場地震観測に基づく斜面における地震動の特徴の理解	平成 29 年 4 月 13 日
	京大ウィークス	施設公開と地すべり・活断層の野外見学	平成 29 年 10 月 7 日
	滋賀県立膳所高等学校	特別授業	平成 30 年 1 月 29 日
	滋賀県立膳所高等学校	特別授業	滋賀県立膳所高等学校
	滋賀県立膳所高等学校	特別授業	平成 31 年 1 月 15 日
	滋賀県立膳所高等学校	特別授業	滋賀県立膳所高等学校
	滋賀県立膳所高等学校	特別授業	令和 2 年 1 月 20 日
	滋賀県立膳所高等学校	特別授業	令和 2 年 1 月 20 日
中川 一	台湾逢甲大学水利工程與資源保育学系学生研修	Recent Flood Disasters in Japan	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラト
	台湾逢甲大学水利工程與資源保育学系学生研修	Recent Flood Disasters in Japan	平成 29 年 5 月 17 日
	平成 29 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	高槻市立今城塚古代歴史館
	平成 29 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	平成 29 年 6 月 3 日
	平成 29 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	淀川河川公園背割堤地区 さくらであい館
	平成 29 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	平成 29 年 6 月 4 日
	土木学会関西支部「2017 年度小中高生対象見学会」	施設概要及び体験学習内容の説明	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラト
	土木学会関西支部「2017 年度小中高生対象見学会」	施設概要及び体験学習内容の説明	平成 29 年 6 月 10 日
	大塚切れ 100 年記念シンポジウム 淀川サミット	最近の水害から学ぶ：流域市町村への警鐘と捉えて～淀川水系河川整備のめざすもの～	高槻現代劇場
	大塚切れ 100 年記念シンポジウム 淀川サミット	最近の水害から学ぶ：流域市町村への警鐘と捉えて～淀川水系河川整備のめざすもの～	平成 29 年 10 月 1 日
	土木学会関西支部メンテナンスエキスパート講習会	河川堤防の決壊メカニズムと対策	大阪市中央区 土木学会 関西支部 409 号室
	土木学会関西支部メンテナンスエキスパート講習会	河川堤防の決壊メカニズムと対策	平成 29 年 11 月 8 日
	ジオシンセティクス技術研究会総会	河川堤防の越流侵食に関する話題～予測と対策～	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー
	ジオシンセティクス技術研究会総会	河川堤防の越流侵食に関する話題～予測と対策～	平成 29 年 12 月 6 日
	平成 30 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	さくらであい館
	平成 30 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	平成 30 年 6 月 9 日
	平成 30 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	枚方中央流域センター
	平成 30 年度淀川発見講座	淀川の特性と治水	平成 30 年 6 月 10 日

中川 一	2018 1st International Symposium on Urban Flood Management	Brief Introduction of Recent Flood Disasters in Japan	京都大学防災研究所白浜海象観測所
			平成 30 年 6 月 25 日
中北 英一	International Symposium on Weather Radar and Hydrology (WRaH2017)	Overview of fundamental and practical researches on generation and development of baby-rain-cell aloft in a severe storm for urban flash flood risk reduction	Korea University
			平成 29 年 4 月 11 日
	WS「水工学分野における適応策研究の課題抽出」, 土木学会水工学委員会グローバル気候変動適応研究推進小委員会	「統合的気候モデル高度化研究プログラム 一領域テーマ D: 統合的ハザード予測一」	土木学会 AB 会議室
			平成 29 年 4 月 28 日
	EICA 環境システム計測制御学会	「水災害に関する気候変動影響評価と適応に向けて」	品川区立総合区民会館「きゅりあん」
			平成 29 年 5 月 29 日
	市民防災の日 特別講演会	「豪雨災害に備えて」	デザインプラザ HOFU
			平成 29 年 7 月 21 日
	International Symposium on Earth-science Challenges (ISEC) 2017	Overview of fundamental and practical researches on generation and development of baby-rain-cell aloft in a severe storm	Uji Campus, Kyoto Un
			平成 29 年 10 月 3 日
	ひょうご講座 2017	「台風・豪雨災害に気候変動影響評価と適応に向けて」	兵庫県民会館
			平成 29 年 10 月 25 日
	水シンポジウム 2017 in 沖縄	「沖縄が実現してくれた夢の豪雨観測一雲の中を探る一」	タイムスホール
			平成 29 年 10 月 31 日
	第 30 回鉄道総研講演会	「最新型気象レーダーによる豪雨の観測と早期探知・予測 一鉄道の安全運行に向けて一」	有楽町朝日ホール (有楽町マリオン 11 階)
			平成 29 年 11 月 8 日
	International Symposium on Climate Change Adaptation, SWAT and Remote Sensing Application	Advanced utilizations of the latest Japanese radars and the meteorological satellite Himawari 8 into early warning of severe storm and flash flood	Konkuk University
			平成 29 年 11 月 15 日
	The 27th IHP Training Course	Climate change impact assessment on disaster environments	Kyoto University, Uj
			平成 29 年 12 月 4 日
	TCCIP -T2 and TOUGOU-D Workshop	Integrated Research Program for Advancing Climate Models (Tougou) - Theme D : Integrated Hazard Prediction -	NCDR, Taipei, Taiwan
			平成 29 年 12 月 5 日
	The 6th NCDR-DPRI Workshop	Advanced utilizations of the latest Japanese radars and the meteorological satellite Himawari 8 into early warning of severe storm and flash flood -the latest situation-	NCDR, Taipei, Taiwan
			平成 29 年 12 月 6 日
	International Conference on CCAW 2017	Integrated Research Program for Advancing Climate Models (Tougou) - Theme D : Integrated Hazard Prediction -	Maison Glad Hotel, J
			平成 29 年 12 月 20 日

中北 英一	第 19 回羽戸山サロン	豪雨のしくみを理解して豪雨災害に備える	羽戸山集会所 平成 30 年 5 月 13 日
	河川協会総会	国土交通省最新型レーダ雨量計による豪雨の観測と早期探知・予測	砂防会館別館(シェンバツパ・サボ-) 平成 30 年 5 月 30 日
	京都大学丸の内セミナー	ゲリラ豪雨の早期探知と危険性予測	京都大学東京オフィス 平成 30 年 6 月 1 日
	滋賀サイエンスカフェ	豪雨を知るー早期探知から温暖化による影響までー	大津市生涯学習センター 平成 30 年 7 月 1 日
	日本鉄道施設協会中部支部総会	最新型気象レーダーによる豪雨の観測と早期探知・予測ー鉄道の安全運行に向けてー	名古屋マリオットアソシアホテル 平成 30 年 7 月 18 日
	日本気象学会 2018 年度夏季大学	気象レーダーを用いたゲリラ豪雨の早期探知と危険性予測	気象庁講堂 平成 30 年 8 月 5 日
	建築物防災講演会	豪雨のしくみを理解して豪雨災害に備えるーゲリラ豪雨の早期探知と危険性予測を交えてー	建設交流会館グリーンホール 平成 30 年 9 月 5 日
	科学技術に関する調査プロジェクト	豪雨災害を知るーゲリラ豪雨の早期探知・危険性予測から温暖化による影響までー	国立国会図書館調査及び立法考査局科学技術室, 国立国会図書館 平成 30 年 9 月 7 日
	土木学会水工学に関する夏期研修会	最新型気象レーダーを用いたゲリラ豪雨の早期探知・危険性予測とメカニズムの解明	山口大学工学部 平成 30 年 9 月 10 日
	平成 30 年度京都大学防災研究所公開講座	気候変動予測と災害環境への影響	アクロス福岡国際会議場 平成 30 年 10 月 2 日
	気象災害委員会・メソ気象研究会合同研究会, 日本気象学会	気象レーダー等から読みとれる平成 30 年 7 月豪雨の特徴とその将来頻度変化の解析, 平成 30 年 7 月豪雨」に関する理解の現状と今後の課題	仙台国際センター 平成 30 年 10 月 28 日
	平成 30 年度近畿地方治水大会	近年の豪雨災害と気候変動への影響予測・適応について	びわ湖ホール 平成 30 年 10 月 31 日
	平成 30 年度「災害に強いまちづくり講座(II)」, 第 2 回講座	昨今の豪雨災害と気候変動への適応について	京都市市民防災センター 平成 30 年 11 月 3 日
	実践水文システム研究会, 気候変動予測の基礎学習と治水対策の実践に向けた勉強会	気候予測ならびに過去・未来アンサンブル情報の意味	日本橋浜町 F タワー商業棟 3 階 平成 30 年 11 月 5 日

中北 英一	平成 30 年度水工学講演会	気候変動に伴う梅雨期集中豪雨と大気場の将来変化に関するマルチスケール解析	学術交流会館, 北海道大学 平成 30 年 11 月 25 日
	滋賀サイエンスカフェ	豪雨を知るⅡー温暖化で激しさを増す気象災害から命を守るー	大津市生涯学習センター 平成 30 年 12 月 22 日
	平成 30 年度九州防災・減災シンポジウム in 遠賀川	近年の豪雨災害と気候変動適応	ユメニティのおがた 大ホール 平成 31 年 1 月 24 日
	第 1 回気候変動適応近畿広域協議会	近年の豪雨災害と気候変動適応	グランキューブ大阪 平成 31 年 2 月 1 日
	平成 30 年気象庁気候講演会, 近年の異常気象と気候変動	異常気象と地球温暖化	気象庁講堂 平成 31 年 2 月 9 日
	第 18 回了了会	豪雨災害と気候変動適応ー自然と人間の場を考え直す	京都市リサーチパーク KISTIC (京都産業科学技術総合イノベーションセンター) 平成 31 年 2 月 16 日
	毎日メディアカフェ	元村有希子のサイエンスカフェ「地球温暖化と災害列島」	毎日新聞東京本社 平成 31 年 2 月 27 日
	第 170 回六稜トークリレー	ゲリラ豪雨とともに 早期探知～夢の観測実験	六稜会館, 大阪府立北野高校 平成 31 年 3 月 2 日
	第 5 回グラシップ文化講座ー地球温暖化と異常気象	地球温暖化と適応	グラシップ, 静岡 平成 31 年 3 月 17 日
	「水災害・水資源に関する気候変動影響予測と適応に向けて」、水災害・水資源分野における気候変動の影響と適応に関するシンポジウム	統合 D 紹介と将来予測と適応	オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟小ホール 令和元年 5 月 24 日
	地盤工学会 会長特別委員会最終報告会「平成 30 年西日本豪雨を踏まえた地盤工学の課題と提言」	「昨今の災害をもたらす豪雨と地球温暖化」	日本大学理工学部 駿河台キャンパス 1 号館 令和元年 5 月 31 日
	近年の豪雨災害と気候変動	豪雨への気候変動影響	岡山国際交流センター2 階 国際会議場 令和元年 8 月 20 日
	第 24 回水シンポジウム 2019 in しが	「忍び寄る地球温暖化影響とそれへの適応とは？」	ピアザ探海 令和元年 8 月 22 日
	大津市地球温暖化防止活動推進センターセミナー	「地球温暖化 NOW!ー地球温暖化の進行と近年の異常気象を考えるー」	明日都 (あすと) 浜大津 4F ホール 令和元年 8 月 31 日

中北 英一	農業農村整備における気候変動対策に関する勉強会（第2回）	「水災害・水資源に関する気候変動影響予測と適応に向けて」	農村振興局第2会議室， 農林水産省
			令和元年12月2日
	水文技術研究会，国土交通省近畿地方整備局	「水災害・水資源に関する気候変動影響予測と適応に向けて」	ドーンセンター，大阪
			令和元年12月4日
	土木学会水工学委員会「令和元年台風19号豪雨災害調査団」速報会	「気候変動と豪雨災害」	芝浦工業大学・豊洲キャンパス、交流棟6F大講義室
			令和元年12月6日
	令和元年度河川情報シンポジウム	ゲリラ豪雨のタマゴ早期探知・危険性予測と渦管構造の解明	ベルサール半蔵門
			令和元年12月6日
	49 新聞社論説研究会	「気候変動と豪雨災害・適応」	共同通信社大阪支社(日本経済新聞社大阪本社ビル内)
			令和元年12月11日
	防災研究所 2019 年度重点課題ワークショップ	「豪雨予測の重要性 気候変動適応・社会実装」	防災研究所 S-519D 室
			令和元年12月25日
	令和元年度 大阪府都市整備部防災講演会	気候変動による災害環境への影響と適応	国民會館武藤記念ホール 大ホール
中野 元太			令和2年1月9日
	九条ヶ丘自治会防災講演会	豪雨災害と気候変動	九条ヶ丘公民館
			令和2年1月11日
	文部科学省気候変動適応技術社会実装プログラム・公開シンポジウム，地方自治体の適応策立案に向けて ～ 適応策へのヒント ～	気候変動	国際交流会議場
			令和2年1月16日
	地域適応シンポジウム，環境省主催	気候変動	国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議場
			令和2年1月22日
	気候変動による水資源分野への影響特別講演会	「気候変動に関する研究動向と近年の異常気象について」	京都大学防災研究所
			令和2年1月30日
	滋賀県気候変動シンポジウム	「気候変動と災害リスク」	大津市民会館
中野 元太			令和2年1月31日
	立命館高校1年生を対象とした講演	貧困と災害	JICA 関西
			平成29年6月16日
	JICA 研修「中米防災対策」	「防災教育ツールの開発と実践」	JICA 関西
			平成31年1月28日
	Conferencia Magistral, Universidad Autonoma de Guerrero (メキシコ・ゲレロ自治大学主催)	Aplicación de los conocimientos científicos sobre sismos y tsunamis en las costa de Guerrero (ゲレロ州沿岸部での地震・津波の科学的知識の実装)	ホテル・ホリデイイン (メキシコ・ゲレロ州シワタネホ市)
中野 元太			令和元年7月8日

中野 元太	seminario internacional: conocimientos y buenas prácticas para reducir el riesgo de tsunamis (津波リスク軽減のためのグッド・プラクティスと知恵 国際セミナー)	Simulacros de evacuación en escuelas de Japón y aprendizajes del desastre de 2011 (日本の学校での避難訓練と2011年災害の教訓)	メキシコ・コリマ州マンサニージョ市
			令和元年11月5日
	Herramientas educativas para la mitigación del riesgo de sismos y tsunamis en municipios costeros de Guerrero (ゲレロ沿岸市を対象とした地震・津波リスク軽減のための教育ツールセミナー)	Materiales educativos desarrollados como resultado del estudio piloto en Zihuatanejo (シワタネホでの実践に基づいた教育教材)	メキシコ・ゲレロ州アカプルコ市
			令和元年11月28日
中道 治久	鹿児島市地区別防災研修会	火山災害について	鹿児島市民福祉プラザ
			平成29年5月8日
	坂元台校区まちづくり協議会講演会	火山災害と桜島の大規模噴火について	鹿児島市立坂元台小学校
			平成29年6月11日
	鹿児島市地区別防災研修会	桜島でありうる大規模噴火と災害	武・田上公民館
			平成30年5月11日
	鹿児島市地区別防災研修会	桜島でありうる大規模噴火と災害	マリニピア喜入
			平成30年5月17日
	鹿児島市地区別防災研修会	桜島でありうる大規模噴火と災害	桜島公民館
			平成30年5月18日
西野 智研	日本建築学会近畿支部創立70周年記念シンポジウム	津波火災による被害ー東日本大震災から学ぶー	海南市民交流センター
			平成29年11月4日
西村 卓也	神戸市危機管理・防災トップセミナー	GNSS観測による近畿地方の地殻変動と内陸地震の発生ポテンシャル	神戸市役所
			平成29年6月6日
	岡山大学惑星物質研究所公開講座「地球科学者の見た地震災害」	山陰ひずみ集中帯と2016年鳥取県中部地震	三朝町総合文化ホール
			平成29年7月15日
	鳥取県中部地震1年地震防災講演会「山陰地方の地震活動と0.1満点観測で見えるもの」	山陰地方のひずみ集中帯	米子コンベンションセンタービッグシップ
			平成29年9月23日
	京都大学防災研究所平成29年度公開講座(第28回)「災害を知り、災害に備える」	西南日本のひずみ集中帯と内陸地震	キャンパスプラザ京都
			平成29年10月11日
	京都地盤研究会第66回研究会	地殻変動データから探る南海トラフ巨大地震の地震像	京都大学楽友会館
			平成30年1月26日
	記念防災講演会(主催一般財団法人京都市防災協会)	西日本の大地の動きと地震発生予測の現状ー南海トラフ巨大地震の発生確率は70~80%!ー	京都市市民防災センター
			平成30年3月10日
	京都大学サマースクール2018	日本列島の地震と地殻変動	京都大学吉田キャンパス
			平成30年8月18日

西村 卓也	大阪商工会議所第606回定例朝食懇談会	西日本の地殻変動と地震発生予測の現状	大阪帝国ホテル 平成30年9月27日
	中国地方の地震と断層	GNSS観測から明らかになった山陰ひずみ集中帯	松江市くにびきメッセ国際会議場 平成30年10月13日
	鳥取県中部地震2年フォーラムプログラム	山陰地方のひずみ集中帯について	倉吉交流プラザ視聴覚ホール 平成30年10月20日
	京大ウィークス宮崎観測所施設見学・公開講座「見て・聞いて・楽しく学ぼう！」	南九州の地面の動き	京都大学防災研究所地震予知研究センター宮崎観測所 平成30年11月3日
	平成30年度大学改革等シンポジウム～東九州で想定される“来るべきメガ自然災害”の脅威と備えを考える	南九州の地殻変動から探る地震と火山噴火発生ポテンシャル	宮日会館宮日ホール 平成30年11月9日
	中国四国中学校理科教育研究会	大地の動きから探る中国・四国地方の地震	鳥取県立倉吉未来中心小ホール 平成30年11月16日
	平成30年度海洋情報部研究成果発表会 南海トラフ研究の最前線	海陸地殻変動データを用いた南海トラフ沿いのプレート間カップリング分布	中央合同庁舎第4号館共用220会議室 平成31年1月17日
	第244回神戸大学RCUSSオープンゼミナール	GNSS地殻変動データにもとづく西南日本のブロック断層モデル	神戸市役所 平成31年4月20日
	日本地震学会・京都大学防災研究所 一般公開セミナー	西南日本の地殻変動と熊本地震	キャンパスプラザ京都 令和元年9月15日
	大阪府立牧野高校 総合的な探求の時間「防災・第2回＝地震災害」	地震発生メカニズム	大阪府立牧野高校 令和元年9月26日
	第34回京都大学宇治キャンパス産学交流会	GNSS地殻変動解析データから見た南海トラフ巨大地震と内陸地震	京都大学宇治キャンパス 令和元年11月22日
野原 大督	The 27th UNESCO IHP Training Course	Optimum operation of reservoir systems	京都大学防災研究所 平成29年12月11日
橋本 学	平成29年度高齢者教育講座（やまなみ大学）第1講	動く大地で暮らすために：南山城の地震ハザード	南山城文化会館 やまなみホール 平成29年4月11日
	Technical Seminar Reference Frame in Practice	Crustal Deformation modeling theory and examples	神戸商工会議所 平成29年7月29日
	2017年度教員免許状更新講習	南海トラフの巨大地震 および 最近の被害地震	京都大学宇治キャンパス 平成29年8月21日

橋本 学	ひょうご講座 2017 第1回	南海地震の姿と予測可能性	兵庫県民会館
			平成29年9月12日
畑山 満則	「くまもと水循環・減災研究教育センター」キックオフ・シンポジウム	熊本地震におけるIT技術の活用状況と今後の展開	ホテル日航熊本
			平成29年7月3日
	防災教育ファシリテーター養成講座	学校での防災教育と地域連携	かながわ県民センター
			平成29年11月18日
	第7回災害コミュニケーションシンポジウム	熊本地震における緊急支援物資の問題をコミュニケーションから考える	和歌山県立 情報交流センター ビッグ・ユウ
			平成29年12月26日
	第24回社会情報システム学シンポジウム	ICTを活用した市民協働 ～防災、災害対応の視点から～	電気通信大学
			平成30年2月6日
	「東京で学ぶ 京大の知シリーズ28」第4回	防災・減災における情報化—先端的な技術はどのように使われるのか—	「京都アカデミアフォーラム」in 丸の内
			平成30年6月5日
	虎姫高等学校サマーセミナー	虎姫高等学校サマーセミナー	滋賀県立虎姫高等学校
			平成30年8月20日
	平成30年度第3回空間情報セミナー	高校・大学連携による津波避難評価シミュレーションシステムの開発と地域活動での利用	石川県野々市市・金沢工業大学
			平成30年9月28日
	専門課程 地域防災に活かす地理空間情報研修	災害初動時の地理空間情報活用	東京都小平市・国土交通省 国土交通大学校
			平成30年10月30日
	京都市立京都工学院高等学校 フロンティア理数科	地学領域に踏まえた空間情報技術と防災シミュレーションについて	京都市立京都工学院高等学校
			平成30年11月15日
	Emergency Response Planning and Communication コース	Crisis Response	Malaysia-Japan International Institute of Technology(マレーシア日本国際工科院)
			平成30年11月26日
	地域防災イベント「まちかどハロウィン」	地理データの電子化	神戸市立住吉南町ディスプレイセンター
			平成30年12月16日
	京都市立京都工学院高等学校 プロジェクト工学科まちづくり分野	GISをはじめとする地理空間情報を活用した防災と維持管理の取り組み	京都市立京都工学院高等学校
			平成30年12月17日
	枚方市自主防災組織ネットワーク会議	減災社会をつくるために地域に求められること	枚方寝屋川消防組合 枚方署
			平成31年1月31日

畑山 満則	土砂災害に強いまちづくりプロジェクト講演会	土砂災害に強いまちづくりプロジェクト講演会	京都市立安朱小学校
			平成31年3月19日
	京都大学防災研究所 特別講座	宇治川オープンラボ体験による“防災を考える”特別講座	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー
			平成31年3月25日
	若藤会	自然災害と防災について	京都市左京区・聖徳寺
			平成31年4月8日
	京都市立京都工学院高等学校記念講演会	異分野を融合した災害に強いまちづくり	京都市立京都工学院高等学校
			平成31年4月26日
	枚方ひこ防z〜枚方市総合防災訓練〜	命を守る災害時の行動	ラポールひらかた
			令和元年6月16日
	文部科学省委託事業ポスト「京」重点課題3「地震・津波による複合災害の統合的予測システムの構築」研究会	時空間GISの構想	京都大学宇治おうばくプラザ
			令和元年7月19日
	虎姫高等学校サマーセミナー	虎姫高等学校サマーセミナー	長浜市・滋賀県立虎姫高等学校
			令和元年7月31日
	第24回和歌山県病院協会学術大会	医療現場におけるBCPと災害対応	和歌山市・ホテルアバローム紀の国2階「鳳凰の間」
			令和元年11月3日
	令和元年度 専門課程 地域防災に活かす地理空間情報研修	災害初動時の地理空間情報活用	国土交通省国土交通大学校(東京都小平市)
			令和元年11月12日
	一般社団法人電気通信協会 企画部 産業部会フォーラム	災害避難の現状と課題 効果的な災害対応策としての情報システムの将来性	株式会社日立製作所 関西支社(大阪市)
			令和元年12月3日
	地域防災イベント「まちかどハロウィン」	地理データの電子化	神戸市立住吉南町デイサービスセンター(神戸市)
			令和元年12月15日
	大阪市水道局令和アカデミー講座「防災学講座(III)一般公開講座	ICT・AIを活用した防災・危機管理	大阪市水道局 共通会議室(大阪市)
			令和2年1月15日
	産業保安危機管理ワークショップ	産業保安を取り巻く環境変化とデータを活用した危機管理対応	産業保安危機管理ワークショップ(東京都)
			令和2年1月29日
	京都市立京都工学院高等学校 特別講義	地理空間情報を活用した防災と維持管理の取組	京都市立京都工学院高等学校
			令和2年2月10日

馬場 康之	ILAS セミナー（ハビタブルアース）	白浜海象観測所の活動概要	平成 29 年 7 月 8 日
	2017 大阪市立汎愛高等学校実習	田辺湾内での観測実習	平成 29 年 7 月 15 日
	白浜中学校「地域調べ学習」	白浜海象観測所の活動紹介	平成 29 年 8 月 18 日
	平成 29 年度 非定常空気力学研究会・構造物の空気力学研究会（AHLOS）	隔地施設（白浜，潮岬）での現地観測	白浜海象観測所 平成 29 年 9 月 4 日
	ILAS セミナー（海を観る，川を観る，空を観る）	田辺湾での現地観測実習	平成 29 年 9 月 7 日
	田辺湾エコミュージアム推進協議会	白浜海象観測所の活動紹介	白浜海象観測所 平成 29 年 12 月 3 日
	ILAS セミナー（ハビタブルアース）	白浜海象観測所の活動概要	平成 30 年 6 月 30 日
	2018 大阪市立汎愛高等学校実習	田辺湾内での観測実習	平成 30 年 7 月 14 日
	ILAS セミナー（海を観る，空を観る）	田辺湾での現地観測実習	平成 30 年 9 月 11 日
	京大ウィークス 2018	温度計測機器の紹介とデモンストレーション	平成 30 年 10 月 27 日
	ILAS セミナー（ハビタブルアース）	白浜海象観測所の活動概要	令和元年 6 月 29 日
	2019 大阪市立汎愛高等学校実習	田辺湾内での観測実習	令和元年 7 月 16 日
	ILAS セミナー（海を観る，空を観る）	田辺湾での現地観測実習	令和元年 9 月 6 日
	京大ウィークス 2019	白浜海象観測所の活動紹介&温度計測機器（気温，水温）の紹介	令和元年 10 月 5 日
	平成 31 年度サニービーチ防災訓練	海象観測結果のご紹介	令和元年 10 月 27 日
	近畿大学附属和歌山高等学校施設見学	白浜海象観測所の活動概要	令和元年 11 月 2 日
平石 哲也	平成 30 年度近畿地区工業高等学校連絡協議会	津波・高潮・高波防災について	京都大学宇治川オープンラボラトリー 平成 30 年 6 月 29 日

平石 哲也	平成30年度第1回実りある学舎	流起式可動防波堤の河口部における津波減勢効果に関する検討	国土交通省中国地方整備局 平成30年8月30日
	自治体災害対策全国会議	基調講演「大規模風水害に学び備える」	プラトンホテル四日市 令和元年9月19日
	国立大学附置研究所センター会議第一部会シンポジウム	港湾の津波対策事例	高知会館 令和元年10月5日
	NPO法人 新現役ネット 講演会	津波リスクと可動型防波堤による減災	浜松町 サンシャイン地区ビル 9F 令和元年10月24日
	府立桃山高等学校 SSH	津波再現装置での津波造波	宇治川オープンラボラトリー 令和元年10月26日
深畑 幸俊	地震学夏の学校	沈み込み帯の地震時変動から地形発達まで	北海道大学 平成29年9月12日
	地表変動メカニズムの解明に向けた新世代SARの活用	層構造粘弾性媒質の解析解の導出とその特徴	東京大学地震研究所 平成29年12月18日
堀 智晴	災害に強いまちづくり講座	水害から命と財産を守るために一街中の水害リスクを知り、備えること	京都市市民防災センター 平成29年7月1日
	公益財団法人河川財団平成29年度研究アドバイザセミナー	1.水資源の変動を考慮した作物生産最適管理モデル, 2.水害避難行動のシミュレーション技術とその応用	河川財団 平成29年8月24日
	MBS 防災講演会	MBSが水没する日・・・淀川大水害にどう対応し、何を伝えるか	毎日放送 平成30年7月17日
	公益財団法人河川財団平成30年度研究アドバイザセミナー	1.数値作物モデルを用いた灌漑必要水量の推定とそれに基づくダム補給操作, 2.経路障害情報が水害時の避難行動に及ぼす影響	河川財団 平成30年8月23日
	平成30年度守山市民防災・減災セミナー	自然災害から身を守る正しい知識と行動	守山市立図書館 平成30年11月17日
堀口 光章	シニア自然大学	気象現象の科学	ワキタ天満橋ビル 平成30年3月7日
牧 紀男	「第5回 危機管理カンファレンス2017」	BCPが機能するための施設の条件 天井、トイレ、地震後の躯体の安全性判断について	東京コンファレンスセンター 平成29年9月27日
	JICA イラン国別研修「地方自治体における防災能力強化」	「地域防災計画の理論」	JICA 関西国際センター 平成29年10月5日

牧 紀男	JICA イラン国別研修「地方自治体における防災能力強化」	「Incident Command System(ICS)概論」	JICA 関西国際センター
			平成 29 年 10 月 10 日
	人口減少時代の新たな防災～事前復興のすすめ 安心して安全に暮らし続けるために～	「人口減少時代の新たな防災」	建築家会館 1 階大ホール
			平成 29 年 10 月 26 日
	第 2 回トップマネジメントセミナー「災害対応力の強化に向けて」	自治体の危機管理について	全国市町村国際文化研修所
			平成 29 年 11 月 21 日
	いけだウォンバット塾『防災セミナー』	「災害から市民を守る為に＝災害における命を守る行動, 災害への備え, 情報収集とは＝」	池田市役所
			平成 29 年 11 月 21 日
	平成 29 年度「奈良県自主防犯・防災リーダー研修」	生活再建・復興	奈良県産業会館
			平成 29 年 11 月 23 日
	世界防災フォーラム 2017 プレナリーセッション	「東日本大震災を含めた被災地からの経験・教訓の共有と継承」	仙台国際センター会議棟 2 階 大ホール
			平成 29 年 11 月 26 日
	危機管理士講習会	震災応急対応	明治大学
			平成 29 年 12 月 16 日
	マレーシア工科大学院	防災修士コース	マレーシアニホン国際工科大学院マレーシア工科大学
			平成 29 年 12 月 18 日
	危機管理士 2 級講座	震災応急対応	明治大学
			平成 30 年 1 月 20 日
	「南海トラフ地震に備える-財政リスクを踏まえた総合的事前の事前対策のあり方」	事前復興計画	グランフロント大阪タワーB37階 セミナールーム
			平成 30 年 1 月 30 日
	乙訓自治研究会	「災害発生時の行政の担う役割」	京都府乙訓総合庁舎 2 階乙訓保健所講堂
			平成 30 年 2 月 5 日
	防災士研修講座	「地震のしくみと被害」・「耐震診断と補強」	シキボウホール 7 階 大ホール
			平成 30 年 5 月 20 日
	防災士研修講座	「地震のしくみと被害」 「耐震診断と補強」	堺市北区役所 3 階 会議室
			平成 30 年 7 月 1 日
	防災士研修講座	「地震のしくみと被害」 「耐震診断と補強」	シキボウホール 7 階 大ホール
			平成 30 年 7 月 19 日

牧 紀男	防災委員研修会	「南海トラフ地震にいかにかに立ち向かうか〜人口減少時代に新しい防災の姿〜」	浜北文化センター大ホール
			平成30年8月4日
松浦 純生	G 空間情報社会と新しい防災システム・スマート林業の可能性	森林イノベーションと防災における日本の未来	平成29年6月7日
	地すべり学会シンポジウム	地すべり地における地下水の変動特性	平成29年6月16日
	地すべり防止工事士講習会	地震によって発生した崩壊・地すべり災害	平成29年7月18日
	大阪林業土木協会講習会	森林土木技術者のための斜面保全技術	平成29年9月22日
	林業技士養成研修	山地斜面における留意すべき地形と地質	平成29年12月5日
	地盤工学会北陸支部	季節積雪層と斜面変動の関係を探る	平成30年4月24日
	補強土工法研究会	斜面对策工の劣化・破壊事例と維持・管理のあり方	平成30年6月22日
	地すべり防止工事士技術講習会	固体降水は斜面にどのような変動をもたらすのか ー液体降水との違いからー	平成30年7月23日
松島 信一	宇城市防災カレッジ	「地震から自宅を守る」〜地震で建物被害を最小限にするためにできること〜	宇城市役所 3階大会議室 平成29年10月18日
	平成29年度災害に強いまちづくり講座Ⅲ	京都市域および周辺における地震危険度を知る	京都市市民防災センター4階講習室 平成29年11月11日
	京大テックフォーラム	入力地震動に大きな影響を与える地盤の不整形性評価	「京都アカデミアフォーラム」 in 丸の内 会議室 平成30年3月13日
	京都大学宇治キャンパス産学交流会	大阪府北部の地震の地震動と被害	京都大学宇治キャンパス 平成30年12月3日
宮田 秀介	栃尾小学校・砂防学習	土砂災害のメカニズム	高山市立栃尾小学校 平成29年6月13日
	SSH 講義（甲府南高校）	土砂に関わる現象	穂高砂防観測所 平成29年7月24日
	SSH 講義（刈谷高校）	土砂に関わる現象	穂高砂防観測所 平成29年8月28日

宮田 秀介	京都大学防災研究所公開講座	多様な形態をとった熊本地震での土砂災害	キャンパスプラザ京都
			平成29年10月11日
	近畿地方整備局講習	流砂観測について	近畿地方整備局
			平成29年11月16日
	Seminar of Civil Engineering Department	Simulations of rainfall-runoff processes in a volcanic catchment and temporal change of infiltration characteristics of volcanic ash layer	University of Mataram, Indonesia
			平成30年3月8日
	栃尾小学校・砂防学習	土砂災害のメカニズム	高山市立栃尾小学校
			平成30年6月13日
	栃尾小学校・森林学習	森林と川の関係	穂高砂防観測所
			平成30年6月15日
	「土砂災害防止の入門講座」研修会	豪雨による土砂災害の特徴	エル・おおさか
			平成30年7月13日
森 信人	SSH 講義（甲府南高校）	土砂に関わる現象	穂高砂防観測所
			平成30年8月9日
	SSH 講義（刈谷高校）	土砂に関わる現象	穂高砂防観測所
			平成30年8月23日
	Sediment Management in Channel Networks: from Measurements to Best Practices	Recent developments in sediment monitoring in Japanese rivers	Free University of Bozen-Bolzano
			平成30年11月8日
	高山市立栃尾小学校4年生総合学習	防災クロスロードゲーム	高山市立栃尾小学校
			令和元年10月24日
	高山市立栃尾小学校4年生総合学習	雪に関する災害	高山市立栃尾小学校
			令和元年11月29日
	Integrating Adaptation into Socioeconomic and Environmental Policies and Action (RACC9) in STS forum 2017	Climate Change and Coast	京都国際会館
			平成29年9月30日
森 信人	International Coastal Symposium 2018	IMPACT ASSESSMENT OF CLIMATE CHANGE ON COASTAL HAZARDS IN EAST ASIA	大韓民国釜山市
			平成30年5月15日
	International Symposium on Environment, Safety and Disaster Prevention for Ocean Engineering	Extreme coastal hazard change due to global warming	中国・青島市
			平成30年10月14日
	平成30年台風21号による高潮災害調査	調査の全体について	大阪大学国際会議場
			平成30年10月19日
森 信人	第40回台湾海洋工学講演会	What changes in disasters are projected by global warming?	台湾・高雄市
			平成30年11月20日

森 信人	水害・土砂災害に関する防災講演会，大阪府河川協会・大阪府砂防協会	平成 30 年台風 21 号による沿岸災害について	エル大阪，大阪市
			平成 30 年 11 月 28 日
	気候変動適応技術社会実装プログラム公開シンポジウム：鳥取の今を知る，未来を考える ～ 気候変動とその取り組み ～	海岸・海洋への影響と変化	鳥取市文化センター
			平成 31 年 1 月 16 日
	土木学会水工学委員会・グローバル小委員会「温暖化により激甚化する水災害に対抗するための適応策研究の推進に向けて」，	平成 30 年 21 号台風による沿岸部の被災と今後の教訓	京都大学宇治キャンパス
			平成 31 年 4 月 13 日
山口 弘誠	水災害・水資源分野における気候変動の影響と適応に関するシンポジウム～後悔しない適応とは～，	沿岸災害の将来変化	国立オリンピック記念青少年総合センター，東京
			令和元年 5 月 24 日
	震災対策技術展大阪	2018 年台風 21 号による高潮・高波災害から学ぶ今後の対策，	グランフロント大阪，大阪
			令和元年 6 月 6 日
	京都大学第 13 回市民防災講座－災害リスクを考える－「豪雨・土砂災害に備える」	ゲリラ豪雨の予兆を探る	松江テルサ，島根県松江市
			平成 29 年 7 月 9 日
	京都大学アカデミックデイ	豪雨の謎に挑む	
			平成 29 年 9 月 30 日
	平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害土木学会水工学委員会調査団ミニ報告会	豪雨の特徴と特異性について	沖縄県庁講堂，沖縄県那覇市
			平成 29 年 10 月 30 日
	平成 29 年度気象予報士会関西支部総会特別講演	平成 29 年 7 月九州北部豪雨の特徴と特異性	大阪市立阿倍野市民学習センター，大阪市
			平成 29 年 11 月 15 日
	平成 29 年度気象予報士会関西支部総会特別講演	ゲリラ豪雨のタマゴとタネを捉える	大阪市立阿倍野市民学習センター，大阪市
			平成 29 年 11 月 15 日
	第 5 回レーダ雨量計技術応用研究委員会	XRAIN のデータ同化による線状降水帯の予測	京都タワーホテル，京都
			平成 30 年 3 月 13 日
	平成 30 年度防災研究所特定研究集会「ダム洪水操作はどこまで高度化できるか？－ダム再生ビジョンを実現させるための気象予測の活用とダム洪水操作実務への展開－」	レーダ雨量観測技術の進展とダム洪水管理への利用可能性	京都大学宇治キャンパス
			平成 30 年 10 月 11 日
	河川財団研究発表会	豪雨の予兆を捉える	OMM ビル
			平成 30 年 11 月 28 日
	文部科学省との意見交換会	集中豪雨・ゲリラ豪雨を捉えるためのマルチセンサーによるフィールド観測実験	文部科学省
			平成 31 年 1 月 16 日

山口 弘誠	リアルタイム豪雨監視・予測技術の近未来像	京都大学インダストリアルデイ	キャンパスプラザ京都
			令和元年5月24日
	2019年度水資源・環境学会	リアルタイム豪雨監視と気候変動下における豪雨の将来変化	長岡京市中央生涯学習センター
			令和元年6月8日
	東京大学社会講座未来型の都市浸水リスク管理・制御システムキックオフシンポジウム	ゲリラ豪雨のタマゴ早期探知と危険性予測	東京大学山上会館
			令和元年6月21日
	京都大学第19回市民防災講座－災害リスクを考える－「豪雨・土砂災害に備える」	ゲリラ豪雨と線状降水帯の予兆を探る	シェラトングランドホテル広島
			令和元年7月25日
	Hydrometeorological Seminar	Understanding of Convection Genesis by Urban Meteorological Model Based on Large Eddy Simulation	LAPAN, Indonesia
			令和元年10月14日
	Hydrometeorological Seminar	Forecasting Both Mature Stage and Initiation of a Line-Shaped Mesoscale Convective System by Assimilation of Polarimetric Radar Data	LAPAN, Indonesia
			令和元年10月14日
山下 裕亮	International conference on weather forecast and hydrological applications of radar 2019	Ensemble rainfall forecast and data assimilation of polarimetric radar	Sheraton Seoul D Cube City Hotel, Korea
			令和元年11月13日
	NCDR-DPRI workshop 2019	Forecast of miss-forecast using update history of ensemble rainfall prediction	Taipei, Taiwan
			令和元年11月25日
	Radar seminar	Heavy rainfall prediction by data assimilation of radar	National Central University, Taiwan
			令和元年11月27日
	このはな防災塾 宮崎観測所施設見学	日向灘における地震研究について	京都大学防災研究所宮崎観測所
			平成29年7月15日
	宮崎県警察学校 地震災害に関する講演会	宮崎県における地震・火山災害：過去を知り、次に備える	宮崎県警察学校
			平成30年6月15日
	宮崎県防災士スキルアップ研修会	侮れない日向灘地震～最新の知見から過去を知り、次に備える～	宮崎市オルブライトホール
			平成30年10月31日
	小松台地域安心安全見守り隊	侮れない日向灘地震～最新の知見から過去を知り、次に備える～	宮崎観測所
			平成31年1月31日
	宮崎県津波対策推進協議会幹事会	最新の知見から検証する「日向灘地震」	宮崎県庁総合対策部室
			令和元年7月24日

山下 裕亮	宮崎県専門士業団体連絡協議会	日向灘の地震に備える	宮崎県市町村職員共済組合ホテル「ひまわり荘」 令和元年8月23日
	令和元年度 第1回宮崎市地域防災研修会	知っているのと役に立つ(かもしれない)地震のイロハ	宮崎市民プラザ 4階ギャラリー 令和元年10月12日
	日向灘の地震 過去を知り、次に備える	宮崎市郡医師会10月例会・しののめ医学会特別講演会	宮崎観光ホテル 令和元年10月16日
	JNN 系列九州各局防災担当者会議	災害報道に役立つ(かもしれない)地震のイロハ	MRT 宮崎放送 令和元年10月18日
	第19回 日伊科学技術宮崎国際会議2019	日向灘の地震観測研究最前線	宮崎公立大学 令和元年10月19日
	第19回 日伊科学技術宮崎国際会議2019	日向灘の地震観測研究最前線	宮崎公立大学 令和元年10月19日
	京大ウィークス2019	日向灘の地震活動とM6.3の教訓	宮崎観測所 令和元年10月19日
	宮崎県高等学校PTA連合会県中地区会議講演会	日向灘の地震活動とM6.3の教訓	宮崎観測所 令和元年11月19日
	宮崎応用地質研究会	令和元年度 第2回巡検(京都大学宮崎地震観測所)	宮崎観測所 令和元年11月30日
	宮崎県建築士会きらら研修会	日向灘の地震観測研究最前線	宮崎観測所 令和2年1月18日
	UMK テレビ宮崎 日向灘地震勉強会	地震の基礎と日向灘の特徴～宮崎県民として知っておいて欲しいこと～	UMK テレビ宮崎 令和2年2月6日
	宮崎県主催 地域の防災セミナー	いつくる！？ 日向灘地震	都農町役場大会議室 令和2年2月9日
	延岡市学校教育研修所中学校理科部会	地震に関する学習会	延岡市立西階中学校 令和2年2月10日
	北海道立総合研究機構地質研究所談話会	スロー地震と巨大地震 最近の研究動向について	環境科学研究センター会議室 令和2年2月13日
	北海道立総合研究機構地質研究所談話会	スロー地震と巨大地震 最近の研究動向について	環境科学研究センター会議室 令和2年2月13日
	宮崎県高等学校教育研究会水産部会職員研修会	日向灘の地震活動とM6.3の教訓	宮崎海洋高校 視聴覚室 令和2年2月21日

山田 真澄	第 142 回気象記念日	IPF 法：これまでとこれから	気象庁
			平成 29 年 6 月 1 日
	桃山東学区自主防災会 防災講演と消防音楽隊演奏の会	知ってるつむりの緊急地震速報	平成 29 年 7 月 16 日
	Japan-India Workshop on Disaster Risk Reduction 2018	How to Prepare for a Strong Shaking? Earthquake Early Warning in Japan	平成 30 年 3 月 19 日
	関西地震観測研究協議会 地震防災フォーラム 2018	ここまで進んだ緊急地震速報	毎日インテシオ
			平成 30 年 5 月 29 日
	国立台湾大学セミナー	Recent updates of the Japanese earthquake early warning system	国立台湾大学
			平成 30 年 10 月 5 日
	台湾国家災害防救科技中心セミナー	Recent updates of the Japanese earthquake early warning system	台湾国家災害防救科技中心
			平成 30 年 10 月 9 日
	台湾国立中央大学セミナー	Repeating Seismic Events Indicate Stick-slip Behavior Before a Landslide	台湾国立中央大学
			平成 30 年 10 月 12 日
	台湾中央気象局セミナー	Recent updates of the Japanese earthquake early warning system	台湾中央気象局
			平成 30 年 10 月 18 日
	高槻ミュージックキャンパス 公開講座	知ってるつむりの緊急地震速報	高槻ミュージックキャンパス
			平成 30 年 11 月 17 日
山本 圭吾	台湾中央気象局セミナー	A new automatic hypocenter determination program in Japan Meteorological Agency	台湾中央気象局
			令和元年 6 月 12 日
矢守 克也	インドネシア気象気候地球物理庁セミナー	The 2018 edifice collapse event of Anak Krakatau, Indonesia: Landslide movement history estimated from seismic waveforms	インドネシア気象気候地球物理庁
			令和元年 7 月 23 日
	インドネシア火山地質災害軽減センターセミナー	The 2018 edifice collapse event of Anak Krakatau, Indonesia: Landslide movement history estimated from seismic waveforms	インドネシア火山地質災害軽減センター
			令和元年 7 月 25 日
山本 圭吾	大阪管区気象台 地震解説業務研修	ここまで進んだ緊急地震速報	大阪管区気象台
			令和元年 11 月 12 日
矢守 克也	平成 29 年度離島防災訓練 住民説明会	中之島の火山活動の特性と今後の留意点について	鹿児島県 十島村 中之島小中学校体育館
			平成 29 年 8 月 29 日
	地区防災計画学会シンポジウム「熊本地震から 1 年を振り返って～熊本地震の教訓と地域防災力の在り方～」	熊本地震から感じたこと三題	福岡大学
			平成 29 年 4 月 8 日
矢守 克也	第 443 回 KSP(関西社会心理学研究会)	災害リスク・コミュニケーションの新しいかたち	関西大学梅田キャンパス
			平成 29 年 4 月 22 日

矢守 克也	オープニングアドレス クロスロード のつどい全国大会 in 熊本	熊本地震から1年...これまでとこれからのジレンマ	熊本市現代美術館アート ロフト
			平成29年4月29日
	平成29年度 黒潮町防災地域担当職員 研修実施要領	地区防災計画の基本と活動のポイント ー熊本地震からー	黒潮町保健福祉センター および佐賀庁舎会議
			平成29年5月9日
	科学研究費研究:「予測」をめぐる科学・ 政策・社会の関係研究会	災害リスク・コミュニケーションの課 題と展望	東京大学地震研究所
			平成29年5月22日
	全国市町村国際文化研修所「地域住民の 防災力向上～平時からの取り組み～」研 修会	地域における防災体制の構築に向けて ～災害のリスク・コミュニケーション 戦略～	全国市町村国際文化研修 所会
			平成29年5月24日
	高槻市けやきの森市民大学2017年春講 座	学校と地域が連携した防災教育	高槻市立生涯学習センタ ー
			平成29年6月10日
	第52回大阪野田村サテライトセミナー	「前日」について考えてみませんか	大阪大学野田村サテライ ト
			平成29年6月11日
	日本地震学会主催シンポジウム「地震発 生予測と大震法および地震防災研究」	地震リスクのインフォメーション/コ ミュニケーション	東京大学地震研究所
			平成29年6月17日
	中国四川省 NGO 備災センター中日減 災・防災国際交流事業講義	学校における災害リスク・コミュニケ ーション	人と防災未来センター
			平成29年6月24日
	興津小学校防災学習会	こんな防災対策もあります！	四万十町興津小学校
			平成29年7月8日
	平成29年度高知県PTA研究大会	学校・家庭・地域と防災教育～子ども たちの命を救う防災の取組について～	高知県立高知追手前高等 学校芸術ホール
			平成29年7月9日
	黒潮町佐賀中学校およびメキシコ・シワ タネホ市エヴァサマノ中学校による国 際合同避難訓練	ネット中継解説	黒潮町佐賀中学校
			平成29年7月12日
	日本災害復興学会「被災の教訓を未来に 伝える研究会（未来研）災害アーカイブ 研究会」（関西ブロック）災害アーカイ ブ	「災害伝承学」について考えたこと	関西学院大学梅田キャン パス
			平成29年7月24日
	SIP 防災シンポジウム2017：Society 5.0 を目指して、今、防災は新たなステージ へ	津波避難訓練および支援ツールの開発 研究	フクラシア東京ステーシ ョン
			平成29年7月27日
	NHK 大阪放送局アナウンス室勉強会	災害時のよびかけについてー南海トラ フ地震・津波を題材にー	NHK 大阪放送局
			平成29年8月1日

矢守 克也	第9回土木と学校教育フォーラム	模擬授業ワークショップ「防災ゲーム 「クロスロード」を活用した防災学習」	土木学会本部
			平成29年8月6日
	四万十町興津地区避難所運営マニュアル第1回検討会	地区防災計画のポイントー熊本地震や 黒潮町の様子からー	さくら貝
			平成29年9月3日
	MBS 災害報道講演	災害時のよびかけについて	毎日放送本社
			平成29年9月7日
	阿武山観測所サポーター養成講座2017	阿武山観測所サイエンスミュージアム プロジェクトとオープンサイエンス	京都大学防災研究所阿武 山地震観測所
			平成29年9月10日
	関西学院千里国際高等部講義	防災について考えるためのヒント	関西学院千里国際高等部
			平成29年9月21日
	岐阜県高山市栴尾小学校防災教育プログラム	クロスロード・ゲーム	京都大学防災研究所穂高 砂防観測所
			平成29年10月3日
	国立大学附置研究所・センター長会議第 1部会シンポジウム「災害科学とメディア」	パネルディスカッション	東北大学
			平成29年10月7日
	興津中防災教育プログラム	コメント	興津中学校
			平成29年10月11日
	人と防災未来センター平成29年度秋期 「災害対策専門研修」	ゲーミング手法を活用した防災・減災 ワークショップ	人と防災未来センター
			平成29年10月18日
	ひょうご21世紀文明研究セミナー	津波避難について考える	兵庫県民会館
			平成29年10月24日
	学校と地域が連携した防災教育	特別講演	尼崎市大島小学校
			平成29年10月26日
	須崎高校防災フォーラム	防災・減災：こんな工夫、取り組みも あります！	須崎高校
			平成29年10月27日
	黒潮町第3回地区防災計画シンポジウ ム	パネルディスカッション「～犠牲者ゼ ロを目指すための今後の地域の活動」	大方高校
			平成29年10月28日
	京大ウィークス阿武山観測所講演	市民参加がつくる地震学・防災学の最 先端	京都大学防災研究所阿武 山地震観測所
			平成29年11月3日
	平成29年度津市民防災大学	防災学習ゲーム「クロスロード」	アスト津
			平成29年11月6日
	愛知県西尾市一式町大塚町内会避難訓 練	結果報告	西尾市役所
			平成29年11月14日

矢守 克也	関西なまずの会 2017 年度阿武山観測所合宿勉強会	南海トラフ地震発生，最初の 1 時間，何を伝えるか	京都大学防災研究所阿武山地震観測所
			平成 29 年 11 月 19 日
	地区防災計画学会公開シンポジウム「九州北部豪雨の教訓と地域防災力」	マイスイッチ・地域スイッチ～平成 29 年九州北部豪雨災害を踏まえて～	福岡大学
			平成 29 年 11 月 23 日
	内閣府第 37 回ナショナル・レジリエンス懇談会	コミュニティがつくるレジリエンス	内閣府
			平成 29 年 11 月 28 日
	日本気象協会講演会	避難の心理学ーリスクの情報／情報のリスクー	日本気象協会
			平成 29 年 11 月 28 日
	横浜市議会減災対策推進特別委員会講演	地域防災力の強化・向上	横浜市議会
			平成 29 年 11 月 29 日
	摂津小学校 防災授業	非常持出袋について考えよう	摂津小学校
			平成 29 年 11 月 30 日
	京都大学防災研究所九州北部豪雨プロジェクト中間報告会	地域の災害対応を支える防災文化の今	京都大学防災研究所
			平成 29 年 11 月 30 日
	伊賀地域防災セミナー	パネルディスカッション「住民と行政機関が連携した避難所運営に向けて」コーディネーター	三重県伊賀庁舎
			平成 30 年 1 月 9 日
	伊賀地域防災セミナー	地域・行政・学校の連携による地域防災のススメ	三重県伊賀庁舎
			平成 30 年 1 月 9 日
	朝日放送「南海トラフ地震勉強会」	南海トラフ地震発生，最初の 1 時間，何を伝えるか	朝日放送
			平成 30 年 1 月 24 日
	災害対応ツール検討会（クロスロードのつどい）	クロスロードの基本	慶應義塾大学
			平成 30 年 1 月 27 日
	吉野小学校防災授業	避難所までの長い道のり	高知年本山町吉野小学校
			平成 30 年 2 月 1 日
	興津小学校防災学習発表会	避難所生活	高知県四万十町興津小学校
			平成 30 年 2 月 1 日
	川面地区自主防災会学習会	総括コメント	宝塚市御殿山会館
			平成 30 年 2 月 3 日
	第 11 回宇宙総合学研究ユニットシンポジウム人類は宇宙人になれるか？ー宇宙教育を通じた挑戦	災害教育ー宇宙教育の先陣か後衛かー	京都大学
			平成 30 年 2 月 11 日
	NHK 防災ラジオ滋賀 2018「おうみ防災カフェ」	コメンテーター	滋賀県庁
			平成 30 年 2 月 12 日

矢守 克也	2017 年度根雨小学校防災授業	防災学習のまとめ	鳥取県日野町根雨小学校
			平成 30 年 2 月 13 日
	京都大学防災研究所 2017 年度重点課題 ワークショップ「防災研究所におけるデ ータベース」	趣旨説明	京都大学防災研究所
			平成 30 年 2 月 23 日
	堺市浜寺津波避難訓練	「逃げトレ」訓練の検証と津波防災に ついて	堺市浜寺中学校
			平成 30 年 2 月 24 日
	横浜市防災講演会	地域で進める防災活動：最初の一步を 踏み出すための工夫	横浜市緑公会堂
			平成 30 年 2 月 24 日
	堺市浜寺津波避難訓練	「逃げトレ」アプリ総括検証	堺市浜寺中学校
			平成 30 年 2 月 25 日
	川面地区自主防災会学習会	近年の自然災害に学ぶ	宝塚市御殿山会館
			平成 30 年 2 月 25 日
	宮城県立多賀城高等学校大講義室落成 記念講演 多賀城高校	高校生に期待する防災・減災の取り組 み	多賀城高校
			平成 30 年 4 月 18 日
	オープニング・趣旨説明	クロスロードのつどい熊本 2018 幕明 け：「熊本地震から 2 年、ジレンマの カタチ」	熊本市市民活動支援セン ター「あいぼーと」
			平成 30 年 4 月 21 日
	ぎふ・げんさい楽座	基調講演：『地区防災計画』の意義と 策定のポイント	岐阜大学サテライトキャ ンパス
			平成 30 年 4 月 23 日
	大阪府危機管理講演会	自助・共助を盛り上げる公助とは	大阪府庁
			平成 30 年 4 月 24 日
	興津小中学校教職員防災学習会	こんな防災教育をめざしたいー四万十 町興津小学校・中学校ー	高知県四万十町立興津小 学校
			平成 30 年 4 月 26 日
	全国市町村国際文化研修所「地域住民の 防災力向上～平時からの取り組み～」研 修会	地域における防災体制の構築に向けて ～災害のリスクコミュニケーション戦 略～	全国市町村国際文化研修 所会
			平成 30 年 5 月 23 日
	被災地 OARAI と未災地 KUROSHIO の 交流勉強会ー海と防災がつなぐ大洗町 と黒潮町ー	総括コメント	大洗文化センター
			平成 30 年 5 月 26 日
	平成 30 年度 黒潮町防災地域担当職員 研修実施要領	黒潮町の地区防災計画活動ー「これま で」と「これから」ー	黒潮町役場および佐賀庁 舎
			平成 30 年 5 月 28 日
	高知県本山町連合小学校修学旅行防災 学習	「防災家族会議」をしよう	人と防災未来センター
			平成 30 年 5 月 30 日

矢守 克也	福岡県教育庁学校安全に関する研修会	助かる教育／助ける教育	筑後市サザンクス筑後
			平成30年5月31日
	高槻市けやきの森市民大学2018年春講座	地震リスク情報／気象災害情報について学ぶ	高槻市立生涯学習センター
			平成30年6月2日
	家庭・地域・企業で進める防災対策	「他人事」から「自分事」へ：家庭・地域・企業で進める防災対策	小田原市市民交流センター
			平成30年6月6日
	第6回しずおか防災コンソーシアム勉強会	災害リスクコミュニケーションの秘訣	静岡県地震防災センター
			平成30年6月6日
	日本教師教育学会公開研究会	防災教育に対する期待と課題：主体性の育成と長期的な評価	武蔵大学
			平成30年6月10日
	地震防災について考えよう	地震防災について考えよう	京丹波町下山小学校
			平成30年6月13日
	黒潮町蛸瀬川流域地区土砂災害防災ワークショップ（第1回）	コメント	高知県 集落センターかきせ
			平成30年6月16日
	第12回歴史都市防災シンポジウム	黒潮町の言葉を通して防災とまちづくりについて考える	立命館大学衣笠キャンパス
			平成30年7月14日
	NHK 大学セミナー	正解がない教材「クロスロード」で防災を学ぶ	大阪教育大学
			平成30年7月18日
	香川県県民防災週間2018シンポジウム	巨大災害に備えるために：熊本地震での被災経験を踏まえた新しい防災訓練	サンポートホール高松
			平成30年7月19日
	日本災害復興学会設立10周年記念企画「復興とは何かを考える連続ワークショップ」	四川大地震を通して災害復興について考える：十年前、自分は何を話したか	関西大学社会安全学部
			平成30年7月21日
	2018年度第1回地区防災シンポジウム	災害避難事例を分析するためのFACPモデルの提案：京都府京丹波町上乙見地区の避難事例を通して	九州大学大橋キャンパス
			平成30年7月28日
	宝塚市川面地区防災ワークショップ（第2回）	川面地区防災スイッチさがし	宝塚市御殿山会館
			平成30年7月29日
	黒潮町蛸瀬川流域地区土砂災害防災ワークショップ（第2回）	最近の災害から：2018年7月西日本豪雨	集落センターかきせ
			平成30年8月1日
	京都府防災・危機管理トップセミナー～平成30年度京都市町村長防災危機管理ラボ～	近年の豪雨の特徴と住民避難について	京都ブライトンホテル
			平成30年8月3日

矢守 克也	東進予備校 2018 年度大学学部研究会	本当に人の命を守る避難訓練を作りたいー心理学と防災学の融合ー	平成 30 年 8 月 10 日
	気象水文リスク情報（日本気象協会）研究分野最終報告会	気象水文リスク情報の社会適用に向けた取り組み	京都大学防災研究所 平成 30 年 9 月 6 日
	毎日放送講演会	命を救うための「よびかけ」	MBS 毎日放送 平成 30 年 9 月 21 日
	宝塚市川面地区防災ワークショップ（第 3 回）	川面地区地域気象情報の確認	宝塚市御殿山会館 平成 30 年 9 月 24 日
	人と防災未来センター平成 30 年度秋期「災害対策専門研修」	ゲーミング手法を活用した防災・減災ワークショップ	人と防災未来センター 平成 30 年 10 月 10 日
	「クロスロード」で学ぶ防災	「クロスロード」で学ぶ防災	岐阜県高山市栴尾小学校 平成 30 年 10 月 22 日
	第 3 回上郡町協議体会議	ワークショップ：災害が「おきてから」～防災ゲーム「クロスロード」で学ぶ避難所について	上郡町役場 平成 30 年 10 月 25 日
	京都大学阿武山観測所サポーター学習会	南海トラフ地震：「事前情報」って何？	京都大学阿武山地震観測所 平成 30 年 11 月 2 日
	黒潮町蛸瀬川流域地区土砂災害防災ワークショップ（第 3 回）	避難スイッチ	集落センターかきせ 平成 30 年 11 月 2 日
	第 4 回黒潮町地区防災計画シンポジウム	パネルディスカッション「地区防災計画の『これまで』と『これから』について」コーディネーター	黒潮町総合センター 平成 30 年 11 月 3 日
	内閣府「津波防災の日スペシャルイベント」	本当に人の命を守る避難訓練を	川崎市商工会議所 平成 30 年 11 月 5 日
	内閣府「津波防災の日スペシャルイベント」	地域における津波防災の取組みと地区防災計画の役割	川崎市商工会議所 平成 30 年 11 月 5 日
	内閣府「津波防災の日スペシャルイベント」	地域・企業・学校におけるこれからの津波防災	川崎市商工会議所 平成 30 年 11 月 5 日
	四万十町興津地区ぐるみの会例会	南海トラフ地震：「事前情報」って何？	四万十町興津小学校 平成 30 年 11 月 7 日
	興津地区で災害に備えるために	興津地区で災害に備えるために	四万十町興津中学校 平成 30 年 11 月 8 日
	大阪市中央区避難訓練	「逃げトレ」とは	大阪府津波高潮ステーション・大阪西御堂 平成 30 年 11 月 20 日

矢守 克也	宝塚市川面地区防災ワークショップ(第4回)	地区防災計画をもとに災害対応を考える	宝塚市御殿山会館 平成30年11月25日
	第9回高知県防災気象講演会	自前の避難スイッチをもとう！ー2018年西日本豪雨の経験からー	高知県総合あんしんセンター 平成30年11月28日
	2018年度 地区防災計画学会・日本大学危機管理学部共同シンポジウム「西日本豪雨等の教訓と地域防災力・災害復興活動」	地区防災計画を考えるための3つのキーワード「避難スイッチ」「セカンドベスト」「空振り改メ素振り」ー	日本大学三軒茶屋キャンパス 平成30年12月1日
	ひょうご防災リーダー講座	地区防災力の向上に向けた地区防災計画づくり	人と防災未来センター 平成30年12月8日
	平成30年度中土佐町PTA連合会講演会	地域・学校・家庭の連携で進める南海トラフ地震・津波対策	中土佐町交流会館 平成30年12月9日
	京都大学防災研究所重点課題ワークショップ	趣旨説明	京都大学防災研究所 平成31年1月9日
	四万十町興津地区防災勉強会	南海トラフ地震:「臨時情報」って何?	興津小学校 平成31年1月28日
	地域の災害、いつ押す避難スイッチ!	地域の災害、いつ押す避難スイッチ!	本山町吉野小学校 平成31年1月29日
	防災について勉強しよう	防災について勉強しよう	四万十町興津小学校 平成31年1月30日
	兵庫県立大学特別講義	災害をめぐる時間について考えてみませんか	兵庫県立大学神戸防災キャンパス 平成31年2月5日
	関西地区マスコミ倫理懇談会平成30年度第2回例会	災害情報/報道を根本的に考え直すための7つの提案	AP大阪会議室 平成31年2月15日
	興津小学校防災学習発表会	総括コメント	四万十町興津小学校 平成31年2月23日
	東日本・家族応援プロジェクトシンポジウム「被災と復興の証人とこれから」	被災者の語り部グループにおけるアクションリサーチ	立命館大学大阪いばらきキャンパス 平成31年2月24日
	京都市平成31年消防記念日防災講演会	主体的に逃げるための実践避難術～「避難スイッチ」「セカンドベスト」～	立命館大学朱雀キャンパス 平成31年3月3日
	第14回 京都大学附置研究所・センターシンポジウム「京都からの挑戦ー地球社会の調和ある共存に向けて」	本当に人の命を守る避難訓練:心理学と防災学の融合	えんてつホール 平成31年3月9日

矢守 克也	シンポジウム「南海トラフ地震地域「防災・減災」シンポジウム 2019—情報と行動が命を救う—」	シンポジウム「南海トラフ地震地域「防災・減災」シンポジウム 2019—情報と行動が命を救う—」	徳島グランヴィリオホテル
			平成31年3月12日
	熊本地震復興再生会議連続シンポジウム第8回「熊本地震3年：教訓を明日へ」	被災から復興へ：私たちは何を学んだか	熊本日日新聞社
			平成31年3月16日
	Development and social implementation of smartphone app “Nige-Tore” for improving tsunami evacuation drill: Synergistic effects between “commitment” and “contingency.”	Development and social implementation of smartphone app “Nige-Tore” for improving tsunami evacuation drill: Synergistic effects between “commitment” and “contingency.”	International Institute for Applied Systems Analysis.
			平成31年3月20日
	黒潮町土砂災害対策令和元年度第2回ワークショップ（伊与喜地区）	総括コメント	伊与喜小学校
			令和元年5月18日
	黒潮町土砂災害対策令和元年度第2回ワークショップ（拳の川地区）	総括コメント	こぶしの里
			令和元年5月19日
	令和元年度「地域住民の防災力の向上～平時からの取組～」講座	主体的に逃げるための実践避難術～「避難スイッチ」「セカンドベスト」～	全国市町村国際文化研修所
			令和元年5月21日
	高知県本山町連合小学校修学旅行防災学習	「いつ・どこに」逃げる？	人と防災未来センター
			令和元年5月22日
	日本建築家協会近畿支部セミナー「これからの防災教育：専門家が果たすべき役割とは」	防災教育：3つの視点	大阪産業創造館
			令和元年5月25日
	消防防災科学センター「防災啓発中央研修会」	近年の災害に学ぶ災害リスク・コミュニケーション	日本消防会館（ニッショウホール）
			令和元年5月30日
	静岡大学「令和元年度ふじのくに防災フェロー養成講座」	災害社会学	静岡大学
			令和元年6月1日
	ひょうご震災記念21世紀研究機構「地域コミュニティの防災力の向上シンポジウム」	まちづくりに包含される〈助かる社会〉とは	ホテルモントレ姫路
			令和元年6月3日
	黒潮町地区防災計画プロジェクト職員研修会	防災と××の連携	黒潮町役場
			令和元年6月4日
	地震についての学習	地震についての学習	鳥取県日野町根雨小学校
			令和元年6月11日
	地震についての学習	地震についての学習	京都府京丹波町下山小学校
			令和元年6月18日
	人と防災未来センター令和元年度春期「災害対策専門研修」	ゲーミング手法を活用した防災・減災ワークショップ	人と防災未来センター
			令和元年6月19日

矢守 克也	日本工学アカデミー関西支部第2回講演会～自然災害から社会をまもる	文理工融合の防災研究の魅力と課題	京都大学吉田キャンパス
			令和元年6月25日
	高槻市けやきの森市民大学2019年春講座	南海トラフ地震の「臨時情報」について	高槻市立生涯学習センター
			令和元年6月29日
	防災学習会	コメント	四万十町興津小学校
			令和元年7月6日
	興津小学校PTA協議会	臨時情報に関するコメント	四万十町興津小学校
			令和元年7月6日
	川面地区自主防災会学習会(令和元年度第1回)	総括コメント	宝塚市御殿山会館
			令和元年7月14日
	防災だより作成授業	防災だより作成授業	四万十町興津中学校
			令和元年7月17日
	黒潮町福祉避難所協議会	総括コメント	黒潮町役場
			令和元年7月22日
	黒潮町土砂災害対策令和元年度第2回ワークショップ(伊与喜地区)	総括コメント	伊与喜小学校
			令和元年7月22日
	黒潮町土砂災害対策令和元年度第2回ワークショップ(拳ノ川地区)	総括コメント	こぶしの里
			令和元年7月23日
	地区防災計画学会・ソーシャルキャピタル研究会共催シンポジウム「地区防災家各づくりとコミュニティのソーシャル・キャピタル」	かんじんなことは目に見えない:「津波てんでんこ」というソーシャルキャピタル	日本大学法学部
			令和元年7月27日
	京都府高等学校家庭科研究会	「クロスロード」で学ぶ防災・減災のキホン	京都テルサ
			令和元年8月1日
	黒潮町大方高校・中学校京都大学訪問事業	ようこそ阿武山地震観測所へ	京都大学防災研究所阿武山地震観測所
			令和元年8月2日
	河川財団水防災研修	防災スイッチに関して	淀川河川事務所中央流域センター
			令和元年8月7日
	阿武山地震観測所「防災セミナー」	防災用語の「常識」を疑う	京都大学防災研究所阿武山地震観測所
			令和元年9月7日
	京都大学公開講座春秋講義	平成の災害に学ぶ災害への備え	京都大学百周年時計台記念館
			令和元年9月8日

矢守 克也	野洲川放水路通水 40 周年記念「いのちを守る自主防災シンポジウム」	いつ、どこへ逃げればよいのか～近年の豪雨災害に学ぶ最新避難術～	守山市民ホール 令和元年 9 月 15 日
	野洲川放水路通水 40 周年記念「いのちを守る自主防災シンポジウム」	パネルディスカッション「野洲川の恵みと水災害を想定した安全なまちづくり」	守山市民ホール 令和元年 9 月 15 日
	野洲川放水路通水 40 周年記念「いのちを守る自主防災シンポジウム」	パネルディスカッション「野洲川の恵みと水災害を想定した安全なまちづくり」	守山市民ホール 令和元年 9 月 15 日
	川面地区自主防災会学習会（令和元年度第 2 回）	総括コメント	宝塚市御殿山会館 令和元年 9 月 15 日
	川面地区自主防災会学習会（令和元年度第 2 回）	総括コメント	宝塚市御殿山会館 令和元年 9 月 15 日
	ひょうご講座「防災・復興（多発する災害からいのちと暮らしを守る）」	地区防災計画づくりの実践	兵庫県民会館 令和元年 9 月 18 日
	ワークショップ現代日本社会 2	防災ゲーム「クロスロード」で「被災」について学ぶ	同志社大学 令和元年 10 月 7 日
	ワークショップ現代日本社会 2	防災ゲーム「クロスロード」で「被災」について学ぶ	同志社大学 令和元年 10 月 7 日
	人防令和元年度「災害対策専門研修」	ゲーミング手法を活用した防災・減災ワークショップ	人と防災未来センター 令和元年 10 月 8 日
	土砂災害学習まとめ	土砂災害学習まとめ	四万十町立興津小学校 令和元年 10 月 10 日
	黒潮町における地区防災計画について	黒潮町における地区防災計画について	高知県黒潮町砂浜美術館 令和元年 10 月 14 日
	和歌山県すさみ町津波防災講演会	大きな地震、津波に備える小さな一歩	すさみ町総合センター 令和元年 10 月 26 日
	住民参加型の災害リスク・コミュニケーションの理論と実践	住民参加型の災害リスク・コミュニケーションの理論と実践	台湾南投県水土保持局 令和元年 10 月 28 日
	住民参加型の災害リスク・コミュニケーションの理論と実践	住民参加型の災害リスク・コミュニケーションの理論と実践	台湾大学 令和元年 10 月 29 日
	第 5 回黒潮町地区防災計画シンポジウム	パネルディスカッション	大方高校体育館 令和元年 11 月 2 日
	地域と民間企業等との協働による津波防災	パネルディスカッション	TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター 令和元年 11 月 5 日

矢守 克也	Autoapoyo, Apoyo mutuo, Apoyo público: Fundamento de la Prevención de Desastres en Japón	Autoapoyo, Apoyo mutuo, Apoyo público: Fundamento de la Prevención de Desastres en Japón	メキシコゲレロ州シワタネホ市役所 令和元年 11 月 25 日
	Medidas contra Tsunami en localidades turísticas: Ejemplos de localidades turísticas del Japón.	Medidas contra Tsunami en localidades turísticas: Ejemplos de localidades turísticas del Japón.	メキシコゲレロ州イスタパ観光協会 令和元年 11 月 26 日
	SATREPS-Mexico プロジェクト普及セミナー	Educación para la Prevención y Mitigación de Riesgos de Desastres que une la Escuela y la Comunidad: “Milagro de Kamaishi” y los Resultados del Barrio de Okitsu.	メキシコアカプルコ Dreams Acapulco Resort & Spa 令和元年 11 月 28 日
	クロスロードのつどい全国大会	事例報告	横手高校 令和元年 12 月 7 日
	クロスロードのつどい全国大会	気象災害とクロスロードのシンカ	横手高校 令和元年 12 月 7 日
	社会貢献学会公開シンポジウム「阪神・淡路大震災から四半世紀：災害報道のあり方を再考する」	総括コメント	神戸学院大学 令和元年 12 月 14 日
	滋賀県災害広報シンポジウム「水害から県民を守る情報の伝え方を考える」	パネルディスカッション「県民に真に届く防災情報伝達について」	 令和元年 12 月 16 日
	地区防災計画学会・京都大学矢守研究室共同シンポジウム「台風 19 号等の教訓と地区防災計画」	豪雨災害対策を進めるための 3 つのブリッジ	キャンパスプラザ京都 令和元年 12 月 21 日
	京都大学防災研究所令和元年度重点課題ワークショップ	社会科学からの話題提供リアルタイム情報を避難に活かす	京都大学防災研究所連携研究棟 令和元年 12 月 25 日
横松 宗太	平成 29 年度第 1 回公正フォーラム	災害がもたらす経済成長と格差、貧困	大阪弁護士会館 平成 29 年 4 月 27 日
吉田 聡	第 13 回日本バイオリギング研究会シンポジウム 10 年後のバイオリギングーバイオリギングはどう発展するのか？ー	バイオリギングが拓く新たな大気海洋観測	福山大学宮地茂記念館 平成 29 年 11 月 11 日

6.7 マスメディアを通じての活動

表 6.7.1 に防災研究所教員がマスメディアに対して出演、寄稿、情報提供を行ったものをまとめて示す。この種の活動も防災研究の成果を広く世の中に発信するという意味で重要であり、各教員は積極的に対応していると言ってよい。

表 6.7.1 マスメディア

氏名	記事・番組名	掲載・出演日
CRUZ Ana Maria	NHK WORLD Biz Buzz Japan	平成 29 年 9 月 29 日
浅野 公之	朝日新聞 2018 年 7 月 18 日朝刊	平成 30 年 7 月 18 日
飯尾 能久	京都新聞 地震を知る	平成 29 年 4 月 16 日
	京都新聞 地震を知る	平成 29 年 5 月 17 日
	京都新聞 地震を知る	平成 29 年 9 月 17 日
	日本海新聞 鳥取県中部地震 1 年を前に	平成 29 年 10 月 12 日
	京都新聞 地震を知る	平成 29 年 10 月 15 日
	京都新聞 地震を知る	平成 29 年 11 月 19 日
	京都新聞 地震を知る	平成 30 年 3 月 18 日
	読売新聞 島根県西部震度 5 強 未知の断層か?	平成 30 年 4 月 9 日
	京都新聞 地震を知る	平成 30 年 4 月 22 日
	京都新聞 地震を知る	平成 30 年 5 月 20 日
	NHK テレビ 19 時のニュース	平成 30 年 6 月 19 日
	読売テレビ 関西情報ネット ten!	平成 30 年 6 月 19 日
	京都新聞	平成 30 年 6 月 20 日
	テレビ大阪 やさしいニュース	平成 30 年 6 月 21 日
	関西テレビ 報道ランナー	平成 30 年 6 月 26 日
	日本経済新聞 科学技術	平成 30 年 7 月 2 日
	関西テレビ 報道ランナー	平成 30 年 7 月 16 日
	テレビ朝日	平成 30 年 7 月 18 日
	京都新聞 地震を知る	平成 30 年 9 月 16 日
	毎日新聞、鳥取県地方版	平成 30 年 10 月 15 日
	日本海新聞	平成 30 年 10 月 15 日
	京都新聞 地震を知る	平成 30 年 10 月 21 日
	京都新聞 地震を知る	平成 30 年 11 月 18 日
	読売新聞 平成被災の教訓 阪神大震災 24 年 満点計画	平成 31 年 1 月 13 日
	京都新聞 地震を知る	平成 31 年 3 月 16 日
	京都新聞 地震を知る	平成 31 年 4 月 20 日
	京都新聞 地震を知る	令和元年 5 月 21 日
	テレビ大阪 やさしいニュース	令和元年 6 月 21 日

飯尾 能久	京都新聞 地震を知る	令和元年9月21日
	京都新聞 地震を知る	令和元年10月19日
	京都新聞 地震を知る	令和元年11月16日
	京都新聞 阪神淡路25年備えは今 着実に進歩はしている	令和2年1月8日
	朝日新聞 Digital 伏見城倒壊...400年前にも震災 秀吉と1.17結ぶ謎	令和2年1月17日
井口 正人	南日本新聞 ドローンで桜島火口観察・降灰予報の向上目指せ 京大など	平成29年4月19日
	朝日新聞 火山灰予測 ドローンを活用 精度向上へ観測開始	平成29年4月19日
	南日本新聞 ドローンで降灰予報向上	平成29年4月23日
	毎日新聞 桜島でドローン観測 降灰予測精度アップへ	平成29年5月11日
	南日本新聞 物資輸送は迅速に 市、梅雨期前に防災点検	平成29年5月16日
	南日本新聞 桜島直下 マグマ滞留 京大など 火道推測し監視	平成29年5月25日
	南日本新聞 口永良部島 検証 噴火2年警戒レベル① 全島避難 柔軟運用求める 声 暮らしへ影響甚大	平成29年5月29日
	南日本新聞 口永良部島 検証 噴火2年警戒レベル② データ乏しく不完全 判定 基準	平成29年5月30日
	南日本新聞 桜島 大規模爆発に備え 鹿児島市のビジターセンター 活動リアル タイムに 詳細観測データ公開	平成29年6月1日
	南日本新聞 口永良部島 検証 噴火2年警戒レベル⑥ 桜島大噴火 帰島への道筋 明確に	平成29年6月3日
	南日本新聞 始良カルデラ探れ 鹿大・宮町教授ら 噴火仕組み解明へ 11月 人工 地震で地下構造調査	平成29年7月25日
	南日本新聞 インドネシアに対策学べ 大噴火被災地を視察 森市長	平成29年7月30日
	朝日新聞 降灰量予測の切り札に 京大、桜島など6カ所に新レーダー準備	平成29年8月6日
	南日本新聞 鹿児島5火山の降灰予測強化 京大、桜島にレーダー設置	平成29年8月6日
	読売新聞 大規模噴火 ジャワ島視察 鹿児島市長 地域防災計画の参考に	平成29年8月23日
	朝日新聞 桜島大量降灰対策 鹿児島市が検討中 国や県に研究要請も	平成29年8月30日
	南日本新聞 桜島 地下探検しよう 京大の観測施設 来月ツアー、申し込み明日か ら	平成29年9月10日
	南日本新聞 桜島噴火に備え 黒神中で専門家講演 桜島中63人防災訓練	平成29年9月10日
	南日本新聞 レーザー機器 桜島降灰観測 京大が研究 高精度情報 分単位把握 へ	平成29年9月21日
	南日本新聞 桜島 明日の降灰確立は・・・ 25年めどに実用化 京大など	平成29年10月2日
	南日本新聞 大噴火備え 交流を促進 インドネシアと市が25日に覚書	平成29年10月4日
	南日本新聞 市とインドネシア・スレマン県が覚書 「火山の街」 連携強化 防災、 経済分野で交流へ	平成29年10月26日
	南日本新聞 桜島観測体制を公開 京大防災研が探検ツアー 大噴火へ備え呼び掛 け	平成29年10月29日
	南日本新聞 桜島南岳 噴火活動続く 気象台定期情報	平成29年11月21日
	南日本新聞 火山活動警戒呼び掛け 口永良部島 気象台が解説情報	平成29年11月29日
	南日本新聞 桜島火山防災 専門家が講演 あす 県医師会館	平成29年12月15日

井口 正人	読売新聞 マグマの動きをとらえ今後の防災対策に生かす 火山灰予測の高速度化と高精度化	平成30年1月1日
	南日本新聞 対策委メンバー 高免坑道を初視察	平成30年1月23日
	南日本新聞 活火山の常時観測検討 中之島 口之島 開聞岳 気象庁	平成30年2月9日
	南日本新聞 火山トップ市 年内構想 27日委嘱 28日会合 学者ら9委員	平成30年4月25日
	朝日新聞 桜島防災対策 国内外発信へ 鹿児島市 構想検討委を設立	平成30年4月28日
	南日本新聞 火山防災トップシティ構想 「桜島研究で世界貢献」 委員ら観測坑道を視察	平成30年4月28日
	南日本新聞 桜島防災 「外国人対策強化を」 トップ市検討委が初会合	平成30年4月29日
	南日本新聞 火山、流木 備え探る 鹿屋でシンポ 課題、教訓を紹介	平成30年5月21日
	南日本新聞 桜島 3年ぶり爆発100回 南岳山頂 昭和火口ゼロ 灰、噴石でふた？	平成30年5月21日
	南日本新聞 火山の備え 口永良部島噴火3年 ^① 帰島準備 行政へ働き掛け大切	平成30年6月1日
	南日本新聞 火山防災3本柱確認 トップシティ構想検討委 モデル都市目指す	平成30年6月6日
	南日本新聞 桜島噴火 AIで予測 4段階解析 的中率は51.9% 8年分のデータ活用	平成30年6月7日
	南日本新聞 火山防災構想委 市街地の意識向上を 車両実験 継続求める	平成30年7月27日
	読売新聞 知の拠点セミナー(7月20日開催分) 桜島大噴火なら東日本にも影響 「桜島における火山噴火の発生および災害予測」	平成30年8月12日
	南日本新聞 口永良部島で火山ガス増加	平成30年8月14日
	南日本新聞 桜島初の警戒レベル4 から3年 「大噴火へ一層対策を」 井口教授(京大防災研)が訴え	平成30年8月15日
	毎日新聞 口永良部 噴火警戒「4」 火口3 ^㉔ 内の住民避難 火山性地震増加	平成30年8月16日
	南日本新聞 口永良部 警戒レベル4 15年と同規模噴火恐れ 前回教訓に気象庁先手	平成30年8月16日
	南日本新聞 ルポ 口永良部レベル4 日常の中 避難へ備え 活発な状態続く 台風が噴火誘発の恐れ	平成30年8月19日
	毎日新聞 口永良部 続く警戒 小康状態 台風影響も	平成30年8月22日
	南日本新聞 口永良部「レベル4」1週間 火山性地震は減少傾向 気象台 「噴石など警戒を」	平成30年8月22日
	南日本新聞 口永良部 レベル3に下げ 噴火警戒範囲2 ^㉔ に縮小 避難準備解除 京大研 井口教授 新たなマグマ注意を	平成30年8月30日
	南日本新聞 きょう 防災の日 桜島大量降灰どう備える 防災情報 賢い受け手に 市街地側の意識向上課題	平成30年9月1日
	南日本新聞 伊の火山遺跡 森市長ら視察	平成30年9月5日
	南日本新聞 ナポリ火山観測所に大久保利通の手紙 「精良の地震計に感謝」 購入のお礼で送る	平成30年9月6日
	南日本新聞 火山防災検討委 大噴火の死者ゼロを 提言書案へ委員が意見	平成30年9月19日
	Fole[フォーレ]10月号 第2特集 地震だけがリスクじゃない 知っておきたい・ニッポンの火山学	平成30年10月1日
	南日本新聞 「火山研究所」設置を提言 市防災検討委 教育機能と一体化	平成30年10月12日

井口 正人	毎日新聞 桜島大噴火でも「犠牲者ゼロ」を 「火山防災トップシティ構想」 検討委が鹿児島市に提言	平成30年10月13日
	南日本新聞 ロ永良部 小規模噴火続く 気象台が職員派遣	平成30年10月24日
	南日本新聞 小規模噴火収まらず ロ永良部島あす1週間	平成30年10月27日
	南日本新聞 火山研究所設置を 防災検討委 市長に提言書	平成30年10月27日
	南日本新聞 桜島の食、自然誇り 火山砂防フォーラム 地元3中生が発表	平成30年11月2日
	南日本新聞 桜島大噴火備え連携確認 県など27機関 図上訓練	平成30年11月7日
	南日本新聞 桜島災害軽減へ課題共有 鹿児島で研究集会	平成30年12月28日
	読売新聞 桜島大噴火に備えて	平成31年1月1日
	南日本新聞 桜島噴火 屋根被害を検証 京大防災研 「大正」級の噴石、軽石想定	平成31年1月11日
	毎日新聞 ロ永良部で爆発的噴火 噴煙6000メートル 警戒レベル3維持	平成31年1月18日
	毎日新聞 桜島から火山を学ぶ 3月2日 鹿児島 京大講演会に参加を	平成31年1月28日
	南日本新聞 3火山島に砂防ダム ロ永良部は来年度着手 県方針	平成31年1月30日
	南日本新聞 点検2670億円 鹿児島市19年度当初予算案<2> 火山防災「桜島モデル」を世界へ	平成31年2月27日
	毎日新聞 噴火に周辺環境影響 鹿児島で京大講演会 桜島から知る火山の科学	平成31年3月3日
	南日本新聞 「桜島は極めて教科書的」 井口教授、噴火など解説 鹿児島市で京大地域講演会	平成31年3月3日
	朝日新聞(夕刊) 現場へ 巨大噴火⑤ 日本存続 国が戦略考える時	平成31年4月12日
	南日本新聞 京大・井口氏に日本火山学会賞 桜島研究40年、県内2例目	令和元年5月29日
	南日本新聞 ロ永良部噴火4年、地震減少 警戒レベル下げ視野 専門家「落ち着いた状態」	令和元年5月30日
	南日本新聞 桜島観測ねぎらう	令和元年6月23日
	南日本新聞 日本火山学会賞に井口氏 京大防災研教授 桜島で長年研究	令和元年6月26日
	南日本新聞 桜島観測の現状知って、来月26日ツアー 京大防災研が募集	令和元年9月17日
	南日本新聞 第70回南日本文化賞2個人2団体	令和元年10月1日
	南日本新聞 桜島観測の最前線公開 京大防災研ツアー	令和元年10月27日
	南日本新聞 第70回南日本文化賞 受賞者の笑顔 学術部門 井口正人さん(61) 桜島噴火予知 40年研究	令和元年10月29日
	南日本新聞 社説 南日本文化賞 信じる道を一筋に歩む	令和元年10月31日
	南日本新聞 希望与え心豊かに 南日本文化賞 2氏5団体表彰	令和元年11月2日
	南日本新聞 桜島活発 夜長に「ドン!!」 「中程度」空震	令和元年11月14日
	読売新聞 桜島火山観測所設置から60年	令和2年1月1日
	毎日新聞 桜島「避難専門」研究所 大噴火の備え鹿児島市 設置なら全国初	令和2年2月4日
	ニッキン ちょっと一言 桜島で火山研究39年 金融が非常時を支える	令和2年3月13日
石川 裕彦	静岡新聞ほか(共同通信配信) 積乱雲に伴い突風	平成30年6月30日
	京都新聞_社会面 琵琶湖に近い地形が影響か	平成30年6月30日
	朝日新聞_1面 高い水温台風次々と	平成30年8月23日
	読売新聞	令和元年11月13日

伊藤 喜宏	CBC テレビ イッポウ	平成 29 年 8 月 1 日
	Science NEWS Underwater network hunts for mysterious slow quakes	平成 29 年 11 月 3 日
	NHK サイエンス Zero 『巨大地震予測の新たなカギ スロースリップ』	平成 31 年 3 月 10 日
	JICA 広報誌 mundi 2019 年 11 月号 『巨大地震・津波を予測し備える メキシコ』	令和元年 11 月 1 日
岩田 知孝	NHK スペシャル MEGA C R I S I S 巨大危機Ⅱ ～脅威と闘う者たち～ 第 1 集 都市直下地震 新たな脅威 “長周期パルス”の衝撃	平成 29 年 9 月 2 日
	朝日新聞 (科学の扉) 「想定外」を考える 免震がすす長周期パルス 特殊な揺れ、超高層ビルに影響	平成 30 年 1 月 14 日
	日本経済新聞 都市震わす長周期パルス——高層ビル・免震装置に影響.	平成 30 年 6 月 8 日
	日本経済新聞 震源付近に活断層 3 つ、大阪震度 6 弱、調査委「特定できず」、周辺でも地震の可能性.	平成 30 年 6 月 19 日
	朝日新聞 ライフライン打撃 府内停電 17 万戸・ガス停止 11 万戸 大阪北部地震【大阪】	平成 30 年 6 月 19 日
	NHK E テレ サイエンス Z E R O 「新事実続々 解明が進む“活断層地震”の謎」	令和元年 9 月 1 日
榎本 剛	読売テレビ 情報ライブ ミヤネ屋	令和 2 年 1 月 6 日
王 功輝	読売テレビ 情報ライブミヤネ屋	平成 30 年 9 月 6 日
大西 正光	京都大学新聞	令和 2 年 1 月 16 日
加納 靖之	ニコニコ生放送 京大×niconico 【みんなで翻刻してみた】～翻刻の基礎の基礎を学ぼう～	平成 29 年 4 月 5 日
	読売新聞 社会面	平成 29 年 4 月 19 日
	ニコニコ生放送 超みんなで翻刻してみた@ニコニコ超会議 2017	平成 29 年 4 月 29 日
	読売新聞 夕刊	平成 29 年 5 月 20 日
	京都新聞 夕刊 (まちかど)	平成 29 年 5 月 21 日
	ニコニコ生放送 京大×niconico 【みんなで翻刻してみた】～翻刻の基礎を復習しよう～	平成 29 年 6 月 7 日
	NHK ニュースウオッチ 9 (NHK 総合/NHK 総合大阪)	平成 29 年 6 月 13 日
	京都新聞 朝刊 地域	平成 29 年 6 月 14 日
	朝日新聞 朝刊 科学面 東京本社版	平成 29 年 6 月 15 日
	朝日新聞 朝刊 科学面	平成 29 年 6 月 22 日
	毎日新聞 朝刊 家庭面 東京	平成 29 年 7 月 28 日
	ニコニコ生放送 京大×niconico 24 時間耐久 【みんなで翻刻してみた】～夏休み強化チャレンジ～	平成 29 年 7 月 28 日
	読売新聞 サイエンス BOX	平成 29 年 9 月 29 日
	洛南タイムス	平成 29 年 10 月 15 日
	京都新聞 朝刊	平成 29 年 10 月 15 日
	ニコニコ生放送 【みんなで翻刻してみた】～みんなで翻刻 1 周年記念放送～	平成 30 年 1 月 10 日
澁谷 拓郎	読売新聞	平成 30 年 6 月 9 日
角 哲也	朝日新聞 be report 増える豪雨とダム	平成 29 年 12 月 16 日
	TBS 報道特集 「西日本豪雨 問われるダムの放流」	平成 30 年 8 月 4 日
	熊本日日新聞 立野ダム あす本体着工	平成 30 年 8 月 4 日

角 哲也	産経新聞電子版 【西日本豪雨・想定外クライシス】	平成30年8月16日
	NHKニュースウォッチナイン アンサンブル降雨予測	平成30年9月19日
	フジテレビ Mr.サンデー 世界遺産に土石流“九死に一生”脱出劇	平成30年11月11日
	日本経済新聞 私見卓見「豪雨が問うダムの賢い運用」	平成31年1月28日
	産経新聞 台風19号 建設凍結で揺れたハッ場ダム、効果発揮か	令和元年10月16日
	TV 朝日 報道ステーション 台風19号に関するダム操作について	令和元年10月19日
	毎日新聞 台風19号に関する神奈川・城山ダムの緊急放流について	令和元年10月21日
	TV 大阪 「やさしいニュース」、ダム操作について	令和元年10月31日
	NHK ニュース7 台風19号に関するダム操作について	令和元年11月12日
	日本経済新聞 オピニオン（複眼） 水害の猛威に備える ーダム放流のルール個別にー	令和元年11月14日
	東京新聞 事前放流 準備なかった 台風19号で緊急放流の6ダム	令和元年11月20日
	Wedge 12月号 紙一重で防いだ「首都水没」の舞台裏	令和元年11月20日
	NHK BS1 国際報道2019 ペトラ遺跡におけるフラッシュフラッド	令和元年11月28日
	NHK おはよう日本 ペトラ遺跡におけるフラッシュフラッド	令和元年12月3日
	建設通信新聞 今こそ問う 水力発電の価値 豊富なデータから可能性検証	令和元年12月6日
竹之内 健介	河北新報 ダム事前放流 体制整備難航	令和2年1月7日
	TOKYO FM 「Think Japan」、ダムが守る生活	令和2年1月19日
	中日新聞 ゲームで防災学習	平成29年10月4日
	岐阜新聞 防災行動、ゲームで判断	平成29年10月4日
	毎日新聞 地域自ら防災計画を	平成29年12月28日
	読売新聞 伊勢市中島小学校 防災指導	平成30年6月17日
	中日新聞	平成30年6月17日
	アイティービー 伊勢市中島小学校 防災指導	平成30年6月20日
	京都新聞 風水害 地域で対策考える 避難の判断基準など討論、草津市「減殺シンポジウム」	平成30年7月1日
	NHK 総合大阪 かんさい熱視線 災害多発 カギを握る“判断	平成30年9月1日
	NHK 京都 京の防災、いつ逃げる？それぞれの判断基準を	平成30年9月21日
	神戸新聞 神戸新聞Next, 防災スイッチ 行動始める基準明確化	平成31年1月16日
	NHK 京都 京の防災、避難スイッチを決める	平成31年3月26日
	NHK NHK ニュース7, 「豪雨から身を守るには？避難の『スイッチ』を考える訓練	令和元年6月25日
	関西テレビ 報道ランナー, 「【特集】ギリギリで“避難成功”, そのカギは…住民の”危機察知力”いつ逃げる？その「きっかけ」は？」	令和元年7月2日
竹林 洋史	NHK 関西 “避難スイッチ” 地域で考えて	令和元年7月6日
	毎日新聞	令和元年7月17日
	MBS ラジオ	令和元年7月19日
	読売新聞 減災, 「避難スイッチ」	令和元年8月25日
	NHK 視点・論点, 「地域の『防災スイッチ』を考える」	令和元年11月21日
	ABC テレビ キャスト	平成29年4月13日

竹林 洋史	NHK ロクいち福岡！	平成29年5月18日
	Jレスキュー7月号 特集 列島大水害時代 我々はどう備えるべきか？	平成29年6月9日
	NHK ニュース7	平成29年7月14日
	NHK ニュースホット関西	平成29年7月14日
	宮古新報 土砂災害解析ソフト講習会の実施	平成29年11月3日
	建設行政新聞 フリー河川解析ソフト iRIC10 周年記念行事の実施	平成29年11月29日
	建設工業新聞 土砂災害危険度評価アプリ・どしゃぶるの開発	平成29年12月25日
	NHK まるっと！ぎふ	平成30年7月3日
	NHK 岐阜 まるっと！ぎふ	平成30年7月3日
	朝日新聞	平成30年7月10日
	日本テレビ NEWS ZERO	平成30年7月10日
	朝日新聞	平成30年7月10日
	日本テレビ NEWS ZERO	平成30年7月10日
	朝日新聞	平成30年7月11日
	日本テレビ NEWS ZERO	平成30年7月11日
	日本テレビ NEWS ZERO	平成30年7月11日
	朝日新聞	平成30年7月13日
	テレビ朝日 ワイドスクランブル	平成30年7月16日
	NHK	平成30年7月18日
	読売新聞	平成30年7月18日
	日本テレビ news every	平成30年7月19日
	日本テレビ NEWS ZERO	平成30年7月20日
	中国新聞	平成30年7月24日
	日本テレビ news every	平成30年7月27日
	中国放送 イマなまっ！	平成30年7月30日
	広島テレビ テレビ派	平成30年7月30日
	NHK クローズアップ現代	平成30年7月31日
	京都新聞	平成30年8月1日
	NHK おはよう日本	平成30年8月1日
	読売新聞	平成30年8月5日
	テレビ朝日	平成30年8月6日
	日経コンストラクション	平成30年8月13日
	テレビ朝日 テレメンタリー	平成30年9月2日
	中国新聞	平成30年9月7日
	広島テレビ テレビ派	平成30年9月7日
	読売新聞	平成30年9月13日
	中国新聞	平成30年9月14日
	NHK おはよう日本	平成30年9月20日
	CS テレ朝チャンネル2	平成30年9月27日

竹林 洋史	Abema news	平成30年9月29日
	Abema news	平成30年9月30日
	京都新聞	平成30年10月1日
	中国新聞	平成30年10月3日
	静岡新聞	平成30年10月3日
	佐賀新聞	平成30年10月3日
	宮崎日日新聞	平成30年10月3日
	沖縄タイムス	平成30年10月3日
	愛媛新聞	平成30年10月3日
	産経新聞	平成30年10月3日
	岩手日報	平成30年10月3日
	秋田魁新聞	平成30年10月3日
	信濃毎日新聞	平成30年10月3日
	神奈川新聞	平成30年10月3日
	北海道放送 今日ドキッ！	平成30年10月5日
	産経新聞	平成30年10月6日
	TBS JNN ニュース	平成30年10月8日
	北海道放送 今日ドキッ！	平成30年10月18日
	NHK 岐阜 まるっと！ぎふ	平成30年11月21日
	NHK おはよう日本	平成30年11月26日
	京都新聞	平成30年12月3日
	京都新聞	平成31年2月1日
	河北新報	令和元年10月31日
	朝日新聞	令和元年10月28日
	産経新聞	令和元年10月23日
	神奈川新聞	令和元年10月23日
	四国新聞	令和元年10月23日
	山陽新聞	令和元年10月23日
	佐賀新聞	令和元年10月23日
	長崎新聞	令和元年10月23日
	愛媛新聞	令和元年10月23日
	中国新聞	令和元年10月23日
	京都新聞	令和元年10月23日
	静岡新聞	令和元年10月23日
	付岩手日報	令和元年10月23日
	東奥日報	令和元年10月23日
	秋田魁新報	令和元年10月23日
	朝日新聞	令和元年10月20日
	仙台放送	令和元年11月12日

竹林 洋史	東日本放送	令和元年10月30日
	NHK	令和元年9月12日
竹見 哲也	読売テレビ 関西情報ネット ten.	平成30年10月4日
	読売新聞 サイエンスBOX	平成30年10月5日
	NHK かんさい熱視線	平成30年10月12日
	NHK クローズアップ現代+	平成30年12月21日
	産経新聞 台風21号、大阪市街では風速60～70メートル暴風か 京大推定	平成31年2月6日
	毎日新聞 新幹線並み 台風21号、暴風70メートル 大阪・難波のビル街	平成31年2月6日
	読売新聞 難波で瞬間風速70メートル...台風21号、京大チーム試算	平成31年2月6日
	朝日新聞 台風21号、大阪で風速60m超す暴風か 京大が推計	平成31年2月6日
	朝日放送テレビ「キャスト」 台風21号 大阪市内で風速70メートルか	平成31年2月6日
	朝日放送テレビ キャスト	令和元年8月15日
	朝日放送テレビ キャスト	令和元年8月27日
	読売新聞 台風21号そば 別の渦	令和元年9月1日
	NHK ニュースほっと関西	令和元年9月5日
	MBS ラジオ ネットワーク 1.17	令和元年9月8日
	福井新聞 西日本豪雨被害原因、京大が解析	令和元年9月19日
	愛媛新聞 西日本豪雨被害原因、京大が解析	令和元年9月19日
	沖縄タイムス 西日本豪雨被害原因、京大が解析 積乱雲の広域多発続く	令和元年9月19日
	毎日新聞 西日本豪雨時、1万メートルまで多量の水蒸気 上空湿度、熱帯並み80%超 京都大チーム	令和元年9月19日
	産経新聞 西日本豪雨の積乱雲発達メカニズムを解明 京大防災研	令和元年9月19日
	朝日新聞 台風19号は「特殊な雨台風」 地形条件も重なり大被害	令和元年10月13日
	共同通信 「大型サイド」ラグビーから学ぶ東京五輪 五輪全会場で危機対応計画	令和元年10月16日
	読売新聞 台風19号 難しかった予測	令和元年10月18日
	朝日新聞 猛烈な台風「もう特殊ではない」 温暖化で変わる進路	令和元年10月19日
	読売新聞 台風の目に航空機で進入、直接観測へ...米韓台と協力し防災強化	令和2年1月19日
	産経新聞 昨年の台風19号、積乱雲「形成層」が流入で豪雨に 京都大防災研が解明	令和2年2月21日
	読売新聞 台風19号の豪雨、近くの湿度「100%」 大気層が原因...京大チーム	令和2年2月21日
竹門 康弘	京都大学新聞 複眼時評 「新環境防災学」による防災と環境保全の両立へ	平成30年4月1日
多々納 裕一	NHK ニュースほっと関西	平成29年6月22日
	NHK ニュース845	平成29年6月22日
	NHK ニュース7	平成29年10月26日
	毎日新聞 大戸川ダム：勉強会初会合は30日 座長に宝氏、専門家招き公開	平成30年5月16日
	京都新聞朝刊 京滋各地 備え急ぐ 台風21号接近 暴風雨懸念 休校・休業はや決定	平成30年9月4日
	京都新聞 洛中洛外 京都府防災講演会 中京・京都烏丸コンベンションホール	平成30年10月13日
	毎日新聞 大戸川ダム：治水に一定の効果 放水時にリスクも 県の勉強会	平成30年12月21日

多々納 裕一	京都新聞 豪雨・台風災害 専門家が講演 31 日, 京丹後	平成 31 年 1 月 29 日
	毎日新聞 講演: 人事尽くし豪雨備え 京大防災研の多々納教授, 地域リーダーに 自らのリスク, 確認を / 京都	平成 31 年 2 月 2 日
	NHK “災害列島ニッポン” ～あなたの備え 見直してみませんか?～	令和元年 10 月 2 日
千木良 雅弘	YOMIURI ONLIN 表層崩壊, 南北 4 キロの爪痕・・・強固な地盤にも	平成 30 年 7 月 16 日
	読売新聞 表層崩壊 爪痕あらわ 表層崩壊 爪痕あらわ	平成 30 年 7 月 16 日
	デジタル毎日北海道震度 7 軽石層一気に崩壊 厚真町の土砂崩れ 北海道震度 7	平成 30 年 9 月 7 日
	朝日新聞 北海道地震 大規模土砂崩れ 軽石層の危険性 露呈	平成 30 年 9 月 13 日
	読売新聞 夕刊 1 面	令和元年 7 月 5 日
中川 一	日刊工業新聞 科学技術・大学	平成 29 年 5 月 1 日
	読売新聞社 洪水災害・土砂災害の防止軽減について	平成 29 年 7 月 15 日
	日本経済新聞 災害に備える	平成 29 年 9 月 8 日
	朝日新聞朝刊 堤防 不完全 20 ヲ所超	平成 29 年 10 月 27 日
中北 英一	共同通信社記事 「温暖化研究, 途切れる恐れ 一米予算減, 研究者に危機感」	平成 29 年 5 月 17 日
	京都新聞朝刊 第 1 面 『九州豪雨 6 人死亡』	平成 29 年 7 月 7 日
	NHK 総合テレビ (福岡放送局) 「なるほど実感報道ドドド」	平成 29 年 7 月 7 日
	NHK 総合テレビ (全国版) NHK スペシャル	平成 29 年 7 月 9 日
	NHK 総合テレビ (全国版) おはよう日本	平成 29 年 8 月 24 日
	NHK 総合テレビ (全国版) おはよう日本	平成 29 年 8 月 24 日
	交通新聞 「鉄道総研講演会「防災技術テーマに」	平成 29 年 11 月 15 日
	朝日新聞朝刊 be on Saturday Be report	平成 29 年 12 月 16 日
	関西テレビ 報道ランナー「阪神大水害 80 年」	平成 30 年 7 月 3 日
	京都新聞朝刊 「京都大学防災研究所中北英一教授に聞く, 梅雨前線の停滞影響」	平成 30 年 7 月 7 日
	読売テレビ うぇーくあっぷ! プラス (全国版)	平成 30 年 7 月 7 日
	毎日新聞朝刊 クローズアップ 2018	平成 30 年 7 月 8 日
	NHK 総合テレビ クローズアップ現代+	平成 30 年 7 月 9 日
	朝日新聞朝刊 時々刻々	平成 30 年 7 月 11 日
	NHK 総合テレビ NHK スペシャル	平成 30 年 7 月 12 日
	読売新聞 サイエンス BOX	平成 30 年 7 月 13 日
	毎日新聞朝刊 くらしナビ	平成 30 年 7 月 25 日
	NHK 総合テレビ 日曜討論	平成 30 年 8 月 26 日
	NHK 総合テレビ (名古屋放送局) 「ナビゲーション 異常気象」	平成 30 年 8 月 31 日
	京都新聞朝刊 「暴風直撃 京滋に被害, 例外と受け止めず注意を」	平成 30 年 9 月 5 日
	NHK 総合テレビ NHK スペシャル	平成 30 年 9 月 9 日
	九州朝日放送 テレメンタリー 2018	平成 30 年 9 月 16 日
	NHK そなえる防災 (web コラム) 第 2 回 豪雨災害の直前予測はどこまで可能なのか」	平成 30 年 10 月 31 日
	京都新聞朝刊 「市 先読めぬ状況」	平成 30 年 11 月 13 日
	京都新聞朝刊 (京都北部版) 「少しの雨で山が崩れる当認識 必要だった」	平成 30 年 11 月 13 日

中北 英一	京都新聞朝刊 「豪雨予測, 進む研究」	平成30年11月14日
	NHK 総合テレビ 視点・論点	平成30年12月3日
	OBS 大分放送局 追跡 平成 ～おおいた30年～	平成30年12月26日
	毎日新聞 (大阪本社版) 「温暖化 雨量7%増」 「北日本も豪雨恐れ」	平成31年1月18日
	NHK 福岡 NEWS WEB	平成31年1月24日
	毎日新聞 (東京本社版) 「温暖化で降水1割増予測」	平成31年1月25日
	宮崎日日新聞 降雨強度, 頻度 さらに悪化」	令和元年5月19日
	山形新聞 「より頻発, 強力に」	令和元年5月22日
	上毛新聞 「より頻発, 強力に」	令和元年5月26日
	FBS 福岡放送局 目撃者 f	令和元年5月26日
	中部経済新聞 「より頻発, 強力になる」	令和元年6月3日
	高知新聞 「より頻発, 強力に」	令和元年6月4日
	東央日報 「より頻発, 強力に」	令和元年6月8日
	下野新聞 「治水の基礎力向上が大切」	令和元年6月12日
	NHK 総合テレビ クローズアップ現代+	令和元年7月4日
	読売テレビ 情報ライブ ミヤネ屋 (全国版)	令和元年7月4日
	広島テレビ (広島), 福岡放送 (福岡, 佐賀), 西日本放送 (岡山, 香川), 南海放送 (愛媛) 「豪雨に負けない! ～西日本豪雨から1年～」	令和元年7月6日
	朝日新聞 (全国版) 「満身創痍の状態に」	令和元年7月8日
	読売テレビ 情報ライブ ミヤネ屋 (全国版)	令和元年8月15日
	NHK 総合テレビ 日曜討論	令和元年9月1日
	BS 朝日 日曜スクープ	令和元年10月20日
中野 元太	読売新聞 太平洋またぎ 合同避難訓練	平成29年7月9日
	日本経済新聞 防災 阪神の知恵を海外に 研究者らネパールで汗	平成30年1月15日
	メキシコ外務省・国際協力開発庁 Web ページ	平成30年9月6日
	Despertar de la Costa (デスペルタル・デ・ラ・コスタ メキシコ・グレロ州地元紙) Continúan programa de reducción de riesgos por sismos y tsunamis (地震・津波リスク減少のプログラムを継続)	平成30年10月18日
	NHK ニュースウォッチ9「震災25年 前を向き懸命に 被災の経験を世界に」	令和2年1月17日
	NHK ウィークエンド関西「世界に伝える震災の記憶」	令和2年1月18日
中道 治久	南日本新聞 梅雨時季前に防災意識啓発 地区別研修会	平成29年5月9日
	南日本新聞 喜入・震度5強 噴火との関連未解明 桜島への影響注視	平成29年7月13日
	南日本新聞 桜島地下探検しよう	平成29年9月10日
	読売新聞 バリ島噴火 54年前に火砕流	平成29年11月27日
	南日本新聞 新燃岳噴火 京大防災研究所 中道治久准教授に聞く 空振, 噴石に注意必要	平成30年3月10日
	南日本新聞 市教育会議「地域の災害史学んで」京大・中道准教授が提言	平成30年8月17日
	南日本新聞 市教育会議「地域の災害史学んで」京大・中道准教授が提言	平成30年8月17日

中道 治久	南日本新聞 桜島大量降灰どう備える 防災情報担い手に 市街地側の意識向上課題 きょう防災の日	平成30年9月1日
	朝日新聞 現場へ！巨大噴火5	平成31年4月12日
	毎日新聞 防災にマグマ解析 京大、東大、気象庁など 桜島火山体構造探査	令和元年12月6日
	南日本新聞 人工地震でマグマ探査 桜島、3年ぶり8回目	令和元年12月6日
	読売新聞 桜島で人工地震 噴火予測へマグマ調査	令和元年12月6日
西野 智研	京都新聞 緊急連載 京都アニメーション放火殺人事件 ③惨事 高温黒煙 避難阻む	令和元年7月17日
	NHK 京アニ 30秒後には煙充滿か	令和元年8月5日
	読売新聞 京アニ放火 煙 30秒で充滿か、2階以上へ 京大准教授が推定	令和元年8月6日
	朝日新聞 放火15秒後 階段に煙充滿 京アニ事件 避難困難か 京大が解析	令和元年8月6日
	産経新聞 京アニ放火 30秒で危機的状況 京大防災研 煙充滿、避難難しく	令和元年8月6日
	秋田魁新聞 放火十数秒で避難困難に 京アニ事件 高温の煙 3階まで 京大解析	令和元年8月7日
	宮崎新聞 京アニ 十数秒で煙充滿 京大解析 1階500度 熱風発生	令和元年8月7日
	茨城新聞 煙充滿 十数秒で避難困難 京アニ放火殺人 京都大防災研が解析	令和元年8月7日
	四国新聞 十数秒で煙充滿、避難困難 京アニ放火 京都大防災研が解析	令和元年8月7日
	上毛新聞 京アニ放火の煙解析 十数秒で避難困難か	令和元年8月7日
	山梨日日新聞 「京アニ」放火 京大防災研が解析 十数秒で高温の煙充滿	令和元年8月7日
	神戸新聞 放火十数秒で煙充滿 京アニ事件 3階まで、避難困難に 京大防災研	令和元年8月7日
	デーリー東北 京アニ放火事件 十数秒後 高温煙3階まで	令和元年8月7日
	東奥日報 京アニ放火 京都大防災研解析 十数秒で煙充滿、避難困難	令和元年8月7日
	中国新聞 煙 十数秒で3階へ 京アニ放火 京都大が解析	令和元年8月7日
	岩手日報 放火後十数秒で煙充滿 京大防災研「京アニ」事件解析	令和元年8月7日
	福井新聞 京アニ放火殺人事件 煙 十数秒で3階まで 京大解析 高温、避難困難に	令和元年8月7日
	新潟日報 京アニ放火・高温の煙 十数秒で3階へ	令和元年8月7日
	岐阜新聞 京アニ放火 十数秒で3階まで煙 防災研解析 120～500度の高熱	令和元年8月7日
	河北新聞 京アニ放火 高温の煙 十数秒で3階へ 京大解析 一気に上昇 避難困難	令和元年8月7日
	北日本新聞 10数秒で煙充滿 避難困難 京アニ放火 京都大防災研が解析	令和元年8月7日
	秋田新聞 京アニ事件 放火十数秒で避難困難 京大准教授、煙の動きを解析	令和元年8月7日
	中日新聞 放火後十数秒 避難難しく 京アニ事件、京大解析 熱風一気に上昇	令和元年8月7日
	毎日新聞 高温の煙 30秒で充滿 京アニ放火 専門家分析	令和元年8月18日
	日本経済新聞 高温の煙、30秒で充滿 京アニ放火1ヵ月 短時間で逃げ場失う	令和元年8月18日
	京都新聞 出火後30秒 高温の煙充滿 京大防災研分析「避難は困難」	令和元年8月18日
	読売新聞 階段室に壁や扉 必要 京アニ放火 分析調査発表	令和2年2月21日
	京都新聞 煙拡散防ぐ設備を 建物火災 人的被害対策訴え 京大防災研・西野准教授 京アニ事件から報告	令和2年2月21日
	朝日新聞 南海トラフ「津波火災で延焼」避難ビルに危険 防災対策に警鐘 京大准教 授らシミュレーション	令和2年3月24日
西村 卓也	大分放送 旬間3ch「熊本地震から1年～被災地の今...巨大地震に備えよ」	平成29年4月12日
	読売新聞	平成29年4月14日

西村 卓也	毎日放送 VOICE	平成 29 年 6 月 14 日
	テレビ朝日 報道ステーション	平成 30 年 4 月 9 日
	山陰中央テレビ プライムニュースさんいん plus+山陰島根県西部地震 1 ヶ月・被災地のいま	平成 30 年 5 月 13 日
	毎日新聞 ひずみ集中帯 山陰にも	平成 30 年 5 月 17 日
	MBS ラジオ 大阪府北部地震特番	平成 30 年 6 月 18 日
	関西テレビ 報道ランナー	平成 30 年 6 月 18 日
	共同通信 大阪府北部の地震関連	平成 30 年 6 月 19 日
	テレビ朝日 羽鳥慎一モーニングショー	平成 30 年 6 月 19 日
	朝日放送テレビ 正義のミカタ	平成 30 年 6 月 23 日
	BS 朝日 日曜スクープ	平成 30 年 6 月 24 日
	MBS テレビ VOICE	平成 30 年 7 月 18 日
	しんぶん赤旗 地震列島の”死角”	平成 30 年 9 月 2 日
	読売新聞 震源域「ひずみ」蓄積しやすく...関東地方にも	平成 30 年 9 月 7 日
	NHK ニュースウォッチ 9	平成 30 年 9 月 13 日
	NHK ニュース 7	平成 30 年 9 月 13 日
	山陰中央新報 山陰地方の内陸地震 京大、島大研究者ら分析	平成 30 年 10 月 14 日
	テレビ朝日 羽鳥慎一モーニングショー	平成 31 年 1 月 4 日
	朝日新聞 震源付近、プレートのひずみ集中 過去にも M6 超の地震	令和元年 6 月 19 日
	NHK クローズアップ現代+	令和元年 6 月 19 日
	MBS 山形県沖地震関連	令和元年 6 月 19 日
	NHK おはよう日本	令和元年 12 月 2 日
	読売新聞 サイエンスBOX {追う} GPS 迅速に断層把握「ひずみ」蓄積も高精度観測	令和元年 12 月 20 日
	読売新聞 京大防災研、西日本の岩盤ひずみ空白地帯調査へ	令和 2 年 1 月 11 日
	朝日新聞	令和 2 年 1 月 16 日
橋本 学	TBS ラジオ 荻上チキ Session-22	平成 29 年 8 月 29 日
	朝日新聞 地震リスク評価 不確実性 社会で向き合おう	平成 29 年 9 月 10 日
	MBS ラジオ ネットワーク 1・17	平成 29 年 10 月 29 日
畑山 満則	熊本日日新聞	平成 29 年 8 月 23 日
	NHK 災害時の SNS 有効性伝える講演 京都府宇治市	平成 30 年 1 月 12 日
	NHK NHK スペシャル メルトダウン 7	平成 30 年 3 月 17 日
	読売新聞 避難場所特定 携帯を活用	平成 30 年 4 月 14 日
	NHK かんさい熱視線	平成 30 年 8 月 31 日
	NHK NHK スペシャル	平成 31 年 1 月 17 日
	滋賀夕刊 虎校生、ドローンで防災にひと役	令和元年 8 月 3 日
平石 哲也	福井新聞 砂浜浸食止まらず	平成 29 年 8 月 20 日
	朝日新聞 朝日新聞 朝刊	令和元年 9 月 4 日
	読売新聞	令和元年 10 月 25 日

深畑 幸俊	静岡新聞	平成 29 年 6 月 24 日
	日本経済新聞 大地震呼ぶ「ひずみ」なぜ	令和元年 8 月 25 日
	朝日新聞 日本海溝が動く？ 続く謎解き 地震予測に迫る 5	令和 2 年 2 月 21 日
牧 紀男	FM・和歌山県地域放送 「ラジオ防災講座」	平成 30 年 2 月 2 日
	NHK 徳島 阿波スペシャル町を残していくために〜”事前復興”巨大地震にそなえる	平成 30 年 3 月 16 日
松浦 純生	読売新聞	平成 30 年 4 月 18 日
松四 雄騎	朝日新聞 DIGITAL	平成 30 年 7 月 9 日
森 信人	東京新聞・朝刊 「地球温暖化に伴う台風の将来予測についての解説」	平成 29 年 4 月 13 日
	中日新聞・夕刊 「地球温暖化に伴う台風の将来予測についての解説」	平成 29 年 4 月 13 日
	NHK NHK スペシャル「巨大危機Ⅱ第 2 集「異常気象」	平成 29 年 9 月 9 日
	NHK BS1 国際報道 2017 「国際報道 2017 ・カリブ海 ハリケーン被災の教訓は」	平成 29 年 11 月 24 日
	NHK おはよう日本「巨大ハリケーン緊急現地調査で見た、日本の備えの課題とは」	平成 29 年 12 月 13 日
	読売新聞夕刊 科学面「温暖化・風力発電量減か」	平成 29 年 12 月 21 日
	NHK World News from Tokyo	平成 30 年 2 月 8 日
	毎日新聞 Web 版	平成 30 年 7 月 10 日
	毎日新聞 東京朝刊	平成 30 年 7 月 25 日
	NHK ニュースほっと関西「高潮 「スーパー台風」で大阪は」	平成 30 年 8 月 28 日
	NHK 総合 総合ニュース（緊急ニュース、ニュース 7 他 4 回程度）	平成 30 年 9 月 4 日
	日本経済新聞 海上空港のもろさ露呈 関空、高潮で浸水防げず	平成 30 年 9 月 5 日
	朝日新聞 満潮時に最強台風が襲来、条件そろい記録的な高潮に	平成 30 年 9 月 5 日
	読売新聞 高潮第 2 室戸台風は死者・不明者 200 人超え	平成 30 年 9 月 5 日
	毎日放送 VOICE【記録的暴風雨！！台風 21 号が残した爪痕…各地の被害状況と復旧のメドは】	平成 30 年 9 月 5 日
	読売テレビ ミヤネ屋	平成 30 年 9 月 5 日
	毎日新聞 台風 21 号：高潮 3 メートル「140 年に 1 度」	平成 30 年 9 月 6 日
	NHK 総合 ニュースほっと関西、学会が台風 21 号の高潮について調査開始	平成 30 年 9 月 7 日
	朝日新聞 台風 21 号の高潮、防潮堤は機能した？ 学会が調査開始	平成 30 年 9 月 7 日
	産経新聞 140 年に 1 度の高潮 大阪湾 3 メートル超、京大チーム解析	平成 30 年 9 月 10 日
	テレビ大阪 やさしいニュース、台風 21 号 1 週間を振り返って	平成 30 年 9 月 11 日
	毎日放送 VOICE, 台風 21 号から 1 週間、1 週間を振り返って	平成 30 年 9 月 11 日
	徳島新聞 140 年に 1 度の高潮 大阪湾 3 メートル超、京大チーム解析	平成 30 年 9 月 11 日
	読売テレビ かんさい情報ネット ten, 台風 21 号から 1 ヶ月	平成 30 年 10 月 4 日
	NHK 総合 ニュースウォッチ 9, 台風 21 号 大阪湾の高潮 6m 以上	平成 30 年 10 月 4 日
	朝日新聞 （今さら聞けない+）高潮 温暖化で高まる被害の危険性	平成 31 年 1 月 5 日
	産経新聞 朝刊・【防災その先へ】複合災害に備え、先見越した対策急務	平成 31 年 1 月 6 日
	山梨日日新聞 海の森沿岸災害を防ぐ	平成 31 年 1 月 24 日
	日経コンストラクション	平成 31 年 3 月 4 日

森 信人	The Conversation Climate change may change the way ocean waves impact 50% of the world's coastlines	令和元年 8 月 20 日
	毎日新聞 Web 版 (8 月 30 日) , 朝刊 (8 月 31 日)	令和元年 8 月 30 日
	読売新聞 夕刊・1 面	令和元年 9 月 2 日
	NHK 関西熱視線	令和元年 9 月 6 日
	読売新聞 台風 21 号調査防災に生かしてこそ	令和元年 9 月 6 日
	毎日新聞 伊勢湾台風から 60 年	令和元年 9 月 19 日
	テレビ大阪 やさしいニュース, 台風 21 号調査結果速報	令和元年 9 月 21 日
	WeatherUnderground Japan's Typhoon Jebi Demonstrates the Vulnerability of Airports to Storm Surge	令和元年 9 月 21 日
	読売新聞 朝刊, 高潮調査結果	令和元年 9 月 22 日
	毎日新聞 朝刊・I P C C 特別報告書	令和元年 9 月 26 日
	産経新聞 夕刊, 大阪湾沿岸高波 6m 超	令和元年 9 月 26 日
	関西テレビ 報道ランナー, 台風 21 号から 1 ヶ月	令和元年 10 月 4 日
	NHK 総合 ニュース 7	令和元年 10 月 4 日
	NHK 総合 ニュースほっと関西, 台風 21 号 大阪湾の高潮 6m	令和元年 10 月 4 日
	毎日新聞 朝刊・台風 19 号 各地で最大瞬間風速&最高潮位を更新	令和元年 10 月 19 日
	NHK NHK スペシャル・「10 y e a r s a f t e r 未来への分岐点」	令和 2 年 1 月 1 日
	読売新聞 36 面・南海トラフ地震想定	令和 2 年 1 月 25 日
山口 弘誠	Discovery Channel Tomorrow by Japan	平成 31 年 2 月 28 日
	K.U.RESEARCH ドキュメンタリー グリラ豪雨から命を守りたい	平成 31 年 3 月 29 日
	日本下水道新聞 高精度予測の実現へ	令和元年 7 月 10 日
	中国新聞 豪雨・土石流 最新の知見 大規模災害に備えて急務	令和元年 7 月 26 日
山下 裕亮	朝日新聞社 スロー地震解明へ観測開始	平成 29 年 4 月 3 日
	MRT ニュース Next	平成 29 年 4 月 4 日
	OBS 熊本・大分地震の発生から 1 年	平成 29 年 4 月 12 日
	UMK U-doki	平成 29 年 4 月 14 日
	南日本新聞社 巨大地震と関連? ゆっくり地震 潮位変動が誘発	平成 29 年 11 月 29 日
	南日本新聞社 鹿児島, 宮崎沖で「ゆっくり地震」を調べる研究者	平成 30 年 1 月 4 日
	NHK イブニング宮崎	平成 30 年 1 月 19 日
	NHK イブニング宮崎	平成 30 年 1 月 24 日
	宮崎日日新聞社 日向灘の大津波解明へ スロー地震関与検証	平成 30 年 1 月 25 日
	MRT 宮崎放送 新燃岳噴火で地殻変動 マグマが流入か	平成 30 年 3 月 6 日
	宮崎日日新聞社 新燃岳噴火 深部マグマ再流入か 京大防災研宮崎観測所 地殻変動を確認	平成 30 年 3 月 6 日
	南日本新聞社 新燃岳 7 年ぶり爆発	平成 30 年 3 月 7 日
	MRT 宮崎放送 mtr ニュース Next 新燃岳噴火 1 週間 活発な噴火活動続く	平成 30 年 3 月 8 日
	南日本新聞社 新燃岳の噴火続く 地殻変動「マグマ供給された」 大きな爆発警戒を	平成 30 年 3 月 8 日

山下 裕亮	UMK テレビ宮崎 UMK スーパーニュース 新燃岳噴火 大規模な噴火が起こる可能性 専門家は	平成30年3月9日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 マグマ供給停止か 専門家指摘	平成30年3月9日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 爆発的噴火から1週間 専門家に聞く	平成30年3月13日
	NHK おはよう日本	平成30年3月15日
	南日本新聞社 新燃岳で火砕流 小規模、火口西へ800メートル	平成30年3月25日
	宮崎日日新聞社 新燃岳噴火1ヶ月 マグマ蓄積 警戒続く	平成30年4月1日
	MRT 宮崎放送 mtr ニュース Next 新燃岳噴火 噴煙5000メートルに	平成30年4月5日
	宮崎日日新聞社 新燃岳噴煙8000メートル	平成30年4月6日
	UMK テレビ宮崎 UMK スーパーニュース 日向灘沖地震と大津波の関連性調査	平成30年4月11日
	日本経済新聞社 終息いつ?長期化に不安 新燃岳噴火2ヶ月	平成30年5月1日
	毎日新聞 噴火2カ月 終息兆し見えず	平成30年5月1日
	産経ニュース 新燃岳噴火2カ月 終息の兆し見えず…長期化懸念、農業や観光業に影響	平成30年5月2日
	MRT 宮崎放送 mtr ニュース Next 新燃岳北側の地震 専門家の見解は	平成30年5月3日
	宮崎日日新聞社 新燃岳情報 北側2キロ火山性地震278回 霧島連山地下にひずみ	平成30年5月4日
	UMK テレビ宮崎 UMK スーパーニュース	平成30年8月17日
	宮崎日日新聞社 日向灘スロー地震 調査船出発 観測機材回収分析へ	平成30年8月18日
	宮崎日日新聞社 日向灘スロー地震調査船出発 観測機材回収分析へ	平成30年8月18日
	MRT 宮崎放送 ニュース Next 新燃岳で7時間越えの火山性微動	平成30年9月5日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 新燃岳噴火から1年	平成30年10月11日
	MRT 宮崎放送 ニュース Next 日向灘地震に備え専門家が講演	平成30年10月31日
	UMK テレビ宮崎 Super News 宮崎市で防災研修会 日向灘大地震の脅威を知る	平成30年10月31日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 日向灘地震への備えを学ぶ	平成30年10月31日
	宮崎日日新聞社 日向灘地震 意識高める	平成30年11月1日
	MRT 宮崎放送 ニュース Next 宮崎市の京大防災研究所見学イベント	平成30年11月4日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 京大研究所宮崎観測所の一般公開	平成30年11月5日
	宮崎日日新聞社 地震や地殻変動理解 京大宮崎観測所が見学会	平成30年11月6日
	MRT 宮崎放送 ニュース Next M6.4の地震 専門家は...	平成31年1月9日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 新燃岳 火口周辺警報解除 噴火警戒レベル「1」に	平成31年1月18日
	MRT 宮崎放送 わけもん! 藤岡弘、宮崎ぶらり旅〜宮崎市にある地震観測所〜	平成31年1月30日
	宮崎サンシャインFM 開局20周年記念特別番組 東日本大震災から8年	平成31年3月9日
	MRT 宮崎放送 ニュース Next 日向灘で地震相次ぐ 延岡で震度4	平成31年3月27日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 日向灘震源の地震相次ぐ	平成31年3月27日
	宮崎日日新聞社 延岡で震度4 県内全域揺れ観測	平成31年3月28日
	UMK テレビ宮崎 U-doki 延岡市で震度4 県内全域で揺れ観測	平成31年3月30日
	UMK テレビ宮崎 Super News 県道1号線 新ルート整備 専門家「慎重な検討が必要」	令和元年5月9日

山下 裕亮	朝日新聞デジタル 九州新幹線で上下線に遅れ、原発異常なし 宮崎震度5弱	令和元年5月10日
	MRT 宮崎放送 ニュースNext 県内で震度5弱 今後も余震に注意 (スタジオ出演)	令和元年5月10日
	MRT 宮崎放送 MRT ニュース 専門家「今回は前震の可能性も」 宮崎市で震度5弱の影響	令和元年5月10日
	NHK 鹿児島放送局 日向灘 過去にも規模大きい地震	令和元年5月10日
	NHK 宮崎放送局 京大助教「M7級もありえる」	令和元年5月10日
	NHK NEWS WEB 宮崎県で震度5弱の地震 専門家「過去に繰り返しM7級」	令和元年5月10日
	UMK テレビ宮崎 Super News 1996年の地震と同じ震源 専門家「M7クラスの地震に注意」	令和元年5月10日
	宮崎日日新聞社 みやにち防災特集 日向灘の地震 備えを	令和元年5月11日
	UMK テレビ宮崎 U-doki 宮崎で震度5弱 南海トラフとの関連は (スタジオ出演)	令和元年5月11日
	UMK テレビ宮崎 Super News 日向灘で地震 今後の地震活動 専門家の見方は	令和元年5月13日
	MRT 宮崎放送 ニュースNext 震度5弱から1週間	令和元年5月17日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 震度5弱の地震から1週間	令和元年5月17日
	UMK テレビ宮崎 Super News 震度5弱の地震から1週間 専門家は	令和元年5月17日
	UMK テレビ宮崎 U-doki 震度5弱の地震から1週間 専門家は...	令和元年5月18日
	西日本新聞社 日向灘の周期地震警戒を M7.1級、30～40年周期で発生 「ここ数十年で最も危険性高い」 専門家が警鐘	令和元年5月19日
	宮崎日日新聞社 地震「引き続き警戒を」 専門家 防災対策呼びかけ	令和元年6月9日
	MRT 宮崎放送 ニュースNext 地震発生から1ヶ月 日向灘は	令和元年6月10日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 震度5弱から1ヶ月で備えは？	令和元年6月10日
	UMK テレビ宮崎 Super News 震度5弱の地震から1ヶ月 日向灘の現状は	令和元年6月10日
	宮崎日日新聞社 被害想定見直しへ 県防災会議、ハード整備や人口減反映	令和元年10月8日
	MRT 宮崎放送 MRT ニュース 災害に備え地域防止の意識向上を	令和元年10月12日
	UMK テレビ宮崎 UMK ニュース 地震専門家が講演 宮崎市地域防災研修会	令和元年10月12日
	NHK 宮崎放送局 イブニング宮崎 地震・火山の研究施設 一般公開 (京大ウィークス関係)	令和元年10月21日
	MRT 宮崎放送 ニュースNext 実際の揺れを再現 県内初公開“地震ザブトン”を体験 (京大ウィークス関連)	令和元年10月21日
	MRT 宮崎放送 ニュースNext 過去の地震を再現 「地震ザブトン」体験会 (京大ウィークス関連)	令和元年10月21日
	UMK テレビ宮崎 Super News 日向灘地震 過去の痕跡から津波想定へ	令和元年10月22日
	FNN PRIME ONLINE 山道の地層から海の砂と見られる堆積物...357年前の津波の痕跡から今後の津波想定に【宮崎発】	令和元年10月26日
	日本経済新聞社 「ゆっくりすべり」研究者が観測計画 南海トラフで引き金も	令和2年3月9日
矢守 克也	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成29年4月2日
	毎日新聞	平成29年4月9日
	朝日新聞	平成29年4月9日
	京都新聞 連載コラム：現代のことば	平成29年4月10日
	朝日新聞 22メートル避難タワー	平成29年4月14日

矢守 克也	読売新聞	平成 29 年 4 月 14 日
	産経新聞	平成 29 年 4 月 18 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 5 月 7 日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成 29 年 5 月 12 日
	NHK 広島ラジオ 防災ラジオキャンペーン	平成 29 年 6 月 1 日
	NHK ラジオ NHK 和歌山ラジオ防災講座（第 3 回）	平成 29 年 6 月 2 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 6 月 4 日
	京都新聞 連載コラム：現代のことば	平成 29 年 6 月 20 日
	福井放送ラジオ 福井放送ラジオ防災特別番組「そのとき、命を守るために」	平成 29 年 6 月 24 日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成 29 年 6 月 29 日
	高知新聞	平成 29 年 6 月 30 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 7 月 2 日
	日本経済新聞 春秋	平成 29 年 7 月 7 日
	読売新聞	平成 29 年 7 月 9 日
	読売新聞	平成 29 年 7 月 9 日
	高知新聞	平成 29 年 7 月 10 日
	高知新聞	平成 29 年 7 月 10 日
	共同通信（神戸新聞，河北新報，西日本新聞など 18 紙）	平成 29 年 7 月 11 日
	NHK ニュース高知	平成 29 年 7 月 12 日
	高知新聞	平成 29 年 7 月 12 日
	読売新聞	平成 29 年 7 月 13 日
	NHK ジャーナル	平成 29 年 7 月 14 日
	MBS ラジオ	平成 29 年 7 月 16 日
	ラジオ関西 時間です！林編集長	平成 29 年 7 月 18 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 8 月 6 日
	朝日新聞	平成 29 年 8 月 29 日
	NHK ラジオ 防災の日ラジオ特集	平成 29 年 9 月 1 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 9 月 3 日
	読売新聞	平成 29 年 9 月 17 日
	毎日新聞	平成 29 年 9 月 27 日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成 29 年 9 月 28 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 10 月 1 日
	高知新聞	平成 29 年 10 月 29 日
	朝日新聞	平成 29 年 10 月 30 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 11 月 5 日
	毎日新聞	平成 29 年 11 月 24 日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成 29 年 11 月 30 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成 29 年 12 月 3 日
	MBS ラジオ ネットワーク 1. 17	平成 29 年 12 月 17 日

矢守 克也	産経新聞	平成 29 年 12 月 19 日
	毎日新聞	平成 29 年 12 月 28 日
	熊本日日新聞 熊日論壇：先例に学ぶ被災地の将来	平成 30 年 1 月 7 日
	朝日新聞 地域防災語り合う 伊賀や名張の 180 人	平成 30 年 1 月 10 日
	MBS ラジオ 特別番組 AMラジオ災害問題協議会ーいのちのラジオ	平成 30 年 1 月 14 日
	熊本日日新聞 ゲーム通し”備災”学ぶ	平成 30 年 1 月 15 日
	京都新聞 共同通信配信（他、高知新聞、西日本新聞、東京新聞、熊本日日新聞など） 語り部活動、生きる力に：阪神淡路大震災 23 年	平成 30 年 1 月 16 日
	産経新聞 過去の教訓今こそ学べ	平成 30 年 1 月 17 日
	NHK ラジオ関西ホットライン 「南海トラフ巨大地震とは」「南海トラフ地震、備 えのポイントは？」 「時間差発生に要注意」	平成 30 年 2 月 1 日
	高知新聞 畜光材で夜間避難迅速に	平成 30 年 2 月 2 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇：「まだ」と「もう」の不思議な綾	平成 30 年 2 月 4 日
	高知新聞 南海地震の記憶 冊子に：四万十町・興津中生と京大防災研	平成 30 年 2 月 4 日
	FMサルース サロン・ド・防災	平成 30 年 2 月 4 日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成 30 年 2 月 8 日
	FMサルース サロン・ド・防災	平成 30 年 2 月 11 日
	防災ラジオ滋賀 おうみ防災カフェ	平成 30 年 2 月 12 日
	高知新聞 興津小が防災学習報告 京大研と津波への意識向上	平成 30 年 2 月 13 日
	NHK FMおうみアイ 防災を伝える新しいカタチ	平成 30 年 2 月 16 日
	FMサルース サロン・ド・防災	平成 30 年 2 月 18 日
	NHK ラジオワイド 防災を伝える新しいカタチ	平成 30 年 2 月 20 日
	京都新聞 災害時避難促す言葉は	平成 30 年 2 月 21 日
	FMサルース サロン・ド・防災	平成 30 年 2 月 25 日
	RKC 高知放送 eye+スーパーニュース	平成 30 年 2 月 28 日
	NHK ラジオ関西ホットライン 津波からの避難訓練	平成 30 年 3 月 1 日
	NHK ニュースほっと関西 特集：どう備える河川津波	平成 30 年 3 月 2 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇：特異な顔知り次に備えを	平成 30 年 3 月 4 日
	NHK スペシャル 河川津波”～震災 7 年 知られざる脅威～	平成 30 年 3 月 4 日
	産経新聞 津波防災 VRで命守る アプリで避難訓練	平成 30 年 3 月 11 日
	毎日放送ラジオ ネットワーク 1・17 スペシャル～3・11 から始まった	平成 30 年 3 月 11 日
	産経新聞 自助浸透も、耐震化置き去り	平成 30 年 3 月 11 日
	フジテレビ Mr サンデー	平成 30 年 3 月 11 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇：復興論の原点は「やり直し」	平成 30 年 4 月 1 日
	京都新聞 向日市が大地震の備蓄計画	平成 30 年 4 月 5 日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成 30 年 4 月 5 日
	熊本日日新聞 社説：熊本地震 2 年 地域の将来像 自らの手で	平成 30 年 4 月 14 日
	毎日新聞 熊本地震：2 年 備えることで命助かる 岩永さん、経験伝承し防災取り組 み 自宅全壊、久留米に避難／福岡	平成 30 年 4 月 14 日

矢守 克也	NHK滋賀 ニュースおうみ発 630 「しが！！防災応援団」	平成30年4月19日
	NHK滋賀 ラジオで防災応援団	平成30年4月20日
	熊本日日新聞 地震教訓防災力高めよう	平成30年5月4日
	熊本日日新聞 熊日論壇：「故郷のために」と誓う高校生	平成30年5月6日
	高知新聞 津波避難 安全確保に苦心	平成30年5月11日
	茨城新聞 海辺の防災考える：大洗でシンポ：高知の事例も紹介も	平成30年5月27日
	NHK関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成30年5月31日
	NHK ラジオ 関西ホットライン	平成30年6月1日
	NHKラジオ関西ホットライン 風水害：3種類の避難 NHKラジオ関西ホットライ ン	平成30年6月1日
	熊本日日新聞 くまにち論壇：「災異改元」が示す災害の歴史	平成30年6月3日
	京都新聞 大阪地震「大きな余震に備えを」矢守・京大防災研教授	平成30年6月19日
	ラジオ関西 「時間です！林編集長」	平成30年6月19日
	NHK 静岡 防災ボイス	平成30年7月1日
	熊本日日新聞 想定内に備える“本気”の防災	平成30年7月3日
	MBS ニュースなラヂオ	平成30年7月9日
	産経新聞	平成30年7月18日
	京都新聞 コラム「凡語」	平成30年7月19日
	四国新聞	平成30年7月20日
	日本経済新聞	平成30年7月28日
	毎日新聞	平成30年7月29日
	NHK 関西 ラジオワイド「ぼうさいコラム」	平成30年8月2日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成30年8月5日
	ラジオ関西 「時間です！林編集長」	平成30年8月8日
	NHK ニュース ほっと関西	平成30年8月28日
	NHK おはよう関西	平成30年8月29日
	朝日新聞	平成30年8月29日
	NHK かんさい熱視線	平成30年8月31日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成30年9月2日
	熊本日日新聞	平成30年9月7日
	京都新聞 コラム「凡語」	平成30年9月12日
	京都新聞	平成30年9月14日
	NHK ニュース 「おはよう日本」	平成30年9月20日
	NHK ニュース 「京いちにち」（京の防災2018）	平成30年9月21日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成30年9月27日
	高知新聞	平成30年10月2日
	神戸新聞	平成30年10月7日
	京都新聞	平成30年10月7日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成30年10月7日

矢守 克也	朝日新聞	平成30年10月13日
	Semanario Monitor (メキシコ)	平成30年10月15日
	朝日新聞	平成30年10月18日
	Zihuatanejo ABC (メキシコ)	平成30年10月21日
	京都新聞	平成30年11月4日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成30年11月4日
	Yahoo News Page The PAGE	平成30年11月5日
	神奈川新聞	平成30年11月6日
	RCC 中国放送 RCC イマなまっ!	平成30年11月6日
	NHK 高知ニュース	平成30年11月28日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成30年11月29日
	サンテレビニュース	平成30年11月29日
	高知新聞	平成30年11月29日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成30年12月2日
	高知新聞	平成30年12月5日
	産経新聞	平成30年12月12日
	熊本日日新聞	平成30年12月13日
	NHKFM しが!!防災応援ラジオ	平成30年12月21日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成31年1月6日
	読売新聞	平成31年1月12日
	神戸新聞	平成31年1月16日
	産経新聞	平成31年1月17日
	日本経済新聞	平成31年1月18日
	NHK 関西ラジオワイド ぼうさいコラム	平成31年1月31日
	ABC ラジオ	平成31年2月3日
	高知新聞	平成31年2月3日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成31年2月3日
	朝日新聞	平成31年2月18日
	NHK ラジオ (高知) ラジオ防災特番	平成31年2月23日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成31年3月3日
	NHK テレビ NHK 四国らしんばん	平成31年3月8日
	NHK ラジオ (和歌山) NHK 和歌山ラジオ防災講座 (第12回)	平成31年3月8日
	京都新聞	平成31年3月10日
	NHK テレビ 第1部「東北のいま」& 第2部「大切な命を守るために」	平成31年3月10日
	日本経済新聞	平成31年3月11日
	熊本日日新聞 熊本地震復興再生会議第8回シンポ	平成31年3月17日
	NHK 高知 こうち情報いちばん	平成31年3月18日
	産経新聞	平成31年3月19日
	ABC ラジオ ちょっといい話	平成31年3月24日

矢守 克也	NHK テレビ NHK ニュース（京都）	平成31年3月26日
	読売新聞	平成31年3月30日
	産経新聞	平成31年3月31日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	平成31年4月7日
	熊本日日新聞	平成31年4月14日
	熊本日日新聞 新生面	平成31年4月16日
	NHK ニュース 「クマロク！」	平成31年4月19日
	NHK ニュースほっと関西	平成31年4月23日
	毎日新聞 憂楽帳	平成31年4月24日
	朝日新聞	平成31年4月25日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	令和元年5月5日
	NHK ニュース おうみ発630	令和元年5月9日
	読売新聞 今日のノート	令和元年5月11日
	NHKFM ラジオ ラジオで防災応援トーク	令和元年5月17日
	神戸新聞	令和元年5月20日
	朝日新聞	令和元年5月27日
	SBS 静岡放送 JSBS スペシャル	令和元年5月27日
	NHK ニュース ほっと関西	令和元年5月30日
	日本経済新聞	令和元年5月30日
	NHK 関西ラジオワイド 「ぼうさいコラム」	令和元年5月30日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	令和元年6月2日
	山陽新聞 識者インタビュー	令和元年6月4日
	NHK ニュース おはよう日本	令和元年6月4日
	山陽新聞	令和元年6月7日
	河北新報	令和元年6月14日
	NHK 総合 いつか来る日のために：証言記録スペシャル	令和元年6月16日
	山陽新聞	令和元年6月16日
	産経新聞 都市災害から守る（上）	令和元年6月18日
	京都新聞	令和元年6月19日
	産経新聞	令和元年7月3日
	日本経済新聞	令和元年7月3日
	日本経済新聞	令和元年7月3日
	リビング京都 1989号	令和元年7月6日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	令和元年7月7日
	読売新聞	令和元年7月7日
	毎日新聞	令和元年7月9日
	毎日新聞	令和元年7月9日
	西日本新聞	令和元年7月9日
	産経新聞 「偏西風」	令和元年7月20日

矢守 克也	毎日新聞	令和元年 7 月 24 日
	NHK ラジオ ぼうさいコラム	令和元年 7 月 25 日
	NHK テレビ 「ぐるっと関西おひるまえ」	令和元年 7 月 29 日
	読売新聞	令和元年 8 月 25 日
	NHK テレビ ニュースおうみ発 630	令和元年 8 月 29 日
	日本経済新聞	令和元年 8 月 31 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	令和元年 9 月 1 日
	神戸新聞	令和元年 9 月 1 日
	産経新聞	令和元年 9 月 1 日
	NHK ラジオ 防災ラジオ特集	令和元年 9 月 2 日
	NHK テレビ かんさい熱視線	令和元年 9 月 6 日
	びわ湖放送ニュース	令和元年 9 月 15 日
	NHK ラジオ ぼうさいコラム	令和元年 9 月 25 日
	読売新聞	令和元年 10 月 3 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	令和元年 10 月 6 日
	NHK WORLD “News Room Tokyo”	令和元年 10 月 23 日
	台湾テレビ台視新聞ニュース	令和元年 10 月 30 日
	NHK 静岡 防災ボイス	令和元年 11 月 1 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	令和元年 11 月 3 日
	建設通信新聞	令和元年 11 月 5 日
	熊本日日新聞 くまにち論壇	令和元年 12 月 1 日
	NHK ラジオ ぼうさいコラム	令和元年 12 月 5 日
	NHK	令和元年 12 月 6 日
	日本経済新聞	令和元年 12 月 15 日
	産経新聞	令和元年 12 月 16 日
吉田 聡	NHK サイエンス ZERO	平成 30 年 1 月 21 日

6.8 供用促進事業による産学連携の取り組み

6.8.1 風と流れのプラットフォーム

平成 28 年度より、防災研究所共同利用・共同研究施設である境界層風洞と衝撃試験装置が、風と流れのプラットフォーム（<http://www.jamstec.go.jp/ceist/kazenagare-pf/>）の実施機関の 1 つとなった。風と流れのプラットフォームは、産学官が共用可能な研究施設・設備等の整備・運用を含めた施設間のネットワークを構築し、高度な計測分析機器・計算機を中心としたイノベーション創出のためのプラットフォームを形成するとともに、日本の研究開発基盤の持続的な維持・発展に貢献することを目的として、文部科学省 先端研究基盤共用促進事業（共用プラットフォーム形成支援プログラム）の支援を受けた事業である。国内の 6 つの風洞施設、1 つのスーパーコンピュータが連携して、風洞実験と数値流体シミュレーションのシームレスな利用環境およびワンストップサービスを構築することにより、産業界における風と流れに関する様々な利用ニーズへのソリューションを提供している。平成 29 年から令和元年度の防災研究所の利用実績を以下にまとめる。

平成 30 年度には 5 件、令和元年度は 17 件、**利用・相談実績**

平成 29 年度には相談案件が 15 件、そのうち 3 件が風洞の利用（10 日）につながった。平成 30 年度には相談案件が 15 件あった。年度後半におきた台風 21 号による強風被害を受けて実験装置を利用した実験が多くなり、風洞の利用が合計 14 件（45 日）、

衝撃試験装置の利用が合計 2 件（11 日）となった。

令和元年度には相談案件が 17 件あった。境界層風洞のオーバーホールがあったために、風洞実験の委託研究はなかった。令和 2 年に入り、コロナウイルス感染の影響で、幾つか予定されていた風洞実験がキャンセルまたは延期になったが衝撃試験装置を用いた利用が合計 9 件（14 日）あった。今期の利用件数及び利用料収入を表 6.8.1 に示す。

技術向上・教育プログラム

平成 29 年度に 3 日間、平成 30 年度に 2 日間、令和元年度に 2 日間、研究員の風洞および衝撃試験技術の向上のために、模型や治具を実際に作製するワークショップ、高層建築物の耐風設計法についての講習会、高層ビル模型の風力、風圧測定の研修を研究員および技術職員を対象に行った。

広報活動

風と流れのプラットフォーム・シンポジウム 2017, 2018, 2019 において、「京都大学防災研究所境界層風洞実験装置の紹介」と題して講演、およびパネル展示とチラシ配布を行い、防災研究所の施設および装置を使ったこれまでの実績を紹介した。また、京都府中小企業技術センターに依頼し、会員企業宛てに風洞および衝撃試験装置の紹介用チラシを配布した。そのほか、設備照会用のパネル、パンフレット、チラシを作成し、風洞見学者に対して、風と流れのプラットフォームの概要および、設備の説明と業務依頼等の広報活動を行った。

表 6.8.1 利用件数及び利用料収入

	年度	平成 29 年	平成 30 年	令和元年
1. 利用件数（有償）	（1）企業等	2	11	4
	（2）産学連携	1	1	0
	（3）大学等	0	2	2
	計	3	14	6
2. 利用件数（無償）	（1）企業等	0	0	1
	（2）産学連携	0	0	1
	（3）大学等	0	2	1
	計	0	2	3
3. 利用件数（計）（1 + 2）	（1）企業等	2	11	5
	（2）産学連携	1	1	1
	（3）大学等	0	4	3
	合計	3	16	9
利用料収入	千円	2,285	9,142	2,249